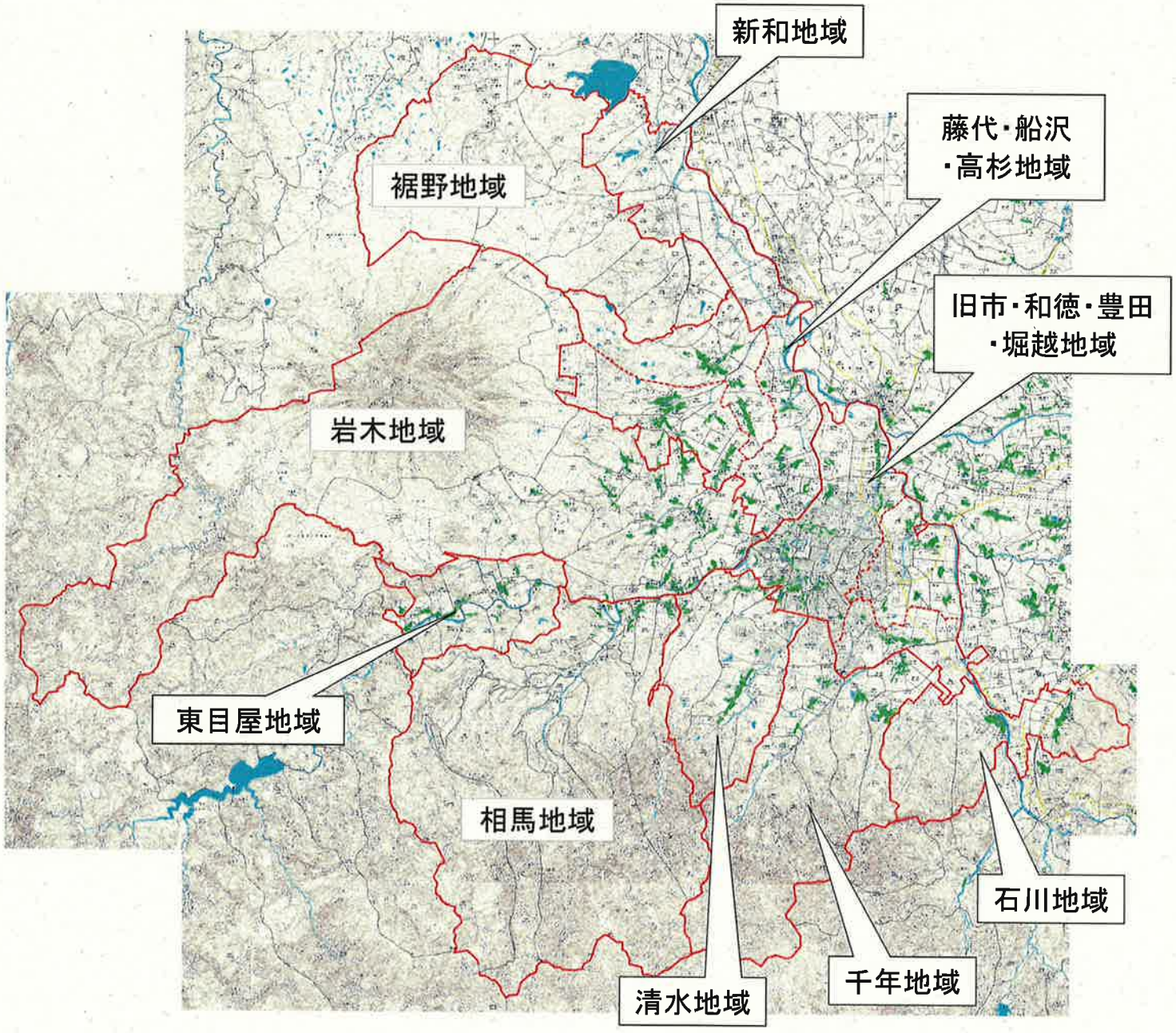
人・農地プラン策定地域位置図



人・農地プラン

市町村名	集落／地域名	集落・地域の耕作面積(ha)
弘前市	旧市・和徳・豊田・堀越地域	912

当初作成年月	更新年月(1回目)	更新年月(2回目)	更新年月(3回目)	更新年月(4回目)	更新年月(5回目)	更新年月(6回目)
H24.12.12	H25.3.11	H25.5.17	H26.8.5	H27.2.4	H27.8.4	H28.2.19
更新年月(7回目)	更新年月(8回目)	更新年月(9回目)	更新年月(10回目)	更新年月(11回目)	更新年月(12回目)	
H28.8.4	H29.2.17	H29.8.21	H30.2.26	H30.8.28	H31.3.20	

集落名

旧市：新寺町、西茂森、茂森新町、和徳町、堅田、東城北、西城北、田町、八幡町、新町、西大工町、樋ノ口町、南城西、茜町、富士見町、寒沢町、桔梗野、樹木、高崎、南大町、松ケ枝、俵元、和泉、富田町、南富田町、宮園、田町

和徳：撫牛子、大久保、津賀野、百田、向外瀬、清野袋、青山、岩賀

豊田：小比内、高田、新里、福村、福田、境関、川崎、豊田、早稲田、外崎

1. 地域の人と農地の現状

水稲主作地帯であり、有数の良質生産地である。また、産地市場向けを主体とした都市近郊型野菜団地が形成されている。農業就業人口の高齢化及び減少に伴って、農業後継者に継承されない又は担い手に集積されない農地で一部遊休化したものが近年増加傾向にある。

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開始型）	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
1	法認農	※※※※	52	7	有	水稲 大豆	76.8	水稲 大豆	95.9	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	24		○	○	○	
2	集	※※※※	58	99	有	水稲	62.6	水稲	100.0	-	高付加価値化 低コスト化	24			○	○	
3	集	※※※※	63	8	有	水稲	16.5	水稲	30.0	-	高付加価値化 低コスト化	24			○	○	
4	法認農	※※※※	62	13	有	水稲 大豆	39.6	水稲 大豆	47.1	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	24		○	○	○	千年、石川地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：54.9ha 計画：65.5ha
5		※※※※	72	-	有	水稲	3.0	水稲	7.4	有	高付加価値化 低コスト化	24		○	○	○	
6	認農	※※※※	69	2	有	水稲 りんご	5.3	水稲 りんご	6.6		高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	
7	認農	※※※※	59	3(5)	無	水稲 りんご	0.7	水稲 りんご	1.0	有	高付加価値化 複合化 低コスト化 法人化	25		○	○	○	千年、石川地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：5.1ha 計画：7.9ha
8	認農	※※※※	53	4	有	水稲	10.0	水稲	15.0	有	高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	
9	認農	※※※※	50	3(3)	有	水稲 りんご	0.9	水稲 りんご	0.9		高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	千年、岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：3.4ha 計画：3.9ha
10	認農	※※※※	69	2(4)	有	りんご	2.5	りんご	2.8		高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開始型）	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
11		※※※※	53	4	無	水稲 りんご	1.6	水稲 りんご	3.0		高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	
12	認農	※※※※	46	4(2)	無	りんご	1.2	りんご	1.2		高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	清水地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：9.9ha 計画：9.9ha
13	認農	※※※※	39	3(2)	無	水稲 トマト等	7.0	水稲 トマト等	7.6	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	
14	認農	※※※※	68	3(7)	有	りんご	2.2	りんご	3.3		高付加価値化 低コスト化	26		○	○	○	
15	法 認就	※※※※	39	1(2)	有	水稲 ミニトマト	7.6 0.1	水稲 ミニトマト	15.0 2.0	有	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	26	○	○	○	○	
16	認就	※※※※	46	0(0)	無	いちご	0.07	いちご	0.5		新規就農 高付加価値化 低コスト化	26	○	○	○	○	
17	認農	※※※※	39	2(0)	有	りんご 水稲	0.5	りんご 水稲	1.3	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	26		○	○	○	千年地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：0.65ha 計画：2.3ha
18		※※※※	53	2(0)	無	りんご	0.7	りんご	0.7	無	高付加価値化 低コスト化	26		○	○	○	岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：2.0ha 計画：2.0ha
19	認農	※※※※	51	2(2)	無	水稲 なす 枝豆 ブロッコリー	5.9	水稲 なす 枝豆 ブロッコリー	6.0	無	高付加価値化 複合化 低コスト化	26		○	○	○	
20	認農	※※※※	71	3(0)	有	水稲	2.6	水稲	2.6	無	高付加価値化 低コスト化	26		○	○	○	

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開始型）	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
21	認農	※※※※	75	3(3)	有	水稲	0.9	水稲	6.4	無	高付加価値化 低コスト化	27		○	○	○	藤代・船沢・高杉、岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：2.04ha 計画：11.3ha
22	認農	※※※※	77	3(10)	有	水稲 野菜 りんご	2.6	水稲 野菜 りんご	4.8	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	28		○	○	○	清水、藤代・船沢・高杉、石川、岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：11.2ha 計画：24.35ha
23	認農	※※※※	68	4(0)	有	水稲	6.0	水稲	4.0	有	高付加価値化 低コスト化	28		○	○	○	
24	認就	※※※※	32	0(0)	無	水稲	0.0	水稲	3.0	有	新規就農 高付加価値化 低コスト化	28	○	○	○	○	千年地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：0.06ha 計画：3.1ha
25	認農	※※※※	62	1	有	水稲	9.0	水稲	10.0	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	28		○	○	○	千年、石川地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：9.0ha 計画：14.0ha 作業受託あり
26	認農	※※※※	73	2(6)	有	りんご	2.0	りんご	3.0		高付加価値化 低コスト化	28		○	○	○	
27	認農	※※※※	55	3(延べ500)	無	水稲	0.8	水稲	0.8	無	高付加価値化 低コスト化	28		○	○	○	千年地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：9.7ha 計画：9.7ha
28	認農	※※※※	57	2(2)	有	りんご 野菜	0.1	りんご 野菜	1.2	無	高付加価値化 複合化 低コスト化	28		○	○	○	新和地域にも農地あり（プラン掲載なし）
29		※※※※	41	1(延べ40)	無	野菜	0.6	野菜	0.9	有	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	29	○		○		
30	法認農	※※※※	39	14(23)	有	トマト その他野菜	0.3	トマト その他野菜	0.3	有	6次産業化 高付加価値化 低コスト化	29		○	○	○	清水、岩木、相馬地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：8.34ha 目標：40.3ha

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開始型）	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
31	認農	※※※※	70	3 (延べ100)	有	水稲 りんご 露地野菜 施設野菜	3.8 0.2 0.4 0.2	水稲 りんご 露地野菜 施設野菜	5.0 0.2 0.4 0.3	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	29	○	○	○		
32	認農	※※※※	52	3(6)	無	水稲 トマト等野菜	0.98	水稲 トマト等野菜	3.0	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	30		○	○		市外（藤崎町等）の農地が主
33	法 認農	※※※※	44	0(5)	無	いちご ぶどう りんご	0.5 0.05 0.0	いちご ぶどう りんご	0.5 0.05 1.0	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	30		○			
34	認農	※※※※	55	4		トマト等 りんご 水稲 豆	0.36 0.06 0.9 0.1	トマト等 りんご 水稲 豆	0.36 0.06 0.9 0.1	無	高付加価値化 複合化 低コスト化	30					
35	認農	※※※※	47	1(3)	無	トマト にんにく ねぎ	0.5	トマト にんにく ねぎ	0.7	有	高付加価値化 低コスト化	30		○	○		
36	認農	※※※※	68	3 (120)	有	水稲	2.9	水稲	6.0	有	高付加価値化 低コスト化	30		○	○		

【　記載上の注意　】

※　「今後の地域の中心となる経営体」には、認定農業者、認定新規就農者、法人化や農地利用集積を行うことが確実を見込まれる集落営農、効率的かつ安定的な農業経営になっている経営体などの担い手がいれば、当該経営体等の意向を確認した上で位置づけることとします。
※　「属性」には、法人は「法」、集落営農は「集」、認定就農者・認定新規就農者は「認就」、認定農業者は「認農」と記載します。
※　「経営体（氏名）」には、法人経営、集落営農など組織経営体の場合は、その組織経営体の名称を記載し、下段括弧書きで組織経営体の代表者名を記載します。
※　「新規就農・６次産業化・・・・等の取組」には、経営発展のために今後取り組もうとする内容に合致する取組を選択し記載します。
※　計画欄については、現状から概ね５年程度を記載する。（以下の計画欄についても同じ。）
※　「その他」には、６次産業化支援事業、強い農業づくり交付金（経営資源有効活用対策事業）、耕作放棄地再生利用緊急対策交付金など、活用が見込まれる関連施策がある場合に記載します。
※　「備考」には、活用する県単独事業などの施策の内容、経営発展に向けて取り組む内容で特筆すべき事項があれば記載します。

3. 貸付、売渡希望の農地

No.	出し手の氏名	地目	地名、地番、大字、字、集落番号	貸付け等の区分（㎡）			農地中間管理機構への貸付けを予定	傾斜	備考
				貸付	意向確認中	売渡			
1	※※　※※	遊休農地（畑）	西茂森二丁目14-2,	433		433			
2	※※　※※	保全管理（畑）	西茂森二丁目14-4,	674		674			
3	※※　※※	不作付地（畑）	西茂森二丁目16-8,	380		380			
4	※※　※※	保全管理（畑）	茂森新町四丁目13-9,			112			
5	※※　※※	市街化畑	西城北二丁目5-5,			191			
6	※※　※※	田	樋の口町124-1,			1,061			
7	※※　※※	田	樋の口町126-1,			1,970			
8	※※　※※	田	樋の口町128,			224			
9	※※　※※	原野	樋の口町290-2,			3,565			
10	※※　※※	無断転用	樹木二丁目26-3,	269		269			
11	※※　※※	遊休農地（畑）	撫牛子橋本416,	271					
12	※※　※※	遊休農地（畑）	撫牛子橋本486-3,	201					
13	※※　※※	保全管理（畑）	撫牛子橋本495-1,	71		71			
14	※※　※※	畑	撫牛子橋本495-7,	353		353			
15	※※　※※	畑	撫牛子橋本495-16,			244			
16	※※　※※	遊休農地（畑）	撫牛子橋本537-5,	366		366			
17	※※　※※	遊休農地（畑）	撫牛子橋本537-6,	264		264	有		
18	※※　※※	遊休農地（畑）	撫牛子橋本537-62,	353		353			
19	※※　※※	畑	撫牛子橋本578-2,	561		561			
20	※※　※※	遊休農地（畑）	撫牛子橋本589,	763		763			
21	※※　※※	畑	撫牛子橋本710,	122		122	有		
22	※※　※※	田	撫牛子橋本732,	1,315					
23	※※　※※	田	撫牛子橋本733,	419					
24	※※　※※	田	撫牛子橋本741,			1,196			
25	※※　※※	田	撫牛子橋本742,			1,990			
26	※※　※※	田	撫牛子橋本743,			995			
27	※※　※※	田	撫牛子橋本744,			743			
28	※※　※※	遊休農地（畑）	撫牛子橋本942-1,	4,373					
29	※※　※※	遊休農地（畑）	撫牛子橋本942-2,	85					
30	※※　※※	保全管理（田）	撫牛子橋本952,	158		158			
31	※※　※※	保全管理（田）	撫牛子橋本953,	72		72			
32	※※　※※	畑	撫牛子宮本106-3,			240			

3. 貸付、売渡希望の農地

No.	出し手の氏名	地目	地名、地番、大字、字、集落番号	貸付け等の区分（㎡）			農地中間管理機構への貸付けを予定	傾斜	備考
				貸付	意向確認中	売渡			
33	※※　※※	遊休農地（田）	撫牛子宮本738-1,		475				
34	※※　※※	田	撫牛子宮本762,			76			
35	※※　※※	不作付地（田）	撫牛子宮本764,			36			
36	※※　※※	不作付地（田）	撫牛子宮本765-2,			115			
37	※※　※※	田	撫牛子宮本769,	92		92			
38	※※　※※	畑	大久保宮本292-1,			428			
39	※※　※※	畑	大久保宮本292-2,			379			
40	※※　※※	不作付地（畑）	大久保沼田184-1,	1,530		1,530			
41	※※　※※	畑	大久保沼田188-4,	409		409			
42	※※　※※	保全管理（畑）	大久保沼田202-2,	760		760			
43	※※　※※	保全管理（畑）	大久保沼田221,		1,199				
44	※※　※※	畑	津賀野岡本35,	191		191			
45	※※　※※	畑	津賀野岡本74,	370		370			
46	※※　※※	畑	津賀野浅田564-26,	181		181			
47	※※　※※	保全管理（田）	津賀野浅田865-1,	84					
48	※※　※※	保全管理（田）	津賀野浅田866,	39					
49	※※　※※	田	津賀野浅田1088-1,	1,412		1,412	有	平坦	大豆
50	※※　※※	田	津賀野浅田1088-2,	3,543		3,543	有	平坦	大豆
51	※※　※※	樹園地	津賀野浅田1138-1,	3,916			有	平坦	ふじ、弘前ふじ、トキ、サンつがる（全て丸葉）
52	※※　※※	樹園地	津賀野浅田1138-2,	221		221	有	平坦	ふじ、弘前ふじ、トキ、サンつがる（全て丸葉）
53	※※　※※	田	向外瀬豊田264-1,	1,810			有		
54	※※　※※	田	向外瀬豊田282,	1,600			有		
55	※※　※※	田	向外瀬豊田284,	700			有	平坦	
56	※※　※※	田	向外瀬豊田286,	271			有		
57	※※　※※	田	向外瀬豊田287,	1,586			有		
58	※※　※※	田	清野袋岡部345-2,	2,535		2,535			
59	※※　※※	田	清野袋岡部357-1,			979			
60	※※　※※	田	清野袋岡部358-1,			752			
61	※※　※※	畑	清野袋川田34-1,			283			
62	※※　※※	畑	清野袋川田35,			39			
63	※※　※※	田	清野袋川田401-3,			314		平坦	
64	※※　※※	田	清野袋川田401-4,			56		平坦	

3. 貸付、売渡希望の農地

No.	出し手の氏名	地目	地名、地番、大字、字、集落番号	貸付け等の区分（㎡）			農地中間管理機構への貸付けを予定	傾斜	備考
				貸付	意向確認中	売渡			
65	※※　※※	田	清野袋川田403-2,			304		平坦	
66	※※　※※	保全管理（畑）	清野袋川田537-3,	643		643			
67	※※　※※	保全管理（畑）	清野袋川田538-1,	309		309			
68	※※　※※	畑	清野袋川田545-6,	1,687		1,687			
69	※※　※※	田	清野袋川田551,	185		185			
70	※※　※※	畑	清野袋川田554-1,	10		10			
71	※※　※※	畑	清野袋川田555-1,	239		239			
72	※※　※※	遊休農地（畑）	清野袋川田562-1,	305		305			
73	※※　※※	畑	清野袋川田610,	472		472			
74	※※　※※	田	清野袋川田615,	72		72			
75	※※　※※	田	清野袋川田618,	142		142			
76	※※　※※	保全管理（畑）	清野袋川田743-19,	1,289			有		
77	※※　※※	畑	撫牛子三丁目5-16,	138		138			
78	※※　※※	保全管理（畑）	撫牛子三丁目5-17,	76		76			
79	※※　※※	保全管理（畑）	撫牛子三丁目5-18,	234		234			
80	※※　※※	保全管理（畑）	撫牛子三丁目6-2,	307		307			
81	※※　※※	遊休農地（畑）	清野袋二丁目3-16,			333			
82	※※　※※	遊休農地（畑）	清野袋二丁目3-24,			62			
83	※※　※※	保全管理（畑）	清野袋二丁目5-35,	70		70			
84	※※　※※	遊休農地（畑）	清野袋二丁目11-8,	105		105			
85	※※　※※	田	清野袋二丁目11-12,			46			
86	※※　※※	不作付地（畑）	清野袋二丁目14-1,			181			
87	※※　※※	不作付地（畑）	清野袋二丁目14-2,			327			
88	※※　※※	不作付地（畑）	清野袋二丁目14-3,			330			
89	※※　※※	不作付地（畑）	清野袋二丁目14-4,			333			
90	※※　※※	不作付地（畑）	清野袋二丁目14-16,			148			
91	※※　※※	不作付地（畑）	清野袋二丁目14-17,			155			
92	※※　※※	不作付地（畑）	清野袋二丁目14-18,			158			
93	※※　※※	遊休農地（畑）	清野袋二丁目14-20,			119			
94	※※　※※	遊休農地（畑）	清野袋二丁目14-21,			19			
95	※※　※※	田	清野袋四丁目15-12,			662		平坦	
96	※※　※※	田	清野袋四丁目15-13,			1,384		平坦	

3. 貸付、売渡希望の農地

No.	出し手の氏名	地目	地名、地番、大字、字、集落番号	貸付け等の区分（㎡）			農地中間管理機構への貸付けを予定	傾斜	備考
				貸付	意向確認中	売渡			
97	※※　※※	田	清野袋四丁目15-15,			232		平坦	
98	※※　※※	田	清野袋四丁目15-16,			158		平坦	
99	※※　※※	遊休農地（畑）	撫牛子五丁目4-3,	443			有	平坦	
100	※※　※※	不作付地（畑）	撫牛子五丁目7-16,	1,421		1,421	有		
101	※※　※※	畑	撫牛子五丁目7-17,	496		496	有		
102	※※　※※	畑	撫牛子五丁目7-18,	10		10	有		
103	※※　※※	不作付地（畑）	撫牛子五丁目7-19,	476		476	有		
104	※※　※※	畑	撫牛子五丁目7-29,	260		260	有		
105	※※　※※	畑	向外瀬一丁目12-14,	165		165			
106	※※　※※	畑	向外瀬一丁目12-19,	234		234			
107	※※　※※	畑	向外瀬二丁目23-4,			125			
108	※※　※※	田	新里西里見149,	313					
109	※※　※※	田	新里西里見150,	1,868					
110	※※　※※	不作付地（田）	新里中平岡40,	36		36			
111	※※　※※	田	新里上樋田17-2,			2,747			
112	※※　※※	田	新里上樋田18,			2,720			
113	※※　※※	遊休農地（田）	新里上樋田26-2,		198				
114	※※　※※	遊休農地（田）	新里上樋田26-3,		105				
115	※※　※※	遊休農地（田）	新里上樋田27-2,		161				
116	※※　※※	遊休農地（田）	新里上樋田27-3,		495				
117	※※　※※	遊休農地（田）	新里上樋田27-4,		82				
118	※※　※※	遊休農地（田）	新里上樋田27-5,		161				
119	※※　※※	遊休農地（田）	新里上樋田27-7,		85				
120	※※　※※	遊休農地（田）	新里上樋田27-10,		125				
121	※※　※※	遊休農地（田）	新里上樋田27-14,		59				
122	※※　※※	遊休農地（田）	新里上樋田46,		66				
123	※※　※※	遊休農地（田）	新里上樋田48-2,		66				
124	※※　※※	遊休農地（田）	新里中樋田4-1,			3,161			
125	※※　※※	遊休農地（田）	新里中樋田4-6,			4,505			
126	※※　※※	田	新里中樋田100-3,	2,985		2,985			
127	※※　※※	田	新里中樋田107-5,	310		310			
128	※※　※※	遊休農地（田）	福村早稲田50-6,	428					

3. 貸付、売渡希望の農地

No.	出し手の氏名	地目	地名、地番、大字、字、集落番号	貸付け等の区分（㎡）			農地中間管理機構への貸付けを予定	傾斜	備考
				貸付	意向確認中	売渡			
129	※※　※※	遊休農地（田）	福村早稲田52-1,	1,846					
130	※※　※※	遊休農地（田）	福村早稲田53-1,		759				
131	※※　※※	田	福村堀合71-12,	168					
132	※※　※※	田	福村俵元44-1,	42			有		
133	※※　※※	田	福村俵元44-2,	26			有		
134	※※　※※	田	福村俵元46,	76			有		
135	※※　※※	田	福村俵元47-1,	39			有		
136	※※　※※	田	福村俵元47-2,	82			有		
137	※※　※※	田	福村俵元63-2,	185		185			
138	※※　※※	田	福村舘元12-1,	641			有		
139	※※　※※	畑	福村舘元45-3,	258					
140	※※　※※	畑	福村舘元46,	52					
141	※※　※※	保全管理（田）	福村下川原9-4,	223			有		
142	※※　※※	田	境関川部6-2,	204					
143	※※　※※	田	境関川部7,	2,519					
144	※※　※※	田	境関川部8,	72					
145	※※　※※	田	境関川部39-1,	1,032					
146	※※　※※	畑	境関川部68-2,	842					
147	※※　※※	田	境関亥ノ宮25-1,	991			有		
148	※※　※※	田	境関富岳79-2,	704			有		
149	※※　※※	畑	境関鳳川13-1,			773			
150	※※　※※	畑	境関鳳川13-2,			916			
151	※※　※※	田	境関鶴田3,			198			
152	※※　※※	田	境関鶴田14-1,			5,355			
153	※※　※※	田	境関鶴田20-4,	152					
154	※※　※※	田	境関鶴田20-17,	840					
155	※※　※※	田	境関西田2-3,			2,280			
156	※※　※※	田	門外富岡101-2,	3,967			有		
157	※※　※※	田	門外栄田188-2,	991			有	平坦	
158	※※　※※	遊休農地（田）	門外栄田228,	3,741					
159	※※　※※	田	門外村井224,	231					
160	※※　※※	田	門外村井334,			3,653			

3. 貸付、売渡希望の農地

No.	出し手の氏名	地目	地名、地番、大字、字、集落番号	貸付け等の区分（㎡）			農地中間管理機構への貸付けを予定	傾斜	備考
				貸付	意向確認中	売渡			
161	※※　※※	田	門外村井341,			132			
162	※※　※※	畑	堀越川合34,	945		945			
163	※※　※※	畑	堀越川合39-1,	109		109			
164	※※　※※	畑	堀越川合39-2,	105		105			
165	※※　※※	畑	堀越宮本88-1,	310			有		
166	※※　※※	畑	堀越宮本90,	383			有		
167	※※　※※	田	堀越宮本139,	240		240	有	平坦	大豆
168	※※　※※	田	堀越宮本140,	3,684		3,684	有	平坦	大豆
169	※※　※※	田	堀越平山37,			2,006			
170	※※　※※	田	堀越平山38,			215			
171	※※　※※	田	堀越平山39,			5,662			
172	※※　※※	保全管理（田）	堀越柳田219,			261			
173	※※　※※	保全管理（田）	堀越柳田220-1,			44			
174	※※　※※	畑	堀越柳田314-1,	72			有		
175	※※　※※	畑	堀越柳田314-2,	39			有		
176	※※　※※	田	堀越柳田315-1,	103			有		
177	※※　※※	田	堀越柳田315-2,	47			有		
178	※※　※※	樹園地	堀越柳田323,	214			有		
179	※※　※※	樹園地	堀越柳田324,	1,947			有		スチューベン
180	※※　※※	保全管理（畑）	川合浅田184,			2,656			
181	※※　※※	不作付地（田）	川合下川原245,			1,450			
182	※※　※※	田	川合下川原289-1,			1,490		平坦	水稲
183	※※　※※	田	川合下川原290,			1,839		平坦	水稲
184	※※　※※	畑	川合下川原290,			944			
185	※※　※※	田	川合岡本109,			494			
186	※※　※※	樹園地	川合岡部58,			512		平坦	つがる、トキ、ひろさきふじ、ジョナゴールド、王林、ふじ（全て丸葉）
187	※※　※※	樹園地	川合岡部59,			1,660		平坦	つがる、トキ、ひろさきふじ、ジョナゴールド、王林、ふじ（全て丸葉）
188	※※　※※	樹園地	川合岡部63,			1,688		平坦	つがる、トキ、ひろさきふじ、ジョナゴールド、王林、ふじ（全て丸葉）
189	※※　※※	樹園地	川合岡部64,			416		平坦	つがる、トキ、ひろさきふじ、ジョナゴールド、王林、ふじ（全て丸葉）
190	※※　※※	樹園地	川合岡部66,			954		平坦	つがる、トキ、ひろさきふじ、ジョナゴールド、王林、ふじ（全て丸葉）
191	※※　※※	田	川合岡部67,			386		平坦	つがる、トキ、ひろさきふじ、ジョナゴールド、王林、ふじ（全て丸葉）
192	※※　※※	田	川合岡部68,			213		平坦	つがる、トキ、ひろさきふじ、ジョナゴールド、王林、ふじ（全て丸葉）

3. 貸付、売渡希望の農地

No.	出し手の氏名	地目	地名、地番、大字、字、集落番号	貸付け等の区分（㎡）			農地中間管理機構への貸付けを予定	傾斜	備考
				貸付	意向確認中	売渡			
193	※※　※※	保全管理（田）	門外二丁目8-23,	899		899			
194	※※　※※	田	門外二丁目20-8,	296		296	有	平坦	
195	※※　※※	田	門外二丁目20-18,	354			有		
196	※※　※※	田	門外二丁目20-19,	70		70			
197	※※　※※	保全管理（畑）	門外三丁目9-31,	396			有	平坦	ふじ（丸葉）
198	※※　※※	保全管理（畑）	門外三丁目9-32,	1,482			有	平坦	ふじ（丸葉）

4. 中心経営体の確保状況

中心経営体は十分確保されている／(中心経営体はいるが十分ではない)／中心経営体がいない

5. 将来の農地利用のあり方

取組事項	対応	
担い手に集積・集約化する	○	農地利用集積の定量的な目標について 現在の集積(所有)面積:280.5ha 将来の目標面積:387.9ha(H33)
担い手の分散錯圃を解消する	○	
新規参入を促進して、新規参入者に集積・集約化する	○	
耕作放棄地を解消する	○	
その他[右欄に自由に記載]	○	

6. 5についての農地中間管理機構の活用方針

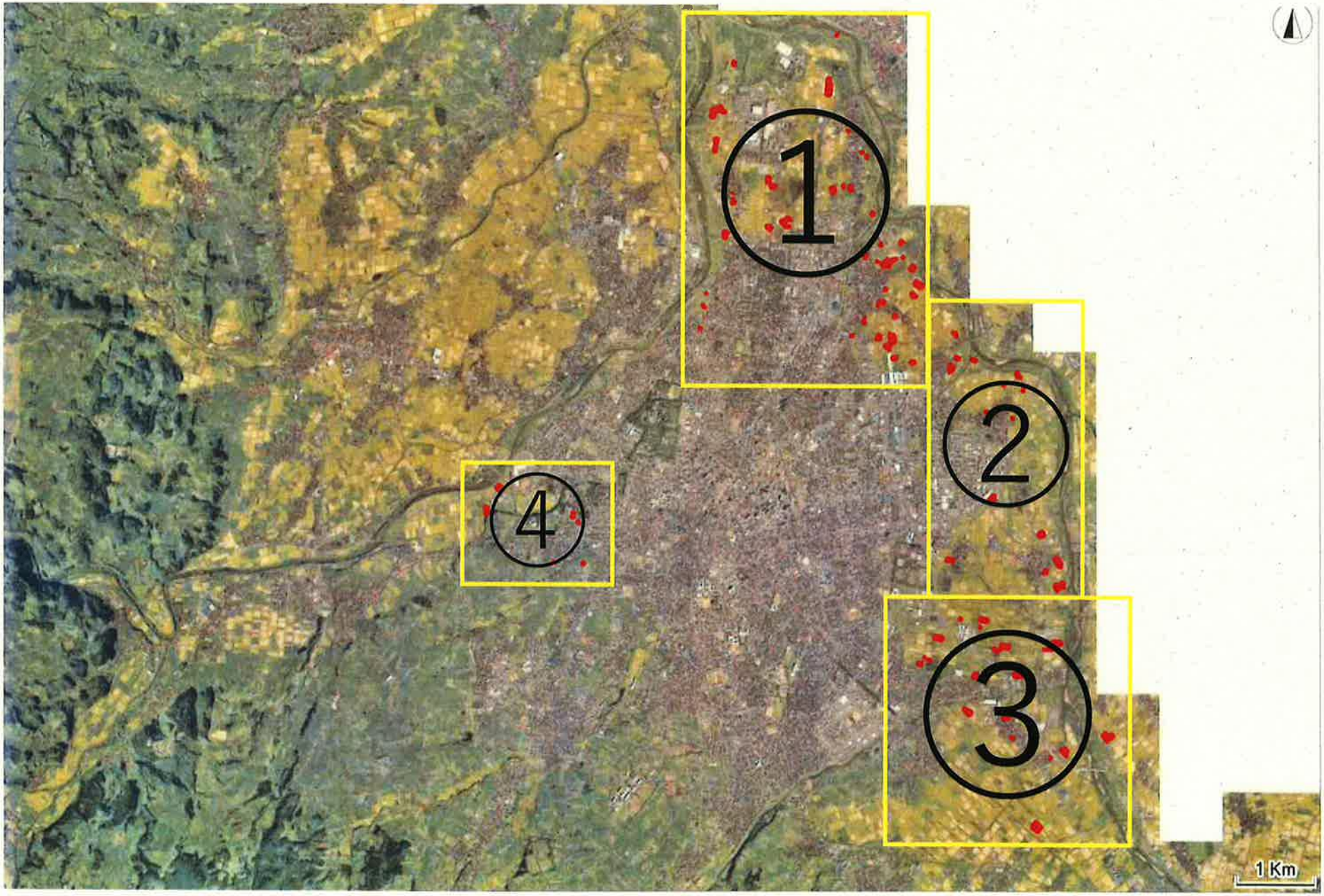
取組事項	対応	
地域の農地所有者は、原則として農地中間管理機構に貸し付ける	○	取組について 中心経営体、農業委員、農地利用最適化推進委員により、離農などを考えている人の農地状況等を確認し、適切に貸付される可能性を判断した上で、農地中間管理機構の活用を勧める。
農業をリタイア・経営転換する人は、原則として農地中間管理機構に貸し付ける	○	
担い手の分散錯圃を解消するため利用権を交換しようとする人は、原則として農地中間管理機構に貸し付ける	○	
その他[右欄に自由に記載]	○	

7. 今後の地域農業のあり方

認定農業者（法人も含む）、集落営農組織、農業後継者、新規就農者等の多様な担い手を中心となる経営体と位置づけることにより、それ以外の農業者からの農地集積を円滑に進め、りんごと米の二大作目に加え、野菜等の導入を推進し、個別の農業経営や地域農業の維持・活性化を図る。

旧市・和徳・堀越・豊田

別紙



人・農地プラン

市町村名	集落／地域名		集落・地域の耕作面積(ha)			
弘前市	清水地域		825			
当初作成年月	更新年月(1回目)	更新年月(2回目)	更新年月(3回目)	更新年月(4回目)	更新年月(5回目)	更新年月(6回目)
H24.12.12	H25.3.11	H25.5.17	H26.2.20	H26.8.5	H27.2.4	H27.8.4
更新年月(7回目)	更新年月(8回目)	更新年月(9回目)	更新年月(10回目)	更新年月(11回目)	更新年月(12回目)	更新年月(13回目)
H28.2.19	H28.8.4	H29.2.17	H29.8.21	H30.2.26	H30.8.28	H31.3.20

集落名：

稔町、旭ケ丘、緑ケ丘、清水、若葉、清水富田、小沢、坂元、悪戸、下湯口、
常盤坂、大原、桜ケ丘、清富町、大開、自由ケ丘

1. 地域の人と農地の現状

りんごと米の複合地帯であり、高品質りんごの産地として名高い。農業就業人口の高齢化及び減少に伴って、農業後継者に継承されない又は担い手に集積されない農地で一部遊休化したものが近年増加傾向にある。

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開始型）	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
1		※※※※	38	-	無	りんご	0.0	りんご	2.6		新規就農 高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	
2		※※※※	31	-	無	りんご	0.0	りんご	1.0		新規就農 高付加価値化 低コスト化	25	○	○	○	○	
3		※※※※	36	-	無	りんご	2.5	りんご	2.5		新規就農 高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	
4		※※※※	38	-	無	りんご	0.6	りんご	2.4	有	新規就農 高付加価値化 低コスト化	24	○	○	○	○	千年地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：0.6ha 計画：3.0ha
5		※※※※	35	-	無	いちご	0.0	いちご	0.4		新規就農 高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	
6		※※※※	46	-	無	りんご	2.2	りんご	6.1		高付加価値化 低コスト化	24		○	○	○	
7	認農	※※※※	56	-	有	りんご	3.3	りんご	3.8		高付加価値化 低コスト化	24		○	○	○	
8	認農	※※※※	51	4(5)	有	りんご	3.6	りんご	3.6		高付加価値化 低コスト化	24		○	○	○	
9	認農	※※※※	70	-	無	りんご	0.7	りんご	1.2	有	高付加価値化 低コスト化	24		○	○	○	

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開始型）	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
10		※※※※	34	-	無	りんご	0.4	りんご	1.5		新規就農 高付加価値化 低コスト化	25	○	○	○	○	
11	認農	※※※※	40	-	無	りんご	0.0	りんご	0.5		新規就農 高付加価値化 低コスト化	25	○	○	○	○	藤代・船沢・高杉地域のプランにも掲載経営規模合計 現状：0.5ha 計画：1.5ha
12	法認農	※※※※	53	99(28)	有	りんご	3.6	りんご	4.0		高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	
13	認農	※※※※	50	2(4)	無	りんご 水稲	5.8	りんご 水稲	6.4		高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	
14	認農	※※※※	50	4(4)	無	りんご 水稲	4.0	りんご 水稲	5.0		高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	
15	認農	※※※※	42	4(4)	無	りんご	2.7	りんご	3.0		高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	
16	認農	※※※※	60	4(20)	有	りんご	6.5	りんご	8.0	無	高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：10.2ha 計画：11.7ha
17		※※※※	64	4(0)	無	りんご 水稲 大豆	2.2	りんご ｱｽﾊﾟﾗｶﾞｽ	2.7		高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	
18	認農	※※※※	57	5(2)	有	りんご	0.9	りんご	1.1		高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	東目屋、岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：3.9ha 計画：4.5ha

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開始型）	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
19	認農	※※※※	60	2(6)	有	りんご 水稲	6.6	りんご 水稲	8.5		高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	
20		※※※※	30	-	無	りんご	0.0	りんご	1.0		新規就農 高付加価値化 低コスト化	25	○	○	○	○	
21	認農	※※※※	44	3(3)	有	りんご	0.5	りんご	2.5	有	高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	藤代・船沢・高杉、岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：2.5ha 計画：2.8ha
22		※※※※	39	-	無	りんご	0.0	りんご	1.0		新規就農 高付加価値化 低コスト化	25	○	○	○	○	
23	認農	※※※※	56	7(6)	有	水稲 りんご	2.9	水稲 りんご	3.0	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：3.7ha 計画：4.0ha
24	認農	※※※※	54	4	有	りんご	4.3	りんご	5.0	有	高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	
25		※※※※	59	3(3)	有	りんご	0.0	りんご	0.3		高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	東目屋、岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：2.5ha 計画：2.8ha
26		※※※※	42	-	無	りんご	0.6	りんご	1.6	無	新規就農 高付加価値化 低コスト化	24	○	○	○	○	
27		※※※※	50	-	無	りんご ｱｽﾊﾟﾗｶﾞｽ	0.0	りんご ｱｽﾊﾟﾗｶﾞｽ	1.4	有	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	25	○	○	○	○	

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開始型）	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
28		※※※※	39	1	無	りんご	0.0	りんご	2.8	無	高付加価値化 低コスト化	25	○	○	○	○	
29	認農	※※※※	43	5(6)	無	水稲 りんご	0.8	水稲 りんご	5.6 0.6		新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	25	○	○	○	○	
30	認農	※※※※	72	4(2)	有	りんご	1.0	りんご	1.5		高付加価値化 低コスト化 法人化	25		○	○	○	岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：2.58ha 計画：3.38ha
31	法 認農	※※※※	60	1(15)	有	りんご 栗	6.9	りんご 栗	8.4	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：10.00ha 計画：12.00ha
32		※※※※	34	-	無	りんご	0.0	りんご	3.0		新規就農 高付加価値化 低コスト化	26	○	○	○	○	
33		※※※※	86	4(0)	有	水稲	3.0	水稲	4.0	有	高付加価値化 低コスト化	26		○	○	○	
34	認農	※※※※	41	-	無	りんご	0.0	りんご	1.0	無	新規就農 高付加価値化 低コスト化	26	○	○	○	○	
35	認農	※※※※	67	3(5)	有	りんご 梨 さくらんぼ	4.8	りんご 梨 さくらんぼ	4.8	有	高付加価値化 低コスト化	26		○	○	○	
36	認農	※※※※	60	3(2)	有	りんご 啓翁桜 水稲	4.1	りんご 啓翁桜 水稲	4.7	無	高付加価値化 複合化 低コスト化	26		○	○	○	

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開始型）	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
37		※※※※	48	-	無	りんご 水稲	0.0 0.0	りんご 水稲	1.2 0.9	無	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	26	○	○	○	○	
38		※※※※	71	2(2)	有	りんご	2.5	りんご	2.5	無	高付加価値化 低コスト化	26		○	○	○	
39	法 認農	※※※※	70	18	無	水稲 大豆	11.5	水稲 大豆	30.0	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	26		○	○	○	東目屋地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：12.2ha 計画：35.0ha
40		※※※※	43 39	2(2)	無	りんご	2.6	りんご	3.5	有	新規就農 高付加価値化 低コスト化	26	○	○	○	○	
41	認農	※※※※	47	3(0)	無	りんご 水稲	2.4	りんご 水稲	2.8	無	高付加価値化 複合化 低コスト化	26		○	○	○	
42	認農	※※※※	51	2(0)	無	りんご 水稲	2.3	りんご 水稲	2.3	無	高付加価値化 複合化 低コスト化	26		○	○	○	
43		※※※※	76	4(0)	有	りんご	1.2	りんご	1.2	無	高付加価値化 低コスト化	26		○	○	○	
44	認農	※※※※	63	4(20)	有	水稲	3.5	水稲 野菜	40.0	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	26		○	○	○	藤代・船沢・高杉、岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：10.9ha 計画：161.0ha
45	認農	※※※※	72	3(4)	有	りんご	1.3	りんご	1.3	無	高付加価値化 低コスト化	26		○	○	○	藤代・船沢・高杉、岩木、相馬地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：2.9ha 計画：2.9ha

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開始型）	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
46	認農	※※※※	64	3(0)	有	りんご	2.5	りんご	4.0	有	高付加価値化 低コスト化	26		○	○	○	
47	認農	※※※※	58	2(2)	無	りんご 啓翁桜	2.1	りんご 啓翁桜	2.2	無	高付加価値化 複合化 低コスト化	26		○	○	○	
48	認農	※※※※	55	4 (延べ620)	無	りんご 水稲	4.5	りんご 水稲	5.0	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	26		○	○	○	
49	認就	※※※※	42	1 (延べ125)	無	りんご	0.9	りんご	2.0	無	新規就農 高付加価値化 低コスト化	27	○	○	○	○	
50	認就	※※※※	33	1(0)	無	りんご 桃	0.5	りんご 桃	0.9	無	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	27	○	○	○	○	
51		※※※※	36	-	無	いちご	0.5	-	0.0	有	新規就農 高付加価値化 低コスト化	27	○	○	○	○	岩木地域へ経営農地移動予定
52	認農	※※※※	46	4(2)	無	りんご	0.5	りんご	0.5	無	高付加価値化 低コスト化	27		○	○	○	旧市・和徳・豊田・堀越地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：9.9ha 計画：9.9ha
53	法 認農	※※※※	46	1(3)	有	りんご	9.3	りんご	13.0	有	高付加価値化 低コスト化 法人化	27		○	○	○	
54	認農	※※※※	51	4(0)	無	りんご	2.8	りんご	3.5	有	高付加価値化 低コスト化	27		○	○	○	

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開始型）	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
55	認農	※※※※	45	4(5)	有	りんご	4.3	りんご	4.3	無	高付加価値化 低コスト化	27		○	○	○	
56	認就	※※※※	44	4(0)	無	りんご	0.7	りんご	20.0	無	新規就農 高付加価値化 低コスト化	28	○	○	○	○	
57	認農	※※※※	56	4(5)	有	りんご	1.6	りんご	1.2	無	高付加価値化 低コスト化	28		○	○	○	千年、石川地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：4.5ha 計画：4.7ha
58	認就	※※※※	36	0(20)	無	にんにく	0.5	にんにく	1.0	有	新規就農 高付加価値化 低コスト化	28	○	○	○	○	藤代・船沢・高杉、椹野地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：0.5ha 計画：2.0ha
59	認就	※※※※	46	1(0)	無	りんご	0.0	りんご	0.5	無	新規就農 高付加価値化 低コスト化	28	○	○	○	○	
60	認農	※※※※	65	2(2)	無	りんご	2.0	りんご	3.0	無	高付加価値化 低コスト化	28		○	○	○	
61	法 認農	※※※※	57	3(9)	有	りんご等 果樹	13.3	りんご等 果樹	15.0	有	高付加価値化 低コスト化 6次産業化	29		○	○		千年地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：13.7ha 計画：17.0ha
62	認就	※※※※	22	3(0)	無	りんご 桃	0.5 0.0	りんご 桃	1.5 0.2	有	新規就農 高付加価値化 低コスト化	29	○				
63	認就	※※※※	43	0(3)	無	りんご	1.3	りんご	1.3	無	新規就農 高付加価値化 低コスト化	29	○				

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開始型）	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
64	法認農	※※※※	67	2(7)	有	りんご	7.2	りんご	7.2	有	高付加価値化 低コスト化	29		○	○	○	相馬地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：11.5ha 計画：12.5ha
65	法認農	※※※※	39	14(23)	有	りんご	0.8	りんご	10.0	有	6次産業化 高付加価値化 低コスト化	29		○	○	○	旧市・和穂・曼田・堀越、岩木、相馬地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：8.34ha 目標40.3ha
66	認就	※※※※	36	2	無	にんにく	0.9	にんにく	1.4	有	新規就農 高付加価値化 低コスト化	29	○				
67	認就	※※※※	25	2	無	りんご	0.0	りんご	0.6	有	新規就農 高付加価値化 低コスト化	29	○				
68	認就	※※※※	25	2	無	りんご	0.7	りんご	2.0	無	新規就農 高付加価値化 低コスト化	29	○		○		
69	認農	※※※※	65	2(30)	無	りんご	2.1	りんご	2.6	無	高付加価値化 低コスト化	29		○	○		
70	認農	※※※※	43	3(延べ143)	有	りんご	1.3	りんご	1.8	無	高付加価値化 低コスト化	29		○			
71	認農	※※※※	46	4(4)	無	りんご 桃	1.8 0.3	りんご 桃	2.4 0.3	無	高付加価値化 低コスト化	29			○		
72	認農	※※※※	49	3(3)	有	りんご	2.5	りんご	3.0		高付加価値化 低コスト化	30	○	○	○		

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢 (H31.1.31現在)	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開始型）	スーパーL資金の利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
73	認農	※※※※	46	3(4)	有	りんご 水稲 施設園芸	2.5 0.4 0.0	りんご 水稲 施設園芸	3.0 0.4 0.5	有	高付加価値化 低コスト化	30					
74	認農	※※※※	44	4(2)	有	りんご	12.0	りんご	12.0	無	高付加価値化 低コスト化	30		○	○		
75	認就	※※※※	44	2	無	にんにく	0.75	にんにく	0.75	無	新規就農 高付加価値化 低コスト化	30	○			○	千年地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：0.9ha 計画：0.9ha

【 記載上の注意 】

※ 「今後の地域の中心となる経営体」には、認定農業者、認定新規就農者、法人化や農地利用集積を行うことが確実を見込まれる集落営農、効率的かつ安定的な農業経営になっている経営体などの担い手がいれば、当該経営体等の意向を確認した上で位置づけることとします。

※ 「属性」には、法人は「法」、集落営農は「集」、認定就農者・認定新規就農者は「認就」、認定農業者は「認農」と記載します。

※ 「経営体（氏名）」には、法人経営、集落営農など組織経営体の場合は、その組織経営体の名称を記載し、下段括弧書きで組織経営体の代表者名を記載します。

※ 「新規就農・６次産業化・・・・等の取組」には、経営発展のために今後取り組もうとする内容に合致する取組を選択し記載します。

※ 計画欄については、現状から概ね５年程度を記載する。（以下の計画欄についても同じ。）

※ 「その他」には、６次産業化支援事業、強い農業づくり交付金（経営資源有効活用対策事業）、耕作放棄地再生利用緊急対策交付金など、活用が見込まれる関連施策がある場合に記載します。

※ 「備考」には、活用する県単独事業などの施策の内容、経営発展に向けて取り組む内容で特筆すべき事項があれば記載します。

3. 貸付、売渡希望の農地

No.	出し手の氏名	地目	地名、地番、大字、字、集落番号	貸付け等の区分（㎡）			農地中間管理機構への貸付けを予定	傾斜	備考
				貸付	意向確認中	売渡			
1	※※　※※	畑	若葉一丁目13-1,	241		241			
2	※※　※※	畑	若葉一丁目13-2,	347		347			
3	※※　※※	畑	若葉一丁目13-3,	363		363			
4	※※　※※	保全管理（畑）	若葉一丁目13-4,	1,041		1,041			
5	※※　※※	畑	若葉一丁目23-4,	110		110			
6	※※　※※	畑	清水富田寺沢1-1,			276			
7	※※　※※	畑	清水富田寺沢1-2,			1,383		平坦	
8	※※　※※	田	清水富田寺田11-3,			198			
9	※※　※※	田	清水富田寺田11-4,			4,176			
10	※※　※※	保全管理（田）	清水富田寺田15-2,	2,628					
11	※※　※※	田	清水富田清水流14-1,	5,219		5,219			
12	※※　※※	畑	小沢大関9-6,	7,689			有		
13	※※　※※	保全管理（畑）	小沢大関157-2,	1,228		1,228			
14	※※　※※	樹園地	小沢広野226-1,	8,734			有	平坦	ふじ（丸葉、わい化）、王林他
15	※※　※※	遊休農地（畑）	小沢広野246-1,		4,204				
16	※※　※※	樹園地	小沢御笠見22-2,	4,539					
17	※※　※※	遊休農地（畑）	小沢御笠見37,		4,865				
18	※※　※※	遊休農地（畑）	小沢御笠見57-2,		1,670				
19	※※　※※	樹園地	小沢前沢74,			4,341			
20	※※　※※	畑	小沢前沢116-1,			4,367			
21	※※　※※	樹園地	小沢前沢192,	2,391			有	緩斜	ふじ（丸葉、わい化）、王林他
22	※※　※※	田	小沢蟹沢24,			7,435			
23	※※　※※	遊休農地（畑）	小沢蟹沢40-2,	639		639			
24	※※　※※	遊休農地（畑）	小沢蟹沢41-6,	9,441		9,441			
25	※※　※※	遊休農地（畑）	小沢蟹沢63-4,	141		141			
26	※※　※※	遊休農地（畑）	小沢山下18,		4,201				
27	※※　※※	田	小沢井沢73-1,			4,161			
28	※※　※※	田	小沢井沢73-9,			1,228			
29	※※　※※	田	小沢井沢73-10,			4,924			
30	※※　※※	遊休農地（田）	小沢井沢75-2,		1,158				
31	※※　※※	遊休農地（畑）	小沢井沢106-5,		370				
32	※※　※※	遊休農地（畑）	小沢井沢106-13,	3,700					

3. 貸付、売渡希望の農地

No.	出し手の氏名	地目	地名、地番、大字、字、集落番号	貸付け等の区分（㎡）			農地中間管理機構への貸付けを予定	傾斜	備考
				貸付	意向確認中	売渡			
33	※※　※※	樹園地	小沢井沢106-17,			4,711			
34	※※　※※	遊休農地（畑）	小沢井沢106-53,	682					
35	※※　※※	遊休農地（畑）	小沢井沢106-67,	12,581		12,581			
36	※※　※※	遊休農地（畑）	小沢井沢106-112,		2,367				
37	※※　※※	田	小沢山崎10-1,			1,531			
38	※※　※※	田	小沢山崎10-8,			442			
39	※※　※※	田	小沢山崎10-9,			6			
40	※※　※※	田	小沢山崎10-10,			89			
41	※※　※※	田	小沢山崎10-11,			386			
42	※※　※※	田	小沢山崎11-1,			2,798			
43	※※　※※	遊休農地（田）	小沢山崎11-2,			3,737			
44	※※　※※	田	小沢山崎11-4,			1,075			
45	※※　※※	田	小沢山崎23-1,	3,867			有		
46	※※　※※	樹園地	小沢山崎44-21,	6,206			有	平坦	ふじ（丸葉、わい化）、王林他
47	※※　※※	樹園地	小沢山崎44-58,	6,155			有		
48	※※　※※	樹園地	小沢山崎44-83,	6,171			有	平坦	ふじ（丸葉、わい化）、王林他
49	※※　※※	遊休農地（田）	小沢山崎45,	345		345			
50	※※　※※	遊休農地（畑）	小沢山崎110-1,	214		214			
51	※※　※※	遊休農地（畑）	小沢山崎111-1,	1,736		1,736			
52	※※　※※	遊休農地（畑）	小沢山崎112,	828		828			
53	※※　※※	遊休農地（畑）	小沢山崎135-1,	349		349			
54	※※　※※	遊休農地（畑）	小沢山崎136-1,	276		276			
55	※※　※※	不作付地（畑）	小沢山崎137,	2,357		2,357			
56	※※　※※	遊休農地（畑）	小沢山崎157-1,	528					
57	※※　※※	遊休農地（畑）	小沢山崎286,	2,106		2,106			
58	※※　※※	遊休農地（畑）	小沢山崎347-2,	1,975		1,975			
59	※※　※※	遊休農地（畑）	小沢山崎370-1,	612		612			
60	※※　※※	遊休農地（畑）	小沢鶴子沢12-1,		4,446				
61	※※　※※	遊休農地（畑）	小沢鶴子沢12-2,	3,678		3,678	有	平坦	
62	※※　※※	樹園地	坂元前沢14-1,			6,674			
63	※※　※※	樹園地	坂元前沢14-3,			433			
64	※※　※※	樹園地	坂元前沢14-5,			3,180			

3. 貸付、売渡希望の農地

No.	出し手の氏名	地目	地名、地番、大字、字、集落番号	貸付け等の区分（㎡）			農地中間管理機構への貸付けを予定	傾斜	備考
				貸付	意向確認中	売渡			
65	※※　※※	田	坂元山下37-2,			4,178			
66	※※　※※	田	坂元山下37-3,			642			
67	※※　※※	田	坂元山下37-5,			476			
68	※※　※※	畑	坂元山下64,	1,725		1,725			
69	※※　※※	畑	悪戸鳴瀬167,			1,796			
70	※※　※※	田	悪戸鳴瀬167,			2,383			半分水田、半分砕石
71	※※　※※	田	悪戸鳴瀬183,			3,135			
72	※※　※※	田	悪戸鳴瀬186-3,			4,228			
73	※※　※※	保全管理（田）	悪戸中野38-2,	32		32	有	平坦	
74	※※　※※	畑	悪戸中野156-10,			485		平坦	
75	※※　※※	畑	悪戸後沢23,			26			
76	※※　※※	畑	悪戸後沢24-1,			2,437			
77	※※　※※	田	悪戸後沢24-2,			3,382			
78	※※　※※	畑	悪戸後沢48-36,			3,794			
79	※※　※※	樹園地	悪戸前・9,	6,466			有	緩斜	ふじ（丸葉、わい化）、王林他
80	※※　※※	畑	悪戸前・42-10,			4,506			
81	※※　※※	樹園地	悪戸前・46-5,			166			
82	※※　※※	樹園地	悪戸前・47,			6,333			
83	※※　※※	畑	下湯口青柳158-11,	1,110		1,110	有	平坦	ふじ、ジョナゴールド、北紅
84	※※　※※	畑	下湯口青柳158-12,	254		254	有	平坦	ふじ、ジョナゴールド、北紅
85	※※　※※	田	下湯口扇田91-1,	2,083		2,083			
86	※※　※※	遊休農地（畑）	下湯口村元103-5,	1,238		1,238		急傾斜	
87	※※　※※	保全管理（畑）	下湯口村元105-1,	3,566		3,566	有	平坦	ふじ、ジョナゴールド、北紅
88	※※　※※	保全管理（畑）	下湯口村元105-8,	224		224	有	平坦	ふじ、ジョナゴールド、北紅
89	※※　※※	保全管理（畑）	自由ケ丘三丁目15-3,	3,043		3,043			

4. 中心経営体の確保状況

中心経営体は十分確保されている/(中心経営体はいるが十分ではない)/中心経営体がいない

5. 将来の農地利用のあり方

取組事項	対応	
担い手に集積・集約化する	○	農地利用集積の定量的な目標について 現在の集積(所有)面積:180.5ha 将来の目標面積:332.1ha(H33)
担い手の分散錯圃を解消する	○	
新規参入を促進して、新規参入者に集積・集約化する	○	
耕作放棄地を解消する	○	
その他[右欄に自由に記載]	○	

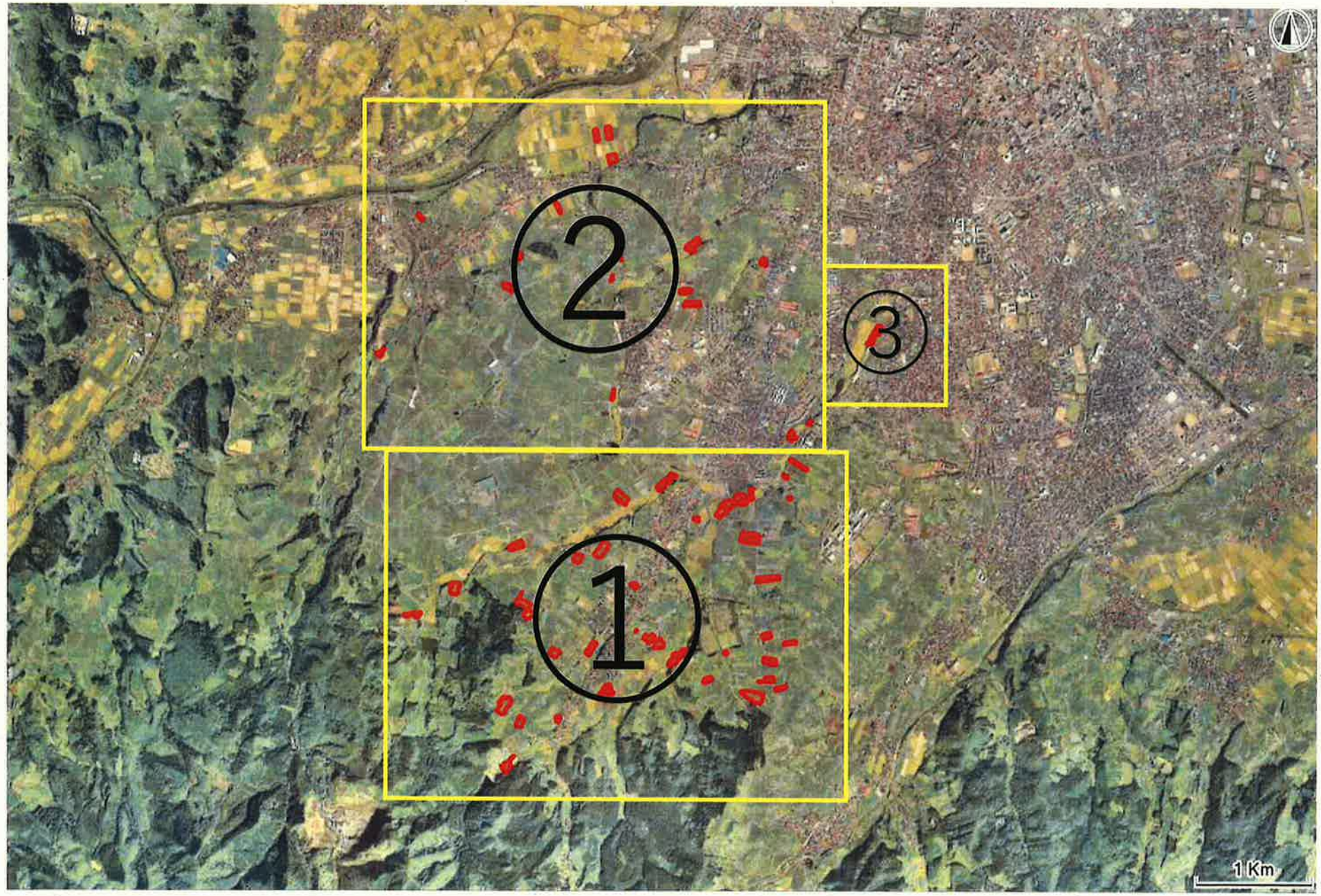
6. 5についての農地中間管理機構の活用方針

取組事項	対応	
地域の農地所有者は、原則として農地中間管理機構に貸し付ける	○	取組について 中心経営体、農業委員、農地利用最適化推進委員により、離農などを考えている人の農地状況等を確認し、適切に貸付される可能性を判断した上で、農地中間管理機構の活用を勧める。
農業をリタイア・経営転換する人は、原則として農地中間管理機構に貸し付ける	○	
担い手の分散錯圃を解消するため利用権を交換しようとする人は、原則として農地中間管理機構に貸し付ける	○	
その他[右欄に自由に記載]	○	

7. 今後の地域農業のあり方

認定農業者（法人も含む）、集落営農組織、農業後継者、新規就農者等の多様な担い手を中心となる経営体と位置づけることにより、それ以外の農業者からの農地集積を円滑に進め、りんごと米の二大作目に加え、野菜等の導入を推進し、個別の農業経営や地域農業の維持・活性化を図る。

別紙



人・農地プラン

市町村名	集落／地域名		集落・地域の耕作面積(ha)			
弘前市	千年地域		637			
当初作成年月	更新年月(1回目)	更新年月(2回目)	更新年月(3回目)	更新年月(4回目)	更新年月(5回目)	更新年月(6回目)
H24.12.12	H25.3.11	H25.5.17	H26.8.5	H27.2.4	H27.8.4	H28.2.19
更新年月(7回目)	更新年月(8回目)	更新年月(9回目)	更新年月(10回目)	更新年月(11回目)	更新年月(12回目)	
H28.8.4	H29.2.17	H29.8	H30.2.26	H30.8.28	H31.3.20	

集落名：

中野、城南、清水森、松木平、小栗山、原ケ平、大和沢、一野渡、千年、富士見台、狼森、山崎

1．地域の人と農地の現状

りんごと水稲の複合地帯であり、高品質なりんごの産地である。また、野菜や特産果樹の作付けも増えており、複合経営の定着化も進んでいる。農業就業人口の高齢化及び減少に伴って、農業後継者に継承されない又は担い手に集積されない農地で一部遊休化したものが近年増加傾向にある。

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開始型）	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
1	集	※※※※	62	17	有	水稲	11.1	水稲	20.0	-	高付加価値化 低コスト化	24			○	○	
2	法 認農	※※※※	62	13	有	水稲 大豆	11.9	水稲 大豆	14.3	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	24		○	○	○	旧市・和徳・豊田・堀越、石川地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：54.9ha 計画：65.5ha
3	認農	※※※※	41 41	-	無	水稲 りんご	4.1	水稲 りんご	4.1	有	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	23	○	○	○	○	
4	認農	※※※※	38 39	-	無	水稲 りんご	2.0	水稲 りんご	10.0	有	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	25	○	○	○	○	
5	認就	※※※※	34	-	無	りんご	0.0	りんご	5.4		新規就農 高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	
6	認農	※※※※	53	-	有	水稲 りんご	3.3	水稲 りんご	4.1		高付加価値化 複合化 低コスト化 法人化	25		○	○	○	
7	認農	※※※※	59	3 (5)	無	水稲 りんご	1.8	水稲 りんご	4.0	有	高付加価値化 複合化 低コスト化 法人化	25		○	○	○	旧市・和徳・豊田・堀越、石川地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：5.1ha 計画：7.9ha
8	認農	※※※※	65	-	有	水稲 りんご	5.1	水稲 りんご	6.0	有	高付加価値化 複合化 低コスト化 法人化	25		○	○	○	
9	認農	※※※※	63	-	有	水稲 りんご	5.6	水稲 りんご	6.2		高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開始型）	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
10	認農	※※※※	45	-	無	りんご	4.2	水稲 りんご	4.5	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	
11		※※※※	56	3 (延べ600)	無	りんご	3.8	りんご	4.0		高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	
12		※※※※	49	2(0)	無	りんご	0.7	りんご	2.0		新規就農 高付加価値化 低コスト化	25	○	○	○	○	
13	認農	※※※※	46	6(0)	有	りんご	3.8	りんご	4.1		高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	
14	認農	※※※※	50	3(3)	有	水稲 りんご	1.0	水稲 りんご	1.0		高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	旧市・和徳・豊田・堀越、岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：3.4ha 計画：3.9ha
15	認農	※※※※	56	3	有	水稲 りんご	2.5	水稲 りんご	3.0		高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	
16	認農	※※※※	68	3	有	水稲 りんご	2.0	水稲 りんご	2.5		高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	
17		※※※※	38	-	無	りんご	0.0	りんご	0.6	有	新規就農 高付加価値化 低コスト化	25	○	○	○	○	清水地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：0.6ha 計画：3.0ha
18		※※※※	40	-	無	りんご	0.0	りんご	2.4	有	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	26	○	○	○	○	

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開始型）	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
19	認就	※※※※	27	-	無	りんご アスパラガス	0.5 0.3	りんご アスパラガス	0.8 0.5	有	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	26	○	○	○	○	
20	認就	※※※※	29	-	無	りんご アスパラガス	0.4 0.3	りんご アスパラガス	0.5 0.5	無	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	26	○	○	○	○	
21		※※※※	35	1	無	りんご	0.0	りんご	1.0		新規就農 高付加価値化 低コスト化	26		○	○	○	
22	認農	※※※※	49	2(1)	無	りんご 水稲	2.5	りんご 米	3.1		高付加価値化 複合化 低コスト化	26		○	○	○	
23	認農	※※※※	67	3	無	りんご 水稲	7.2	りんご 水稲	10.0		高付加価値化 複合化 低コスト化	26	○	○	○	○	
24	認就	※※※※	32	-	無	りんご 水稲	0.0 0.0	りんご 水稲	0.5 0.2		新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	26	○	○	○	○	
25	認農	※※※※	39	-	無	りんご	0.0	りんご	1.2	無	新規就農 高付加価値化 低コスト化	26		○	○	○	
26	認農	※※※※	59	3(3)	有	水稲 りんご	3.5 1.2	水稲 りんご	6.0 1.5	無	高付加価値化 複合化 低コスト化	26		○	○	○	
27	認農	※※※※	62	1	有	水稲	0.0	水稲	2.0	有	高付加価値化 低コスト化	26		○	○	○	旧市・和徳・豊田・堀越、石川地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：0.0ha 計画：9.0ha

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開始型）	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
28	認農	※※※※	39	2(0)	有	りんご 水稲	0.2	りんご 水稲	1.0	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	26		○	○	○	旧市・和徳・豊田・堀越地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：0.65ha 計画：2.3ha
29		※※※※	30	-	無	水稲 野菜	0.0	水稲 野菜	2.2	有	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	26	○	○	○	○	
30	認就	※※※※	47	2(0)	無	トマト	0.0	トマト	0.5	無	新規就農 高付加価値化 低コスト化	27		○	○	○	
31	認就	※※※※	41 33	0 (2)	有	長ネギ 大豆 ミニトマト	1.6	長ネギ 大豆 ミニトマト	3.0	有	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	27	○	○	○	○	
32	認就	※※※※	23	0(0)	無	りんご 桃	0.0	りんご 桃	1.1	無	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	27		○	○	○	
33	認農	※※※※	56	4(4)	有	りんご	5.7	りんご 水稲	6.7	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	28		○	○	○	
34	認農	※※※※	56	4(5)	有	りんご	2.2	りんご	2.5	無	高付加価値化 低コスト化	28	○	○	○	○	清水、石川地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：4.5ha 計画：4.7ha
35	認就	※※※※	32	0(0)	無	ミニトマト	0.1	ミニトマト	0.1	有	新規就農 高付加価値化 低コスト化	28	○	○	○	○	旧市・和徳・豊田・堀越地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：0.06ha 計画：3.1ha
36	認農	※※※※	42	2(1)	無	りんご 水稲	2.1	りんご 水稲	3.3	無	高付加価値化 複合化 低コスト化	28		○	○	○	

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開始型）	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
37	法認農	※※※※	69	3(0)	無	果樹	0.0	果樹	0.5	無	高付加価値化 低コスト化	28			○		東目屋、裾野、岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：1.86ha 計画：10.0ha
38	認農	※※※※	55	3(延べ500)	無	りんご 桃 水稲	8.9	りんご 桃 水稲	8.9	無	高付加価値化 複合化 低コスト化	28		○	○	○	旧市・和徳・豊田・堀越地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：9.7ha 計画：9.7ha
39	認就	※※※※	29 25	2(2)	無	りんご 洋なし 桃	1.0	りんご 洋なし 桃	1.7	有	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	29	○	○	○	○	
40	認農	※※※※	64	1(延べ50)	有	りんご 水稲	1.4 0.5	りんご 水稲	1.7 0.5	無	高付加価値化 低コスト化	29	○	○	○	○	石川地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：2.2ha 計画：2.5ha
41	認農	※※※※	62	0(8)	無	りんご 水稲	2.0 7.0	りんご 水稲 トマト	3.0 10.0 0.5	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	29	○		○		
42	法認就	※※※※	42	4(0)	無	ニンニク ｱﾙｽﾄﾛﾒﾘｱ 葉物野菜	0.1	ニンニク ｱﾙｽﾄﾛﾒﾘｱ 葉物野菜	3.7	有	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	29	○	○	○	○	
43		※※※※	42	4(0)	無	ニンニク ｱﾙｽﾄﾛﾒﾘｱ 葉物野菜	—	ニンニク ｱﾙｽﾄﾛﾒﾘｱ 葉物野菜	—	有	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	29	○	○	○	○	合同会社アースジャパン弘前の構成員
44		※※※※	35	4(0)	無	ニンニク ｱﾙｽﾄﾛﾒﾘｱ 葉物野菜	—	ニンニク ｱﾙｽﾄﾛﾒﾘｱ 葉物野菜	—	有	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	29	○	○	○	○	合同会社アースジャパン弘前の構成員

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開始型）	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
45		※※※※	30	4(0)	無	ニンニク ｱﾙｽﾄﾛﾒﾘｱ 葉物野菜	—	ニンニク ｱﾙｽﾄﾛﾒﾘｱ 葉物野菜	—	有	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	29	○	○	○	○	合同会社アースジャパン弘前の構成員
46	認就	※※※※	44	0	無	ピーマン ミニトマト	0.3 0.0	ピーマン ミニトマト	0.5 0.2	有	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	29	○				
47	認就	※※※※	36	0	無	りんご	0.0	りんご	1.0	無	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	29	○				
48	認就	※※※※	45	1	有	ミニトマト	0.1	ミニトマト	0.0	無	新規就農 高付加価値化 低コスト化	29	○				
49	法認農	※※※※	69	4(4)	有	水稲 大豆	27.4 4.9	水稲 大豆	35 5	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	30		○			
50	認就	※※※※	37	2(10)	無	りんご	0.4	りんご	1.5	無	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	30	○				
51	認就	※※※※	41	0(0)	無	りんご 桃	0.9 0.1	りんご 桃	2.0 0.2	有	新規就農 高付加価値化 低コスト化	30	○	○	○	○	
52	認就	※※※※	36	0(0)	無	ミニトマト	0.5	ミニトマト	0.5	無	新規就農 高付加価値化 低コスト化	30	○				
53	認農	※※※※	61	2(0)	無	りんご	2.0	りんご	1.5	無	高付加価値化 低コスト化	30					

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開始型）	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
54	認就	※※※※	21	1(0)	無	りんご 桃	0.7 0.0	りんご 桃	0.7 0.3	無	新規就農 高付加価値化 低コスト化	30	○				
55	認就	※※※※	44	2	無	ニンニク	0.15	ニンニク	0.15	無	新規就農 高付加価値化 低コスト化	30	○			○	清水地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：0.9ha 計画：0.9ha

【　記載上の注意　】

※　「今後の地域の中心となる経営体」には、認定農業者、認定新規就農者、法人化や農地利用集積を行うことが確実を見込まれる集落営農、効率的かつ安定的な農業経営になっている経営体などの担い手がいれば、当該経営体等の意向を確認した上で位置づけることとします。
※　「属性」には、法人は「法」、集落営農は「集」、認定就農者・認定新規就農者は「認就」、認定農業者は「認農」と記載します。
※　「経営体（氏名）」には、法人経営、集落営農など組織経営体の場合は、その組織経営体の名称を記載し、下段括弧書きで組織経営体の代表者名を記載します。
※　「新規就農・6次産業化・・・・等の取組」には、経営発展のために今後取り組もうとする内容に合致する取組を選択し記載します。
※　計画欄については、現状から概ね5年程度を記載する。（以下の計画欄についても同じ。）
※　「その他」には、6次産業化支援事業、強い農業づくり交付金（経営資源有効活用対策事業）、耕作放棄地再生利用緊急対策交付金など、活用が見込まれる関連施策がある場合に記載します。
※　「備考」には、活用する県単独事業などの施策の内容、経営発展に向けて取り組む内容で特筆すべき事項があれば記載します。

3. 貸付、売渡希望の農地

No.	出し手の氏名	地目	地名、地番、大字、字、集落番号	貸付け等の区分（㎡）			農地中間管理機構への貸付けを予定	傾斜	備考
				貸付	意向確認中	売渡			
1	※※　※※	畑	清水森沼田161,	93					
2	※※　※※	田	清水森沼田161,	1,649					
3	※※　※※	畑	清水森村元54-1,	650					
4	※※　※※	田	清水森堀川田134,	2,496					
5	※※　※※	田	清水森野田57,	2,919					
6	※※　※※	畑	清水森野田101,	197					
7	※※　※※	遊休農地（畑）	松木平松元4-22,			2,911			
8	※※　※※	畑	松木平松元4-35,			908			
9	※※　※※	畑	松木平松元4-45,			546			
10	※※　※※	畑	松木平松元4-97,			1,084			
11	※※　※※	畑	松木平松元4-134,			383			
12	※※　※※	遊休農地（田）	小栗山小松ケ沢72,		121				
13	※※　※※	遊休農地（畑）	小栗山小松ケ沢89-1,		3,200				
14	※※　※※	保全管理（畑）	小栗山小松ケ沢227-5,			397			
15	※※　※※	不作付地（畑）	小栗山小松ケ沢227-8,			271			
16	※※　※※	遊休農地（畑）	小栗山小松ケ沢227-9,	344					
17	※※　※※	畑	小栗山小松ケ沢227-17,	360					
18	※※　※※	不作付地（畑）	小栗山小松ケ沢227-18,	385					
19	※※　※※	畑	小栗山小松ケ沢227-63,			336			
20	※※　※※	樹園地	小栗山川合22-3,	6,241			有	平場	日当たり良い。品種様々。
21	※※　※※	不作付地（田）	小栗山川合43-10,	2,586					
22	※※　※※	樹園地	小栗山川合43-24,	2,856			有		
23	※※　※※	樹園地	小栗山川合43-26,	96			有		
24	※※　※※	樹園地	小栗山川合43-27,	96			有		
25	※※　※※	樹園地	小栗山川合130-7,	89			有		
26	※※　※※	樹園地	小栗山川合130-8,	130			有		
27	※※　※※	遊休農地（畑）	小栗山長田57-1,		1,219				
28	※※　※※	樹園地	小栗山沢部154-1,			1,310			
29	※※　※※	樹園地	小栗山沢部154-3,			146			
30	※※　※※	遊休農地（畑）	小栗山沢部216-5,		2,556				
31	※※　※※	畑	小栗山沢部216-8,			40			
32	※※　※※	保全管理（畑）	小栗山沢部225-10,			721			

3. 貸付、売渡希望の農地

No.	出し手の氏名	地目	地名、地番、大字、字、集落番号	貸付け等の区分（㎡）			農地中間管理機構への貸付けを予定	傾斜	備考
				貸付	意向確認中	売渡			
33	※※　※※	遊休農地（畑）	小栗山沢部225-84,		483				
34	※※　※※	遊休農地（畑）	小栗山沢部225-85,		915				
35	※※　※※	遊休農地（畑）	小栗山沢部225-86,		482				
36	※※　※※	遊休農地（畑）	小栗山沢部225-87,		335				
37	※※　※※	遊休農地（畑）	小栗山沢部225-88,		394				
38	※※　※※	遊休農地（畑）	小栗山沢部225-95,		32				
39	※※　※※	遊休農地（畑）	小栗山沢部225-96,		145				
40	※※　※※	遊休農地（畑）	小栗山沢部225-97,		915				
41	※※　※※	畑	小栗山沢部225-204,			347			
42	※※　※※	遊休農地（畑）	小栗山稲苅沢73-15,			328			
43	※※　※※	遊休農地（畑）	小栗山稲苅沢73-21,			374			
44	※※　※※	田	小栗山福岡184,	4,140					
45	※※　※※	樹園地	小栗山鷲ノ巣1-443,			930			
46	※※　※※	遊休農地（畑）	小栗山鷲ノ巣1-527,		886				
47	※※　※※	遊休農地（畑）	小栗山鷲ノ巣1-528,		1,805				
48	※※　※※	保全管理（畑）	小栗山鷲ノ巣1-630,	942					
49	※※　※※	遊休農地（畑）	小栗山鷲ノ巣21,		6,432				
50	※※　※※	樹園地	小栗山鷲ノ巣122,	2,132					
51	※※　※※	畑	原ケ平奥野6-2,			700			
52	※※　※※	樹園地	原ケ平奥野6-9,			37			
53	※※　※※	遊休農地（田）	原ケ平奥野7-1,			2,538			
54	※※　※※	樹園地	原ケ平山中18-49,	3,919			有		
55	※※　※※	遊休農地（畑）	原ケ平山中369-1,			327			
56	※※　※※	遊休農地（畑）	原ケ平山中376-1,			271			
57	※※　※※	樹園地	原ケ平山中437-1,	2,508			有		ふじ、王林、つがる、トキ、ぐんま名月
58	※※　※※	遊休農地（畑）	原ケ平山中553,			992			
59	※※　※※	遊休農地（畑）	原ケ平山中566,	1,750					
60	※※　※※	遊休農地（田）	大和沢里見79-5,		2,456				
61	※※　※※	遊休農地（畑）	大和沢里見102-1,		1,969				
62	※※　※※	遊休農地（畑）	大和沢里見102-12,		610				
63	※※　※※	遊休農地（畑）	大和沢里見102-13,		1,747				

3. 貸付、売渡希望の農地

No.	出し手の氏名	地目	地名、地番、大字、字、集落番号	貸付け等の区分（㎡）			農地中間管理機構への貸付けを予定	傾斜	備考
				貸付	意向確認中	売渡			
64	※※　※※	田	大和沢沢田1-1,			1,373			
65	※※　※※	遊休農地（田）	大和沢沢田133-1,			2,542			
66	※※　※※	遊休農地（田）	大和沢沢田133-2,			2,335			
67	※※　※※	遊休農地（田）	大和沢沢田135-1,	3,794			有	平坦	
68	※※　※※	遊休農地（畑）	大和沢沢田137-2,		735				
69	※※　※※	樹園地	大和沢沢田234-1,	1,437					
70	※※　※※	遊休農地（畑）	大和沢沢田234-3,	827					
71	※※　※※	遊休農地（畑）	大和沢沢田254-1,			595			
72	※※　※※	遊休農地（畑）	大和沢沢田265-1,			310			
73	※※　※※	遊休農地（畑）	大和沢沢田274,			200			
74	※※　※※	畑	大和沢沢田296-1,	378					
75	※※　※※	畑	大和沢沢田299-1,	99					
76	※※　※※	遊休農地（畑）	大和沢沢田378,	754					
77	※※　※※	畑	大和沢沢田434,	509					
78	※※　※※	畑	大和沢沢田569,	342					
79	※※　※※	遊休農地（畑）	大和沢上岸田161-8,		2,246				
80	※※　※※	遊休農地（畑）	大和沢上岸田165-36,		2,851				
81	※※　※※	遊休農地（畑）	大和沢上岸田165-43,		2,865				
82	※※　※※	遊休農地（畑）	大和沢上岸田165-74,	2,259			有	急斜	
83	※※　※※	樹園地	大和沢上岸田165-214,	1,877					
84	※※　※※	遊休農地（畑）	大和沢上岸田165-243,			4,683			
85	※※　※※	遊休農地（畑）	大和沢上岸田165-244,			4,716			
86	※※　※※	遊休農地（畑）	大和沢上岸田165-256,		1,551				
87	※※　※※	畑	大和沢上岸田165-342,	536					
88	※※　※※	遊休農地（畑）	大和沢上岸田165-374,	639			有	急斜	
89	※※　※※	遊休農地（畑）	大和沢中岸田36-5,		382				
90	※※　※※	遊休農地（畑）	大和沢中岸田36-6,		898				
91	※※　※※	遊休農地（畑）	大和沢中岸田37-1,	448			有		

3. 貸付、売渡希望の農地

No.	出し手の氏名	地目	地名、地番、大字、字、集落番号	貸付け等の区分（㎡）			農地中間管理機構への貸付けを予定	傾斜	備考
				貸付	意向確認中	売渡			
92	※※　※※	畑	大和沢中岸田37-2,	652			有		
93	※※　※※	遊休農地（畑）	大和沢中岸田37-3,	434			有		
94	※※　※※	遊休農地（畑）	大和沢下岸田15,		202				
95	※※　※※	畑	大和沢下岸田24,			960		急斜	野菜
96	※※　※※	遊休農地（畑）	大和沢鷲ノ巣1-18,		1,467				
97	※※　※※	樹園地	一野渡中平山60-1,		216				
98	※※　※※	樹園地	一野渡中平山63-1,		3,977				
99	※※　※※	樹園地	一野渡中平山68-1,		985				
100	※※　※※	遊休農地（田）	一野渡山下6-1,		1,883				
101	※※　※※	遊休農地（田）	一野渡山下8-8,		3,638				
102	※※　※※	遊休農地（畑）	一野渡山下101,		51				
103	※※　※※	遊休農地（畑）	一野渡山下273,		1,686				
104	※※　※※	遊休農地（畑）	原ケ平一丁目14-1,	2,347					
105	※※　※※	遊休農地（畑）	原ケ平四丁目7-4,	578				平坦	
106	※※　※※	遊休農地（畑）	原ケ平四丁目7-6,			1,131			
107	※※　※※	畑	富士見台二丁目9-1,	312					
108	※※　※※	畑	狼森天王9-5,	5					
109	※※　※※	樹園地	狼森天王14-4,			919		平坦	ふじ、丸葉
110	※※　※※	樹園地	狼森天王16-2,			1,454		平坦	ふじ、丸葉
111	※※　※※	畑	狼森天王23-5,	173			有	平坦	
112	※※　※※	畑	狼森天王23-9,	54			有	平坦	
113	※※　※※	畑	狼森天王23-31,	26			有	平坦	
114	※※　※※	畑	狼森天王23-32,	330			有	平坦	
115	※※　※※	畑	狼森天王23-33,	376			有	平坦	
116	※※　※※	畑	狼森天王23-34,	2,314			有	平坦	
117	※※　※※	畑	城南五丁目7-2,			254			
118	※※　※※	遊休農地（畑）	館野二丁目7-9,	521					
119	※※　※※	遊休農地（畑）	館野二丁目7-10,	1,173					
120	※※　※※	遊休農地（畑）	山崎一丁目7-3,	148					
121	※※　※※	遊休農地（畑）	山崎一丁目7-4,	363					
122	※※　※※	遊休農地（畑）	山崎一丁目7-5,	1,484					
123	※※　※※	畑	山崎三丁目13-2,	126					

4. 中心経営体の確保状況

中心経営体は十分確保されている/中心経営体はいるが十分ではない/中心経営体がいない

5. 将来の農地利用のあり方

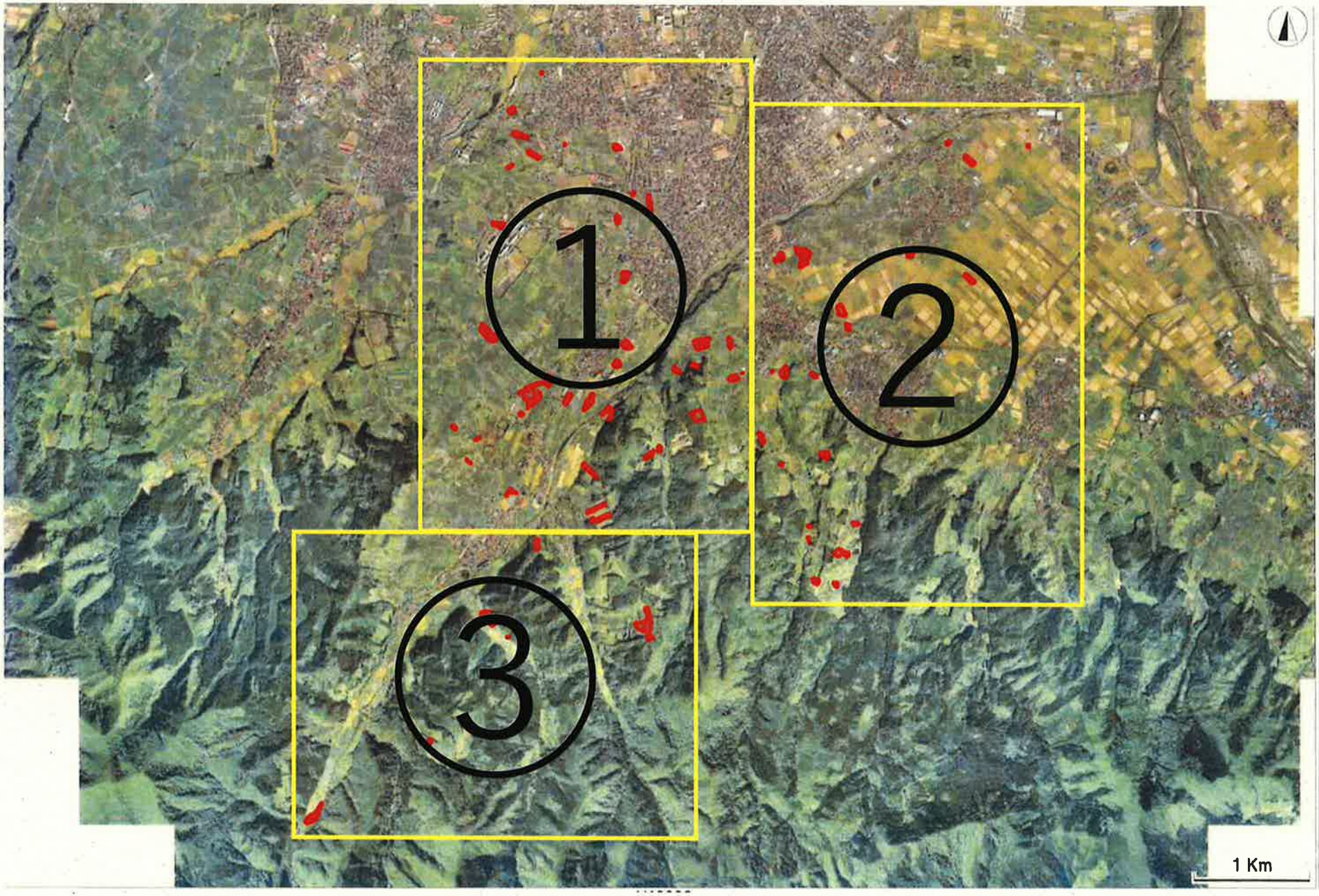
取組事項	対応	
担い手に集積・集約化する	○	農地利用集積の定量的な目標について 現在の集積(所有)面積:149.01ha 将来の目標面積:215.3ha(H33)
担い手の分散錯圃を解消する	○	
新規参入を促進して、新規参入者に集積・集約化する	○	
耕作放棄地を解消する	○	
その他[右欄に自由に記載]	○	

6. 5についての農地中間管理機構の活用方針

取組事項	対応	
地域の農地所有者は、原則として農地中間管理機構に貸し付ける	○	取組について 中心経営体、農業委員、農地利用最適化推進委員により、離農などを考えている人の農地状況等を確認し、適切に貸付される可能性を判断した上で、農地中間管理機構の活用を勧める。
農業をリタイア・経営転換する人は、原則として農地中間管理機構に貸し付ける	○	
担い手の分散錯圃を解消するため利用権を交換しようとする人は、原則として農地中間管理機構に貸し付ける	○	
その他[右欄に自由に記載]	○	

7. 今後の地域農業のあり方

認定農業者（法人も含む）、集落営農組織、農業後継者、新規就農者等の多様な担い手を中心となる経営体と位置づけることにより、それ以外の農業者からの農地集積を円滑に進め、りんごと米の二大作目に加え、野菜等の導入を推進し、個別の農業経営や地域農業の維持・活性化を図る。


1
2
3
1 Km

人・農地プラン

市町村名	集落／地域名	集落・地域の耕作面積(ha)
弘前市	東目屋地域	505

当初作成年月	更新年月(1回目)	更新年月(2回目)	更新年月(3回目)	更新年月(4回目)	更新年月(5回目)	更新年月(6回目)
H24.12.12	H25.5.17	H26.2.20	H26.8.5	H27.2.4	H27.8.4	H28.8.4

更新年月(7回目)	更新年月(8回目)	更新年月(9回目)	更新年月(10回目)	更新年月(11回目)
H29.2.17	H29.8.21	H30.2.26	H30.8.28	H31.3.20

集落名：

高野、館後、国吉、黒土、吉川、桜庭、平山、米ケ袋、中野、中畑、番館

1. 地域の人と農地の現状

りんごと米の複合地帯であり、高品質りんごの産地として名高い。農業就業人口の高齢化及び減少に伴って、農業後継者に継承されない又は担い手に集積されない農地で一部遊休化したものが近年増加傾向にある。

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開始型）	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
1	集	※※※※	65	35	有	水稲	16.8	水稲	29.9	-	高付加価値化 低コスト化	24			○	○	
2		※※※※	36	-	無	りんご	0.0	りんご	2.0		新規就農 高付加価値化 低コスト化	24		○	○	○	
3	認農	※※※※	39	-	無	りんご	1.0	りんご	2.0		高付加価値化 低コスト化	24		○	○	○	
4		※※※※	44	-	無	野菜	0.6	野菜	0.7		新規就農 高付加価値化 低コスト化	24	○	○	○	○	
5	認農	※※※※	65	5(2)	有	りんご 水稲	1.0	りんご 水稲	2.6		高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	
6	認農	※※※※	51	2(0)	無	りんご 水稲	3.3	りんご 水稲	5.0	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	
7	認農	※※※※	65	-	無	りんご	1.9	りんご	3.0		高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：1.9ha 計画：3.0ha
8	認農	※※※※	39	-	無	りんご 水稲	0.0	りんご 水稲	4.2		新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	25	○	○	○	○	
9	認農	※※※※	57	5(2)	有	りんご	1.3	りんご	1.5		高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	清水、岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：3.9ha 計画：4.5ha

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開始型）	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
10		※※※※	29	-	無	りんご	0.0	りんご	1.0		新規就農 高付加価値化 低コスト化	25	○	○	○	○	
11	認農	※※※※	51	2(3)	有	りんご	2.2	りんご	3.0	有	高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	
12	認農	※※※※	46	2	有	りんご	3.1	りんご	3.4		高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	
13	認農	※※※※	67	2	有	水稲 りんご	2.4	水稲 りんご	4.6		高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	
14	認農	※※※※	61	3	有	りんご	3.8	りんご	4.0		高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	
15		※※※※	54	3	有	りんご	3.2	りんご	4.0		高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	
16		※※※※	59	3(3)	有	りんご	1.4	りんご	1.4		高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	清水、千年地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：2.6ha 計画：3.2ha
17		※※※※	49	-	無	水稲 りんご	0.5 1.1	水稲 りんご	1.7 0.5		新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	25	○	○	○	○	
18		※※※※	66	1(2)	有	水稲 りんご	0.3 1.4	水稲 りんご	1.6 0.7	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開始型）	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
19		※※※※	73	2(3)	有	水稲 りんご	1.7 4.3	水稲 りんご	1.7 5.0	無	高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：7.27ha 計画：7.95ha
20		※※※※	39	-	無	りんご	0.0	りんご	1.5	有	新規就農 高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	
21	認農	※※※※	52	3(1)	有	りんご	1.2	りんご	1.5	無	高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	
22		※※※※	28	-	無	りんご	0.0	りんご	1.0	無	新規就農 高付加価値化 低コスト化	25	○	○	○	○	
23	認農	※※※※	64	3(1)	有	りんご	2.0	りんご	3.0	有	高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	
24	認農	※※※※	58	5(2)	有	水稲 りんご	0.0 0.7	水稲 りんご	0.2 1.5	無	高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	
25	認農	※※※※	52	3(1)	無	りんご	3.3	りんご	3.6	無	高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	
26		※※※※	47	2	無	いちご	0.2	いちご	0.5	有	新規就農 高付加価値化 低コスト化	26	○	○	○	○	
27	認農	※※※※	52	4(4)	有	りんご	1.1	りんご	1.3		高付加価値化 低コスト化	26		○	○	○	

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開始型）	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
28	認農	※※※※	41	4(4)	無	りんご	2.1	りんご	2.5	有	高付加価値化 低コスト化	26		○	○	○	
29	認農	※※※※	42	3	無	りんご	1.8	りんご	2.5	有	高付加価値化 低コスト化	26		○	○	○	
30	認農	※※※※	35	4	無	りんご 水稲	2.4	りんご 水稲	3.3	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	26		○	○	○	岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：3.4ha 目標：5.3ha
31		※※※※	38	2(2)	無	りんご 水稲	0.0	りんご 水稲	3.2	有	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	26		○	○	○	
32	認農	※※※※	29	5(2)	無	りんご 水稲	1.9	りんご 水稲	2.3	無	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	26	○	○	○	○	岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：3.3ha 目標：4.3ha
33		※※※※	40	4	無	りんご	0.0	りんご	2.1	無	新規就農 高付加価値化 低コスト化	26	○	○	○	○	
34	認農	※※※※	42	3(5)	無	水稲 りんご	0.6	水稲 りんご	1.2	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	26		○	○	○	岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：5.0ha 目標：5.5ha
35	認農	※※※※	69	5(4)	有	りんご	2.9	りんご	3.5	無	高付加価値化 低コスト化	26		○	○	○	
36	法 認農	※※※※	70	18	無	水稲 大豆	0.7	水稲 大豆	5.0	有	高付加価値化 低コスト化 法人化	26		○	○	○	清水地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：12.2ha 計画：35.0ha

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開始型）	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
37		※※※※	64	3(2)	有	りんご 水稲	2.5	りんご 水稲	2.5	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	26		○	○	○	
38	認農	※※※※	54	4(2)	無	りんご 水稲	4.6	りんご 水稲	4.6	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	26		○	○	○	
39	認農	※※※※	62	2(0)	有	りんご	1.6	りんご	2.5	無	高付加価値化 低コスト化	27		○	○	○	
40	認就	※※※※	45 37	1(2)	無	りんご ブルーベリー 水稲	0.7	りんご ブルーベリー 水稲	0.9	無	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	27	○	○	○	○	西目屋村にも農地あり 経営規模合計 現状：2.22ha 計画：2.58ha
41	認農	※※※※	45	4(4)	有	りんご	3	りんご	3	無	高付加価値化 低コスト化	28		○	○	○	岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：3.6ha 目標：4.0ha
42	認農	※※※※	65	2(0)	無	りんご	1.7	りんご	2.0	無	高付加価値化 低コスト化	28		○	○	○	西目屋村にも農地あり 経営規模合計 現状：2.31ha 計画：2.7ha
43	認農	※※※※	62	3(2)	無	水稲 りんご 野菜	2.7	水稲 りんご 野菜	3.1	無	高付加価値化 複合化 低コスト化	28		○	○	○	
44	法 認農	※※※※	69	3(0)	無	野菜 果樹	0.0	野菜 果樹	3.0	無	高付加価値化 複合化 低コスト化	28			○		千年、裾野、岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：1.86ha 計画：10.0ha
45		※※※※	65	4(3)	有	りんご 水稲 野菜	2.5	りんご 水稲 野菜	2.5	無	高付加価値化 複合化 低コスト化	28		○	○	○	

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開始型）	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
46	認農	※※※※	66	2(2)	有	りんご	1.7	りんご	2.5	有	高付加価値化 低コスト化	28		○		○	
47	認農	※※※※	23	0(延べ80)	無	りんご	1.1	りんご	1.5	有	新規就農 高付加価値化 低コスト化	29		○	○	○	
48	認就	※※※※	43	2(2)	無	りんご 桃	1.0 0.2	りんご 桃	1.5 0.4	有	新規就農 高付加価値化 低コスト化	29	○				
49	認農	※※※※	66	3(50)	有	水稲	18.4	水稲	20.0	有	高付加価値化 低コスト化	29	○	○	○	○	藤代・船沢・高杉、岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：18.4ha 計画：20.0ha
50	認就	※※※※	32 32	3	無	りんご 桃 梨	0.3 0.2 0.2	りんご 米 梨 桃	1.7 0.4 0.2 0.2	有	新規就農 高付加価値化 低コスト化	30	○				
51	認農	.※※※※	70	4（3）	有	りんご	2.0	りんご	2.0		高付加価値化 低コスト化	30		○	○	○	相馬地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：3.5ha 計画：3.5ha
52	認就	※※※※	28	1(0)	無	にんじん 白菜	0.4 0.2	にんじん 白菜	0.6 0.2	有	新規就農 高付加価値化 低コスト化	30	○				
53	認農	※※※※	59	3(2)	有	りんご	2.0	りんご	3.5	有	高付加価値化 低コスト化	30		○	○		
54	認農	※※※※	53	5(3)	有	りんご	2.6	りんご	3.5		高付加価値化 低コスト化	30		○			

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開始型）	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
55	認農	※※※※	59	3(3)	有	りんご	3.0	りんご	4.0		高付加価値化 低コスト化	30				○	

【　記載上の注意　】

※　「今後の地域の中心となる経営体」には、認定農業者、認定新規就農者、法人化や農地利用集積を行うことが確実を見込まれる集落営農、効率的かつ安定的な農業経営になっている経営体などの担い手がいれば、当該経営体等の意向を確認した上で位置づけることとします。
※　「属性」には、法人は「法」、集落営農は「集」、認定就農者・認定新規就農者は「認就」、認定農業者は「認農」と記載します。
※　「経営体（氏名）」には、法人経営、集落営農など組織経営体の場合は、その組織経営体の名称を記載し、下段括弧書きで組織経営体の代表者名を記載します。
※　「新規就農・6次産業化・・・・等の取組」には、経営発展のために今後取り組もうとする内容に合致する取組を選択し記載します。
※　計画欄については、現状から概ね5年程度を記載する。（以下の計画欄についても同じ。）
※　「その他」には、6次産業化支援事業、強い農業づくり交付金（経営資源有効活用対策事業）、耕作放棄地再生利用緊急対策交付金など、活用が見込まれる関連施策がある場合に記載します。
※　「備考」には、活用する県単独事業などの施策の内容、経営発展に向けて取り組む内容で特筆すべき事項があれば記載します。

3. 貸付、売渡希望の農地

No.	出し手の氏名	地目	地名、地番、大字、字、集落番号	貸付け等の区分（㎡）			農地中間管理機構への貸付けを予定	傾斜	備考
				貸付	意向確認中	売渡			
1	※※　※※	遊休農地（畑）	高野オツカ沢5-1,	1,409					
2	※※　※※	畑	高野オツカ沢6,	1,824					
3	※※　※※	遊休農地（畑）	高野オツカ沢56,	2,907					
4	※※　※※	遊休農地（畑）	高野オツカ沢82-60,			3,141			
5	※※　※※	遊休農地（畑）	高野オツカ沢82-156,			1,959			
6	※※　※※	遊休農地（畑）	高野オツカ沢82-168,			1,070			
7	※※　※※	遊休農地（畑）	高野オツカ沢82-169,			980			
8	※※　※※	遊休農地（畑）	高野オツカ沢82-253,	214					
9	※※　※※	遊休農地（畑）	高野オツカ沢82-254,	250					
10	※※　※※	遊休農地（畑）	高野オツカ沢82-255,	252					
11	※※　※※	非農地	高野オツカ沢83-24,	5,766					
12	※※　※※	遊休農地（畑）	高野オツカ沢83-102,	1,849.00					
13	※※　※※	樹園地	高野オツカ沢83-122,	2,286					
14	※※　※※	遊休農地（田）	高野突山5,	2,049					
15	※※　※※	遊休農地（畑）	高野突山19-1,	5,132					
16	※※　※※	遊休農地（畑）	高野突山19-2,	1,239					
17	※※　※※	遊休農地（田）	高野突山22,	2,260					
18	※※　※※	遊休農地（田）	高野突山23,	312					
19	※※　※※	遊休農地（畑）	館後館後130,			2,301			
20	※※　※※	遊休農地（畑）	館後館後131-1,			774			
21	※※　※※	畑	館後館後147-22,			645			
22	※※　※※	畑	館後館後147-40,			552			
23	※※　※※	畑	館後館後147-72,			570			
24	※※　※※	条件不利地（遊休畑）	館後館後147-100,	742		742			
25	※※　※※	遊休農地（畑）	館後館後147-156,	1,613					
26	※※　※※	遊休農地（畑）	館後館後147-167,			1,702			
27	※※　※※	条件不利地（遊休畑）	館後館後147-170,	2,364					
28	※※　※※	畑	館後館後147-237,			1,033			
29	※※　※※	田	館後新田40,	4,442					
30	※※　※※	樹園地	館後新田57-1,			3,901			
31	※※　※※	樹園地	館後新田57-2,			5,946			
32	※※　※※	樹園地	館後新田58,			412			

3. 貸付、売渡希望の農地

No.	出し手の氏名	地目	地名、地番、大字、字、集落番号	貸付け等の区分（㎡）			農地中間管理機構への貸付けを予定	傾斜	備考
				貸付	意向確認中	売渡			
33	※※　※※	樹園地	館後新田59,			299			
34	※※　※※	樹園地	館後新田60-1,			542			
35	※※　※※	遊休農地（田）	館後新田64-1,	2,067					
36	※※　※※	遊休農地（畑）	館後新田105,			113			
37	※※　※※	畑	館後新田153-1,			1,836			
38	※※　※※	畑	館後新田153-4,			2,771			
39	※※　※※	樹園地	館後新田155,			1,041			
40	※※　※※	田	国吉村元57,	71		71	有		
41	※※　※※	田	国吉村元101,	110					
42	※※　※※	田	国吉村元103,	29		29	有		
43	※※　※※	田	国吉村元105-1,			90			
44	※※　※※	田	国吉村元108,			45			
45	※※　※※	田	国吉村元202-1,	127		127	有		
46	※※　※※	田	国吉村元291-1,			3,546			
47	※※　※※	田	国吉村元291-2,			33			
48	※※　※※	田	国吉村元311-1,			867			
49	※※　※※	遊休農地（田）	国吉村元312-1,	2,602					
50	※※　※※	遊休農地（田）	国吉村元312-2,	479					
51	※※　※※	遊休農地（田）	国吉村元313,	180					
52	※※　※※	畑	国吉下川原1,	1,891					
53	※※　※※	田	国吉下川原28,	3,781			有		
54	※※　※※	樹園地	国吉下川原46,	606			有		
55	※※　※※	樹園地	国吉下川原48,	1,935			有		
56	※※　※※	畑	国吉坂本65,			256			
57	※※　※※	畑	国吉坂本127-6,			263			
58	※※　※※	田	国吉坂本137-1,			973			
59	※※　※※	田	国吉坂本137-6,			1,969			
60	※※　※※	畑	国吉坂本156-7,	934					
61	※※　※※	畑	国吉坂本177-1,			1,643			
62	※※　※※	遊休農地（畑）	国吉坂本177-2,			1,424			
63	※※　※※	遊休農地（畑）	国吉坂本266-12,			4,293			
64	※※　※※	遊休農地（田）	国吉目屋川52,	3,997					

3. 貸付、売渡希望の農地

No.	出し手の氏名	地目	地名、地番、大字、字、集落番号	貸付け等の区分（㎡）			農地中間管理機構への貸付けを予定	傾斜	備考
				貸付	意向確認中	売渡			
65	※※　※※	遊休農地（田）	国吉目屋川54-1,			4,071			
66	※※　※※	畑	国吉目屋川63,			4,323			
67	※※　※※	農業用施設用地（畑）	国吉目屋川69,			96			
68	※※　※※	農業用施設用地（畑）	国吉目屋川70,			16			
69	※※　※※	田	国吉独活平91-1,			159			
70	※※　※※	畑	国吉独活平91-2,			97			
71	※※　※※	田	黒土川合46-1,	1,286					
72	※※　※※	田	黒土川合49,			98			
73	※※　※※	畑	黒土川合62-1,	58					
74	※※　※※	遊休農地（田）	黒土川合85-2,	76					
75	※※　※※	田	黒土川合95,	179					
76	※※　※※	田	黒土川合96,	2,321					
77	※※　※※	田	黒土山下14-1,			4,454			
78	※※　※※	田	吉川村元8-2,			151			
79	※※　※※	田	吉川村元8-3,			82			
80	※※　※※	田	桜庭清水流69-1,	62					
81	※※　※※	田	桜庭清水流69-2,	1,947					
82	※※　※※	田	桜庭清水流74-1,			514			
83	※※　※※	田	桜庭清水流74-2,			678			
84	※※　※※	田	桜庭清水流74-3,			173			
85	※※　※※	田	桜庭清水流74-4,			220			
86	※※　※※	遊休農地（田）	桜庭鳴瀬20-3,	346					
87	※※　※※	田	桜庭鳴瀬21,	114					
88	※※　※※	田	桜庭鳴瀬22-1,			1,960			
89	※※　※※	田	桜庭鳴瀬26-2,			3,374			
90	※※　※※	田	桜庭鳴瀬27-2,			1,070			
91	※※　※※	遊休農地（田）	桜庭西田258,	34					
92	※※　※※	遊休農地（田）	桜庭西田333-4,	115					
93	※※　※※	田	平山平山526,			755			
94	※※　※※	田	平山平山527,			105			
95	※※　※※	田	平山平山528,			743			
96	※※　※※	田	平山平山529,			43			

3. 貸付、売渡希望の農地

No.	出し手の氏名	地目	地名、地番、大字、字、集落番号	貸付け等の区分（㎡）			農地中間管理機構への貸付けを予定	傾斜	備考
				貸付	意向確認中	売渡			
97	※※　※※	田	平山平山534,			1,912			
98	※※　※※	樹園地	平山平山630,			828			
99	※※　※※	畑	平山平山631-2,			20			
100	※※　※※	田	平山平山1085,			409			
101	※※　※※	畑	平山平山1086-1,			107			
102	※※　※※	畑	平山平山1086-3,			82			
103	※※　※※	樹園地	平山貝坂664-23,			658			
104	※※　※※	樹園地	平山貝坂664-24,			704			
105	※※　※※	樹園地	平山貝坂664-25,			694			
106	※※　※※	樹園地	平山貝坂664-35,			621			
107	※※　※※	樹園地	平山貝坂664-37,			684			
108	※※　※※	樹園地	平山貝坂664-38,			661			
109	※※　※※	畑	平山赤沢684,			776			
110	※※　※※	畑	平山赤沢733,			949			
111	※※　※※	畑	平山赤沢741-19,			1,463			
112	※※　※※	畑	平山赤沢741-20,			1,978			
113	※※　※※	畑	平山赤沢741-150,			1,083			
114	※※　※※	畑	平山赤沢741-199,			4,590			
115	※※　※※	畑	平山赤沢741-268,			598			
116	※※　※※	遊休農地（畑）	平山坂市沢293-59,	2,361					
117	※※　※※	遊休農地（畑）	米ケ袋村元21-1,	1,178					
118	※※　※※	遊休農地（畑）	米ケ袋岡部109,			919			
119	※※　※※	保全管理（畑）	米ケ袋岡部130-1,			782			
120	※※　※※	保全管理（畑）	米ケ袋岡部131-1,			514			
121	※※　※※	樹園地	米ケ袋岡部245,			69			
122	※※　※※	樹園地	米ケ袋岡部246,			94			
123	※※　※※	遊休農地（田）	中野上豊田20,	223				緩斜	
124	※※　※※	遊休農地（田）	中野山下2,	3,412					
125	※※　※※	田	中野山下4-2,	2,399					
126	※※　※※	遊休農地（田）	中野山下11-1,	716					
127	※※　※※	遊休農地（田）	中野山下11-2,	118					
128	※※　※※	遊休農地（田）	中野山下16,	94					

3. 貸付、売渡希望の農地

No.	出し手の氏名	地目	地名、地番、大字、字、集落番号	貸付け等の区分（㎡）			農地中間管理機構への貸付けを予定	傾斜	備考
				貸付	意向確認中	売渡			
129	※※　※※	遊休農地（田）	中野山下27,			48			
130	※※　※※	遊休農地（田）	中野山下28,	88					
131	※※　※※	田	中野山下39-1,			660			
132	※※　※※	田	中野山下42,	2,499					
133	※※　※※	田	中畑和泉44,	978					
134	※※　※※	田	中畑和泉49,	3,497					
135	※※　※※	田	中畑和泉89-2,	56					
136	※※　※※	田	中畑倭元16-1,	290			有		
137	※※　※※	田	中畑倭元16-2,	1,777			有		
138	※※　※※	田	中畑倭元17,			495			
139	※※　※※	田	中畑倭元60,			184			
140	※※　※※	田	中畑倭元65-1,			60			
141	※※　※※	田	中畑倭元101-1,	79					
142	※※　※※	田	中畑倭元136-3,			985			
143	※※　※※	田	中畑沢田12,			1,539			
144	※※　※※	畑	中畑沢田30-1,			131			
145	※※　※※	田	中畑沢田32-2,			71			
146	※※　※※	保全管理（田）	中畑沢田55-1,			263			
147	※※　※※	遊休農地（畑）	中畑沢田164-1,			63			
148	※※　※※	遊休農地（田）	中畑沢田164-2,			34			
149	※※　※※	遊休農地（畑）	中畑沢田164-3,			24			
150	※※　※※	遊休農地（畑）	中畑沢田166,			24			
151	※※　※※	遊休農地（畑）	中畑沢田167,			67			
152	※※　※※	田	中畑日暮6-6,			2,694			
153	※※　※※	田	中畑日暮13-1,			856			
154	※※　※※	田	中畑日暮14-3,			2,009			
155	※※　※※	畑	中畑日暮30,	993					
156	※※　※※	畑	中畑日暮69,			69			
157	※※　※※	畑	中畑日暮80-7,	92					
158	※※　※※	畑	中畑日暮80-58,			88			
159	※※　※※	畑	中畑日暮81-7,			161			
160	※※　※※	田	番館山辺7-1,			3,068			

3. 貸付、売渡希望の農地

No.	出し手の氏名	地目	地名、地番、大字、字、集落番号	貸付け等の区分（㎡）			農地中間管理機構への貸付けを予定	傾斜	備考
				貸付	意向確認中	売渡			
161	※※　※※	田	番館山辺21-1,			1,070			
162	※※　※※	樹園地	番館山辺33,			798			
163	※※　※※	畑	番館山腰125,	3,224					
164	※※　※※	遊休農地（畑）	番館山腰135,	1,050					
165	※※　※※	畑	番館山腰142-1,	636					
166	※※　※※	畑	番館山腰142-2,	832					
167	※※　※※	遊休農地（畑）	番館山腰147-2,	1,042					
168	※※　※※	遊休農地（畑）	番館山腰149,	95					
169	※※　※※	遊休農地（畑）	番館山腰152,	534					

4. 中心経営体の確保状況

中心経営体は十分確保されている/中心経営体はいるが十分ではない/中心経営体がいない

5. 将来の農地利用のあり方

取組事項	対応	
担い手に集積・集約化する	○	農地利用集積の定量的な目標について 現在の集積(所有)面積:124.4ha 将来の目標面積:148.4ha(H33)
担い手の分散錯圃を解消する	○	
新規参入を促進して、新規参入者に集積・集約化する	○	
耕作放棄地を解消する	○	
その他[右欄に自由に記載]	○	

6. 5についての農地中間管理機構の活用方針

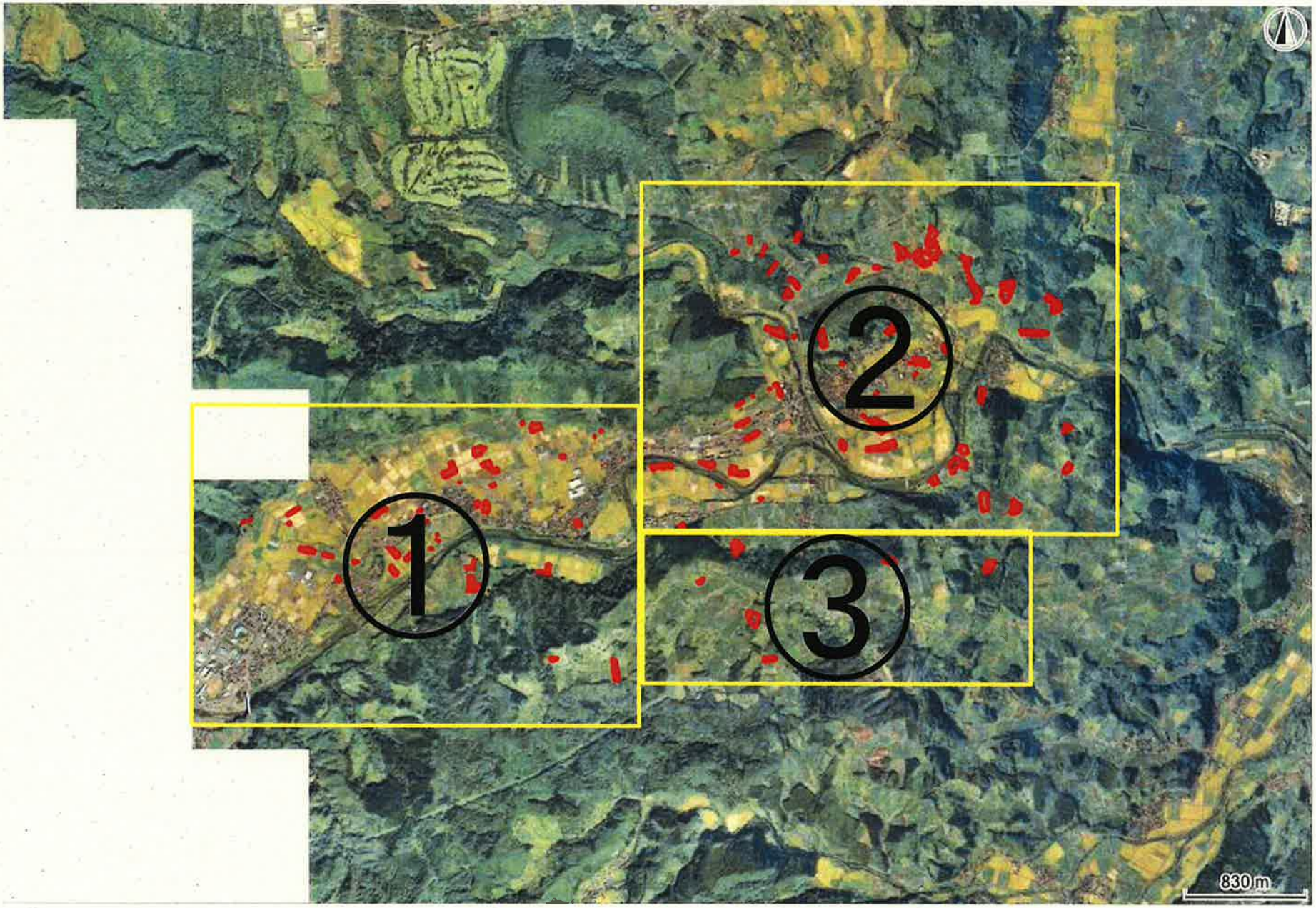
取組事項	対応	
地域の農地所有者は、原則として農地中間管理機構に貸し付ける	○	取組について 中心経営体、農業委員、農地利用最適化推進委員により、離農などを考えている人の農地状況等を確認し、適切に貸付される可能性を判断した上で、農地中間管理機構の活用を勧める。
農業をリタイア・経営転換する人は、原則として農地中間管理機構に貸し付ける	○	
担い手の分散錯圃を解消するため利用権を交換しようとする人は、原則として農地中間管理機構に貸し付ける	○	
その他[右欄に自由に記載]	○	

7. 今後の地域農業のあり方

認定農業者（法人も含む）、集落営農組織、農業後継者、新規就農者等の多様な担い手を中心となる経営体と位置づけることにより、それ以外の農業者からの農地集積を円滑に進め、りんごと米の二大作目に加え、野菜等の導入を推進し、個別の農業経営や地域農業の維持・活性化を図る。

東目屋

別紙



人・農地プラン

市町村名	集落／地域名	集落・地域の耕作面積(ha)
弘前市	藤代・船沢・高杉地域	2,140

当初作成年月	更新年月(1回目)	更新年月(2回目)	更新年月(3回目)	更新年月(4回目)	更新年月(5回目)	更新年月(6回目)
H24.12.12	H25.5.17	H26.2.20	H26.8.5	H27.2.4	H27.8.4	H28.2.19

更新年月(7回目)	更新年月(8回目)	更新年月(9回目)	更新年月(10回目)	更新年月(11回目)	更新年月(12回目)
H28.8.4	H29.2.17	H29.8.21	H30.2.26	H30.8.28	H31.3.20

集落名：

藤代：藤代、土堂、蒄中、石渡、船水、町田、中崎、三世寺、大川、浜の町、外瀬、八代町、藤内町

船沢：蒔苗、富栄、細越、折笠、宮舘、中別所、弥生

高杉：元薬師堂、独狐、前坂、高杉、糠坪

1. 地域の人と農地の現状

山間部ではりんごが主作となっており、平野部では、水稲が主作となっている。また、野菜や特産果樹の作付けが定着している。農業就業人口の高齢化及び減少に伴って、農業後継者に継承されない又は担い手に集積されない農地で一部遊休化したものが近年増加傾向にある。

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
1	法認農	※※※※	73	319	有	水稲 大豆	274.1	水稲 麦 大豆	370.0	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	24		○	○	○	
2		※※※※	34	-	無	りんご	1.4	りんご	3.0		新規就農 高付加価値化 低コスト化	24		○	○	○	
3	認農	※※※※	52	3(3)	有	りんご	1.9	りんご	3.0		高付加価値化 低コスト化	24		○	○	○	
4	認農	※※※※	40	2(2)	無	水稲 りんご 野菜	7.4	水稲 りんご 野菜	11.0	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	24		○	○	○	
5		※※※※	30	-	無	水稲 りんご	0.0	水稲 りんご	2.4		新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	24	○	○	○	○	
6		※※※※	31	2(2)	無	水稲	0.0	水稲	2.0		新規就農 高付加価値化 低コスト化	24	○	○	○	○	
7		※※※※	29	-	無	りんご	0.0	りんご	5.0		新規就農 高付加価値化 低コスト化	24	○	○	○	○	
8		※※※※	41	-	無	水稲	0.0	水稲	18.0	有	新規就農 高付加価値化 低コスト化	24		○	○	○	
9		※※※※	42	-	無	野菜	0.0	野菜	3.0		新規就農 高付加価値化 低コスト化	24	○	○	○	○	
10	法認農	※※※※	42	30	有	水稲	9.4	水稲	17.8	有	高付加価値化 低コスト化	24		○	○	○	

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
11	認農	※※※※	35	-	無	りんご	1.5	りんご	1.8	有	新規就農 高付加価値化 低コスト化	24	○	○	○	○	
12	認農	※※※※	48	-	無	りんご 水稲	4.2	りんご 水稲	4.2		高付加価値化 複合化 低コスト化	24		○	○	○	
13		※※※※	34	3(1)	無	りんご 水稲	0.0	りんご 水稲	3.5		新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	24		○	○	○	
14		※※※※	37	6(0)	無	りんご	0.5	りんご	1.0		新規就農 高付加価値化 低コスト化	24	○	○	○	○	
15		※※※※	30	-	無	りんご	0.0	りんご	1.9		新規就農 高付加価値化 低コスト化	24	○	○	○	○	
16		※※※※	31	-	有	りんご	0.0	りんご	1.1		新規就農 高付加価値化 低コスト化	24		○	○	○	
17		※※※※	25	-	無	水稲 りんご	0.6	水稲 りんご	1.2		新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	24	○	○	○	○	
18		※※※※	31	-	無	りんご	0.0	りんご	0.5		新規就農 高付加価値化 低コスト化	25	○	○	○	○	
19	認農	※※※※	45 38	-	無	りんご	0.7	りんご	1.0		新規就農 高付加価値化 低コスト化	24	○	○	○	○	岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：2.0ha 計画：2.6ha
20		※※※※	29	-	無	水稲 りんご	0.0	水稲 りんご	4.8		新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	24	○	○	○	○	

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
21		※※※※	38	-	無	りんご	0.0	りんご	1.2		新規就農 高付加価値化 低コスト化	24	○	○	○	○	裾野地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：0.0ha 計画：1.5ha
22	認農	※※※※	50	-	無	いちご	1.9	いちご	2.2		高付加価値化 低コスト化 法人化	24		○	○	○	
23	認農	※※※※	45	-	無	水稲	29.0	水稲	35.0	有	高付加価値化 低コスト化	24		○	○	○	新和、裾野地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：36.4ha 計画：43.0ha
24	認農	※※※※	51	-	無	水稲	6.6	水稲	10.0	有	高付加価値化 低コスト化	24		○	○	○	
25	認農	※※※※	60	3(0)	有	りんご	1.5	りんご	1.8		高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	新和地域のプランにも掲載（水稲） 経営規模合計 現状：2.1ha 計画：2.70ha
26	認農	※※※※	73	2(2)	有	水稲 りんご	3.6	水稲 りんご	4.5		高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	
27	認農	※※※※	56	4	有	水稲 りんご	4.5	水稲 りんご	5.3		高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	
28	認農	※※※※	60	2(4)	無	りんご	2.5	りんご	2.8		高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	
29	認農	※※※※	67	3(2)	有	りんご	1.7	りんご	2.2		高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	
30		※※※※	42	-	無	りんご	0.0	りんご	1.0		新規就農 高付加価値化 低コスト化	25	○	○	○	○	

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
31	認農	※※※※	66	3	有	水稲 りんご	2.3	水稲 りんご	3.0	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	
32	認農	※※※※	59	2(15)	無	水稲 りんご	2.7	水稲 りんご	6.5	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	
33	認農	※※※※	48	3 (延べ200)	無	水稲 りんご、桃	3.7	水稲 りんご、桃	4.5		高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	
34	認農	※※※※	54	3(30)	有	水稲 りんご	5.3	水稲 りんご	6.7		高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	
35		※※※※	48	4	無	水稲 りんご 野菜	4.1	水稲 りんご 野菜	5.0		高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	
36		※※※※	37	3(0)	有	水稲 りんご	3.1	水稲 りんご	3.3		新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	25	○	○	○	○	
37	法 認農	※※※※	64	6(23)	有	りんご	3.6	りんご	3.9		高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	新和、裾野、岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：21.8ha 計画：23.0ha
38	認農	※※※※	81	3(3)	有	りんご	3.0	りんご	3.3		高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	
39	認農	※※※※	67	3(6)	有	水稲 さくらんぼ にんにく	9.6	水稲 さくらんぼ にんにく	22.3		高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	
40	認農	※※※※	62	3(2)	無	水稲 大豆 りんご	2.0	水稲 大豆 りんご	2.5		高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
41	認農	※※※※	35	2	無	りんご	0.8	りんご	2.0		新規就農 高付加価値化 低コスト化	25	○	○	○	○	
42		※※※※	37	2	無	りんご	0.5	りんご	1.5		新規就農 高付加価値化 低コスト化	25	○	○	○	○	
43	認農	※※※※	44	3(1)	無	水稲 りんご	2.2	水稲 りんご	2.5		高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	
44	認農	※※※※	44	3(3)	無	りんご	0.5	りんご	1.3	有	高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	
45	認農	※※※※	57	2(2)	無	りんご 桃	2.0	りんご 桃	2.5		高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	
46		※※※※	36	1	無	水稲 りんご	0.0	水稲 りんご	1.7		新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	25	○	○	○	○	
47	認農	※※※※	55	3(5)	有	りんご プルーン	5.5	りんご プルーン	5.8	有	高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	
48	認農	※※※※	36	-	無	水稲 りんご	0.0	水稲 りんご	2.0		新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	25	○	○	○	○	
49		※※※※	33	1	無	りんご	1.2	りんご	2.0	有	新規就農 高付加価値化 低コスト化	25	○	○	○	○	
50		※※※※	48	1(20)	無	りんご	0.2	りんご	1.5	無	新規就農 高付加価値化 低コスト化	25	○	○	○	○	

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
51		※※※※	29	-	無	りんご	0.0	りんご	2.0		新規就農 高付加価値化 低コスト化	25	○	○	○	○	
52		※※※※	67	3(0)	有	水稲	2.0	水稲	5.0		高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	
53		※※※※	34	3(3)	無	水稲 りんご	1.2 0.0	水稲 りんご	2.5 6.0		新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	25	○	○	○	○	
54	認農	※※※※	69	3(5)	有	りんご	1.4	りんご	1.4		高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	新和、裾野地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：7.88ha 計画：9.88ha
55	認農	※※※※	46	3(延べ60)	無	りんご	1.0	りんご	1.4		高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	裾野地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：2.2ha 計画：2.6ha
56	認農	※※※※	33	1(0)	無	水稲	3.0	水稲	3.3	有	新規就農 高付加価値化 低コスト化	26	○	○	○	○	
57	認農	※※※※	63	2(1)	有	りんご	0.8	りんご	1.2	無	高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	
58	認農	※※※※	80	3(延250)	有	水稲 りんご	1.5 2.6	水稲 りんご	1.5 3.9	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：5.20ha 計画：6.50ha
59	認農	※※※※	83	3(3)	有	水稲 りんご	3.9 0.2	水稲 りんご	8.1 0.2	無	高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	
60	認農	※※※※	64	1(0)	有	水稲	2.4	水稲	4.0	有	高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：3.01ha 計画：7.00ha

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
61	認農	※※※※	50	2(0)	無	りんご	0.4	りんご	2.0	有	高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	裾野地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：2.6ha 計画：5.0ha
62	認就	※※※※	25	-	無	りんご	0.0	りんご	3.0	無	新規就農 高付加価値化 低コスト化	26	○	○	○	○	
63		※※※※	67	3(1)	有	りんご	1.3	りんご	1.3	有	高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	
64	認農	※※※※	65	2(12)	有	水稲 大豆	12.9	水稲 大豆	12.9	有	高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	
65	法 認農	※※※※	65	1(6)	有	水稲、大豆、野菜(しそ・ほうれん草)	2.3 0.9	水稲、大豆、野菜(しそ・ほうれん草)	5.1 0.9	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	
66	認農	※※※※	63	2(延べ500)	有	果樹(りんご・梨・桃)	3.1	果樹(りんご・梨・桃)	3.4	有	高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	
67		※※※※	56	3(2)	有	水稲 りんご いちご	0.7 0.8 0.0	水稲 りんご いちご	0.3 1.0 0.5	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	
68		※※※※	61	1(2)	有	水稲 りんご	1.9 1.4	水稲 りんご	2.7 1.5	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	
69		※※※※	26	-	無	りんご	0.0	りんご	1.0	無	新規就農 高付加価値化 低コスト化	25	○	○	○	○	
70	認農	※※※※	40	-	無	りんご	0.5	りんご	1.5		新規就農 高付加価値化 低コスト化	26	○	○	○	○	清水地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：0.0ha 計画：0.5ha

2. 今後の地域の中心となる経営体(担い手)

No.	属性	経営体(氏名)	経営者・代表者の年齢(H31.1.31現在)	構成員(従業員)	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容(作目)	経営規模(ha)	経営内容(作目)	経営規模(ha)				農業次世代人材投資事業(開	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
71	認農	※※※※	28	2(0)	無	りんご	0.5	りんご	2.0	無	新規就農 高付加価値化 低コスト化	26	○	○	○	○	
72		※※※※	25	3(3)	無	りんご	0.7	りんご 水稲	2.0 1.2	有	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	26		○	○	○	
73	認農	※※※※	56	3(0)	有	りんご	0.7	りんご	0.7	無	高付加価値化 低コスト化	26		○	○	○	新和、裾野地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状:2.7ha 計画:3.5ha
74		※※※※	44	-	無	ﾄｳﾓﾛｺｼﾆﾝｼﾞﾝ	0.6	ﾄｳﾓﾛｺｼﾆﾝｼﾞﾝ	0.6	無	新規就農 高付加価値化 低コスト化	26	○	○	○	○	
75		※※※※	28	-	無	りんご	0.0	りんご	0.5		新規就農 高付加価値化 低コスト化	26	○	○	○	○	
76	認農	※※※※	59	3(3)	有	水稲 りんご	2.6	水稲 りんご	2.9	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	26		○	○	○	
77	認農	※※※※	53	3(3)	無	りんご	1.3	りんご	1.5	有	高付加価値化 低コスト化	26		○	○	○	
78		※※※※	40	1(0)	無	水稲	0.0	水稲	1.0		新規就農 高付加価値化 低コスト化	26	○	○	○	○	相馬地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状:0.0ha 計画:1.3ha
79	認農	※※※※	61	2(4)	有	りんご	3.1	りんご	3.5	無	高付加価値化 低コスト化	26		○	○	○	
80		※※※※	33	-	無	りんご 桃	0.0	りんご 桃	1.0	有	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	26	○	○	○	○	

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
81	認農	※※※※	73	2(1)	無	りんご 水稲	2.0 0.5	りんご 水稲	2.3 0.8	無	高付加価値化 複合化 低コスト化	26		○	○	○	
82	認農	※※※※	56	3(3)	無	水稲	10.0	水稲	20.0	有	高付加価値化 低コスト化	26		○	○	○	
83	認就	※※※※	34	-	無	りんご	0.0	りんご	2.0	有	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	26	○	○	○	○	
84		※※※※	47	-	無	水稲 りんご	0.0 0.0	水稲 りんご	1.2 0.7	有	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	26		○	○	○	
85	認農	※※※※	41	3(20)	無	水稲	10.0	水稲	16.0	有	高付加価値化 低コスト化	26		○	○	○	岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：11.5ha 計画：18.0ha
86	認農	※※※※	45	3(延べ450)	有	水稲	30.0	水稲	45.0	有	高付加価値化 低コスト化	26		○	○	○	
87	認農	※※※※	72	3(3)	有	水稲 りんご	9.0 0.7	水稲 りんご	12.0 0.7	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	26		○	○	○	新和地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：18.1ha 計画：22.0ha
88	認農	※※※※	46 46	4(0)	無	りんご 水稲	1.1 0.2	りんご 水稲	1.1 0.2	無	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	26	○	○	○	○	
89		※※※※	39	-	無	りんご	0.0	りんご	1.7	無	新規就農 高付加価値化 低コスト化	26	○	○	○	○	
90		※※※※	23	-	無	りんご 水稲	0.0	りんご 水稲	1.1 0.3	無	新規就農 高付加価値化 低コスト化	26		○	○	○	

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
91	法認農	※※※※	77	2(4)	有	水稲 大豆	1.0 0.0	水稲 大豆	20.0 10.0	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	26		○	○	○	
92	認農	※※※※	46	4(3)	無	りんご	1.1	りんご	1.6	有	高付加価値化 低コスト化	26		○	○	○	岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：3.8ha 計画：4.8ha
93		※※※※	40	2(4)	無	ピーマン 枝豆	0.2 0.2	ピーマン 枝豆	0.2 0.2	無	高付加価値化 低コスト化	26		○	○	○	岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：0.4ha 計画：0.7ha
94	認農	※※※※	47	3(1)	無	水稲 大豆	21.0	水稲 大豆 麦	21.0	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	26		○	○	○	岩木地域のプランにも掲載 規模合計 現状：40.8ha 計画：49.0ha
95	法認農	※※※※	42	2	無	りんご	7.2	りんご もも	13.2	有	高付加価値化 低コスト化	26		○	○	○	
96	認農	※※※※	61	4(1)	無	りんご 水稲	1.0 1.4	りんご 水稲	1.0 1.4	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	26		○	○	○	
97	認農	※※※※	37 35	3(3)	無	りんご	0.0	りんご	2.5		新規就農 高付加価値化 低コスト化	26	○	○	○	○	
98	認就	※※※※	36 25	-	無	りんご 桃	0.8	りんご 桃	2.2	有	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	26	○	○	○	○	
99	認農	※※※※	65	5(1)	有	りんご 水稲	2.3	りんご 水稲	2.6	無	高付加価値化 複合化 低コスト化	26		○	○	○	
100	認農	※※※※	56	4(2)	有	水稲 りんご	17.3	水稲 りんご	15.7	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	26		○	○	○	

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
101	認農	※※※※	54	3(3)	無	りんご	2.0	りんご	3.0	有	高付加価値化 低コスト化	26		○	○	○	
102	認農	※※※※	39	2(0)	無	りんご 桃	2.3	りんご 桃	2.9	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	26		○	○	○	
103	認農	※※※※	63	4(20)	有	水稲	3.5	水稲	40.0	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	26		○	○	○	清水、岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：10.9ha 計画：161.0ha
104	認農	※※※※	72	3(4)	有	りんご	0.7	りんご	0.7	無	高付加価値化 低コスト化	26		○	○	○	清水、岩木、相馬地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：2.9ha 計画：2.9ha
105	認農	※※※※	64	2(2)	有	水稲	3.6	水稲	7.8	有	高付加価値化 低コスト化	26		○	○	○	岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：6.6ha 計画：15.0ha
106	認農	※※※※	64	3(4)	有	りんご 水稲	2.4	りんご 水稲	2.7	無	高付加価値化 複合化 低コスト化	26		○	○	○	
107	認農	※※※※	49	2(3)	無	りんご	2.8	りんご	2.8	無	高付加価値化 低コスト化	26		○	○	○	
108	認農	※※※※	71	3(0)	有	りんご	0.8	りんご いちご	0.8	無	高付加価値化 複合化 低コスト化	26		○	○	○	
109	認農	※※※※	68	3(7)	有	りんご 水稲	6.9	りんご 水稲	7.3	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	26		○	○	○	
110	認農	※※※※	68	3(0)	有	りんご	3.8	りんご	4.0	無	高付加価値化 低コスト化	26		○	○	○	

2. 今後の地域の中心となる経営体(担い手)

No.	属性	経営体(氏名)	経営者・代表者の年齢 (H31.1.31現在)	構成員(従業員)	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組		活用が見込まれる施策				備考
						経営内容(作目)	経営規模(ha)	経営内容(作目)	経営規模(ha)			取組年度	農業次世代人材投資事業(開	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
111	認農	※※※※	69	3(0)	有	りんご 水稲	2.4	りんご 水稲	2.7	無	高付加価値化 複合化 低コスト化	26		○	○	○	裾野地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状:2.8ha 計画:3.1ha
112	認農	※※※※	65	3(6)	有	りんご	0.3	りんご	1.0	有	高付加価値化 低コスト化	26		○	○	○	市外に農地あり
113		※※※※	88	3(0)	無	水稲	1.2	水稲	1.2	無	高付加価値化 低コスト化	26		○	○	○	
114	認農	※※※※	63	3(2)	未定	りんご 水稲	5.3	りんご 水稲	5.5	無	高付加価値化 複合化 低コスト化	26		○	○	○	
115	法 認農	※※※※	60	3(13)	無	にんにく	0.7	にんにく	0.7	有	6次産業化 高付加価値化 低コスト化 法人化	27		○	○	○	岩木、裾野地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状:6.3ha 計画:27.0ha
116	認就	※※※※	39	2(2)	無	ピーマン ねぎ	0.3	ピーマン ねぎ 水稲	1.5	有	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	27	○	○	○	○	
117	認就	※※※※	24	2(0)	無	りんご 桃	0.5	りんご	1.1	無	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	27	○	○	○	○	
118	認就	※※※※	39	1(0)	無	野菜	0.0	野菜	0.1	有	新規就農 高付加価値化 低コスト化	27	○	○	○	○	岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状:0.5ha 計画:0.6ha
119	認農	※※※※	51	2(3)	無	りんご 水稲	1.9	りんご 水稲	2.5	無	高付加価値化 複合化 低コスト化	27		○	○	○	
120	認農	※※※※	56	4(3)	有	りんご	1.8	りんご	3.0	無	高付加価値化 低コスト化	27		○	○	○	

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
121	認農	※※※※	55	4(2)	有	りんご 水稲 大豆	3.9	りんご 水稲 大豆	4.1	無	高付加価値化 複合化 低コスト化	27		○	○	○	
122	認農	※※※※	47	3(4)	無	りんご	1.1	りんご	2.3	無	高付加価値化 低コスト化	27		○	○	○	岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：1.0ha 計画：3.0ha
123	認農	※※※※	50	3(1)	無	りんご	1.7	りんご	2.0	有	高付加価値化 低コスト化	27		○	○	○	
124	認農	※※※※	60	1(2)	有	水稲	9.6	水稲	12.0	有	高付加価値化 低コスト化	27		○	○	○	
125	認農	※※※※	75	3(3)	有	大豆	0.3	大豆	2.3	無	高付加価値化 低コスト化	27		○	○	○	旧市・和徳・豊田・堀越、岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：2.04ha 計画：11.3ha
126		※※※※	35	2(0)	無	りんご	1.0	りんご	1.5	有	高付加価値化 低コスト化	27		○	○	○	
127	認農	※※※※	49	3(2)	無	りんご 水稲	3.1	りんご 水稲	3.6	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	27		○	○	○	
128	法 認農	※※※※	50	1(4)	有	りんご 野菜	4.5	りんご 野菜	5.3	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	27		○	○	○	
129	認農	※※※※	76 46	3 (延べ60)	有	水稲 大豆	22.7	水稲 大豆	32.5	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	27		○	○	○	
130	認農	※※※※	63	2(0)	有	りんご 水稲	1.7	果樹類 水稲	2.1	無	高付加価値化 複合化 低コスト化	27		○	○	○	

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組		活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）			取組年度	農業次世代人材投資事業（開	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
131		※※※※	70	2(0)	有	りんご 水稲	1.1	りんご 水稲	2.0	無	高付加価値化 複合化 低コスト化	27		○	○	○	裾野地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：1.61ha 計画：3.0ha
132	認農	※※※※	68	3(2)	有	りんご	0.9	りんご	2.0	無	高付加価値化 低コスト化	27		○	○	○	
133	認農	※※※※	82	3(延べ100)	有	水稲 りんご	4.7	水稲 りんご	6.7	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	27		○	○	○	
134	認農	※※※※	51	3(延べ60)	有	りんご	2.2	りんご	2.2	無	高付加価値化 低コスト化	27		○	○	○	
135	認農	※※※※	64	2(25)	有	水稲	5.3	水稲	13.0	有	高付加価値化 低コスト化	27		○	○	○	
136	法 認農	※※※※	63	4(12)	有	水稲 野菜	0.5	水稲 野菜	5.0	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	27		○	○	○	岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：5ha 計画：55ha
137	認農	※※※※	56	4(0)	有	りんご 水稲	3.9	りんご 水稲	3.9	無	高付加価値化 複合化 低コスト化	27		○	○	○	
138	認農	※※※※	71	5(0)	有	りんご 水稲	1.8	りんご 水稲	1.8	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	27		○	○	○	岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：2.5ha 計画：3.3ha
139	認農	※※※※	71	3(3)	有	水稲 りんご、桃	5.8	水稲 りんご、桃	6.5	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	28		○	○	○	
140	認農	※※※※	37	2(2)	無	りんご	0.5	りんご	2.1	無	高付加価値化 低コスト化	28		○	○	○	

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
141	法認農	※※※※	71	5(35)	有	りんご	2.1	りんご	10.0	無	高付加価値化 低コスト化	28		○	○	○	
142	認農	※※※※	39	3(0)	無	りんご	2.0	りんご	2.3	無	高付加価値化 低コスト化	28		○	○	○	
143	認農	※※※※	45	3(0)	無	りんご	1.8	りんご	2.0	無	高付加価値化 低コスト化	28		○	○	○	
144	認就	※※※※	36	0(20)	無	にんにく	0.0	にんにく	0.5	有	新規就農 高付加価値化 低コスト化	28	○	○	○	○	清水、椛野地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：0.5ha 計画：2ha
145	法認農	※※※※	68	3(3)	有	水稲	1.3	水稲	1.5	無	高付加価値化 低コスト化 法人化	28		○	○	○	新和、椛野、岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：24.36ha 計画：25.5ha
146	認農	※※※※	61	2(1)	有	りんご	0.4	りんご	1.4	無	高付加価値化 低コスト化	28		○	○	○	椛野地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：1.04ha 計画：2.04ha
147	認就	※※※※	43	2(0)	有	りんご	0.5	りんご	1.0	無	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	28	○	○	○	○	
148	認就	※※※※	34	0(3)	無	りんご 桃	0.6	りんご 桃	1.3	無	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	28	○	○	○	○	
149	認農	※※※※	30	3(3)	無	水稲 りんご	27.2	水稲 りんご	36.0	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	28		○	○	○	
150	認農	※※※※	65	4(3)	有	水稲 りんご	2.8	水稲 りんご	3.5	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	28		○	○	○	椛野地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：3.4ha 計画：4.11ha

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
151	認農	※※※※	77	1(延べ1,000)	有	水稲 野菜	8.9	水稲 野菜	15.6	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	28		○	○	○	旧市・和徳・豊田・堀越、岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：12.0ha 計画：21.94ha
152	法認農	※※※※	54	0(2)	無	りんご	1.3	りんご	3.0		高付加価値化 低コスト化	24		○	○	○	
153	認農	※※※※	66	2(延べ50)	有	水稲	1.2	水稲	1.2	有	高付加価値化 低コスト化	28		○	○	○	東目屋、岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：12.99ha 計画：14.54ha
154	認農	※※※※	34	0(2)	有	りんご	1.0	りんご	1.5	無	高付加価値化 低コスト化	28		○	○	○	
155	認農	※※※※	66	2(0)	有	水稲	4.8	水稲	6.0	有	高付加価値化 低コスト化	28		○	○	○	
156	認就	※※※※	34 29	2	無	りんご 桃	0.4 0.1	りんご 桃	1.4 0.2	無	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	29	○	○	○	○	
157	認農	※※※※	46	3(延べ360)	無	りんご 水稲	5.6	りんご 水稲	5.6	無	高付加価値化 複合化 低コスト化	29		○	○	○	
158	認農	※※※※	79	2(延べ150)	有	りんご 水稲	1.5 2.0	りんご 水稲	1.5 3.0	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	29				○	県営三省地区経営体育成基盤整備事業関係
159	認就	※※※※	23	2(延べ100)	無	りんご 桃	0.5 0.1	りんご 桃	1.2 0.2	有	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	29	○				
160	認就	※※※※	27	3(2)	無	りんご 桃	0.5 0.1	りんご 桃	1.5 0.1	有	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	29	○				

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
161		※※※※	31	3(2)	無	りんご	0.7	りんご	2.1	有	高付加価値化 低コスト化	29		○			
162	認農	※※※※	63	5	有	りんご 水稲	3.0 1.7	りんご 水稲	3.0 2.5	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	29				○	県営三省地区経営体育成基盤整備事業関係
163	認農	※※※※	62	3(2)	有	りんご 水稲	1.5 1.5	りんご 水稲	1.5 1.9	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	29				○	県営三省地区経営体育成基盤整備事業関係
164	認農	※※※※	74	3(2)	有	りんご 水稲	1.6 1.2	りんご 水稲	1.6 2.2	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	29				○	県営三省地区経営体育成基盤整備事業関係
165	認就	※※※※	33	1	無	りんご 桃	0.7 0.0	りんご 桃	0.9 0.2	有	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	29	○			○	
166	認農	※※※※	51 48	3(2)	有	水稲 りんご 野菜	9.0 0.5 0.1	水稲 りんご 野菜	15.0 1.0 0.1	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	29	○	○	○		
167	認農	※※※※	59	1(延べ80)	有	りんご 水稲	2.5 1.5	りんご 水稲	3.0 2.0	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	29	○	○	○		
168	認農	※※※※	57	2(3)	無	水稲 りんご	3.0 0.3	水稲 りんご	4.0 0.3	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	29		○			
169	法 認農	※※※※	47	1(3)	有	水稲	0.0	水稲	10.0	有	高付加価値化 低コスト化	29	○		○		岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：0.6ha 計画：20.0ha
170	認就	※※※※	35		無	りんご	1.0	りんご にんにく	0.8 0.5	無	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	29	○				

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
171	認農	※※※※	61	1(1)	有	水稲	0.3	水稲	0.0	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	30		○	○		岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：1.77ha 計画：2.0ha
172	認就	※※※※	27	0(0)	無	りんご ｼｬｲﾝﾏｽｶｯﾄ アスパラガス	0.1 0.5 0.0	りんご ｼｬｲﾝﾏｽｶｯﾄ アスパラガス	0.3 0.5 0.1	無	新規就農 高付加価値化 低コスト化	30	○				
173	認就	※※※※	33 30	0(0)	無	りんご 桃	0.6 0.1	りんご 桃	2.1 0.2	有	新規就農 高付加価値化 低コスト化	30	○				
174	認農	※※※※	61	1(7)	有	りんご	0.7	りんご	12.0	有	高付加価値化 低コスト化	30		○			岩木、相馬地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：5.7ha 計画：36ha
175	認就	※※※※	42	0(3)	無	りんご	0.0	りんご	10.0	有	高付加価値化 低コスト化	30		○			岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：2.22ha 計画：20ha
176	認農	※※※※	78	2(3)	有	りんご 水稲	2.3 0.6	りんご 水稲	4.0 4.0	有	高付加価値化 低コスト化	30		○	○		
177	認農	※※※※	54	3(0)	無	りんご	1.9	りんご	2.5	有	高付加価値化 低コスト化	30		○	○		
178	法	※※※※	45	3(5)	有	りんご	2.1	りんご	7.0	有	6次産業化 高付加価値化 低コスト化	30		○	○		
179	認農	※※※※	66	2(1)	有	りんご	1.6	りんご	2.0	有	高付加価値化 低コスト化	30		○			
180		※※※※	36	4(2)	無	加工用トマト ピーマン ミニトマト 枝豆	0.8 0.25 0.0 0.35	加工用トマト ピーマン ミニトマト 枝豆	1.0 0.4 0.4 0.4	有	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	30		○	○		

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
181	認農	※※※※	60	3(5)	有	水稲	2.7	水稲	3.7	有	高付加価値化 低コスト化	30		○			岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：16.8ha 計画：20.7ha
182	認農	※※※※	37 36	3(2)	有	りんご	3.2	りんご	5.0	有	高付加価値化 低コスト化	30			○	○	岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：4.1ha 計画：5.9ha
183	認農	※※※※	69	2(2)	有	りんご 水稲	1.5 0.8	りんご 水稲	2.0 0.8	無	高付加価値化 複合化 低コスト化	30		○			
184	認農	※※※※	67 25	4(3)	無	水稲	3.0	水稲	6.0	有	高付加価値化 低コスト化	30		○			岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：17ha 計画：24ha
185	法 認農	※※※※	58	10	-	大豆	2.04	大豆	3.0	有	高付加価値化 低コスト化	30		○	○		岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：21.35ha 計画：28ha

※ 「今後の地域の中心となる経営体」には、認定農業者、認定新規就農者、法人化や農地利用集積を行うことが確実を見込まれる集落営農、効率的かつ安定的な農業経営になっている経営体などの担い手がいれば、当該経営体等の意向を確認した上で位置づけることとします。

※ 「属性」には、法人は「法」、集落営農は「集」、認定就農者・認定新規就農者は「認就」、認定農業者は「認農」と記載します。
※ 「経営体（氏名）」には、法人経営、集落営農など組織経営体の場合は、その組織経営体の名称を記載し、下段括弧書きで組織経営体の代表者名を記載します。
※ 「新規就農・6次産業化・・・・等の取組」には、経営発展のために今後取り組もうとする内容に合致する取組を選択し記載します。
※ 計画欄については、現状から概ね5年程度を記載する。（以下の計画欄についても同じ。）
※ 「その他」には、6次産業化支援事業、強い農業づくり交付金（経営資源有効活用対策事業）、耕作放棄地再生利用緊急対策交付金など、活用が見込まれる関連施策がある場合に記載します。
※ 「備考」には、活用する県単独事業などの施策の内容、経営発展に向けて取り組む内容で特筆すべき事項があれば記載します。

3. 貸付、売渡希望の農地

No.	出し手の氏名	地目	地名、地番、大字、字、集落番号	貸付け等の区分（㎡）			農地中間管理機構への貸付けを予定	傾斜	備考
				貸付	意向確認中	売渡			
1	※※　※※	畑	土堂早川325-1,			59			
2	※※　※※	畑	土堂早川325-2,			73			
3	※※　※※	畑	土堂早川326,			58			
4	※※　※※	田	土堂早川393-1,			1,305			
5	※※　※※	畑	土堂早川393-4,			498			
6	※※　※※	田	土堂長瀬305,			159			
7	※※　※※	遊休農地（田）	石渡田浦61-7,	661			有		
8	※※　※※	遊休農地（畑）	石渡田浦62-3,	918			有		
9	※※　※※	畑	船水横船169-1,	396		396			
10	※※　※※	畑	船水横船169-4,	1,005		1,005			
11	※※　※※	畑	船水横船169-9,	161		161			
12	※※　※※	畑	船水横船169-10,	880		880			
13	※※　※※	畑	船水横船170-23,	1,087			有		
14	※※　※※	田	船水横船194,	214			有		
15	※※　※※	田	船水横船207-1,	187			有		
16	※※　※※	田	船水横船220-1,	728			有		
17	※※　※※	遊休農地（畑）	船水横船234-1,		5,529				
18	※※　※※	遊休農地（畑）	船水横船268-6,	801		801	有		
19	※※　※※	畑	船水横船348,	1,289			有		
20	※※　※※	田	町田舘田117-1,	747		747			
21	※※　※※	田	町田舘田117-4,	422		422			
22	※※　※※	遊休農地（田）	町田三千苅43-1,	1,133			有		
23	※※　※※	樹園地	町田筒井98-16,			73			
24	※※　※※	畑	中崎川原田28-6,	69		69			
25	※※　※※	遊休農地（畑）	中崎川原田127,	1,763		1,763			
26	※※　※※	畑	中崎川原田416-1,	111			有		
27	※※　※※	畑	中崎川原田455-1,	67			有		
28	※※　※※	樹園地	中崎川原田479-1,	1,069			有		
29	※※　※※	樹園地	中崎川原田479-3,	294			有		
30	※※　※※	樹園地	中崎川原田485-3,	947			有		
31	※※　※※	樹園地	中崎川原田576-1,	1,468			有		
32	※※　※※	樹園地	中崎川原田604-3,	251			有		

3. 貸付、売渡希望の農地

No.	出し手の氏名	地目	地名、地番、大字、字、集落番号	貸付け等の区分（㎡）			農地中間管理機構への貸付けを予定	傾斜	備考
				貸付	意向確認中	売渡			
33	※※　※※	樹園地	中崎川原田606-1,	1,674			有		
34	※※　※※	遊休農地（畑）	三世寺鳴瀬16-2,		658				
35	※※　※※	遊休農地（畑）	三世寺鳴瀬18,		989				
36	※※　※※	遊休農地（田）	三世寺鳴瀬19-2,		89				
37	※※　※※	遊休農地（畑）	三世寺鳴瀬20,	142		142			
38	※※　※※	遊休農地（田）	三世寺鳴瀬53,		264				
39	※※　※※	遊休農地（畑）	三世寺鳴瀬58,	86		86			
40	※※　※※	遊休農地（畑）	三世寺鳴瀬59-7,	152					
41	※※　※※	保全管理（畑）	三世寺鳴瀬316-9,	1,020			有	平坦	
42	※※　※※	保全管理（畑）	三世寺鳴瀬317-8,			6,613			
43	※※　※※	保全管理（畑）	三世寺鳴瀬317-11,			2,790			
44	※※　※※	畑	三世寺鳴瀬317-36,			109			
45	※※　※※	畑	三世寺鳴瀬318-7,	1,409			有	平坦	
46	※※　※※	遊休農地（田）	三世寺色吉179-2,		104				
47	※※　※※	遊休農地（田）	三世寺色吉180-2,	82		82			
48	※※　※※	遊休農地（田）	三世寺色吉197-1,		108				
49	※※　※※	遊休農地（田）	三世寺色吉197-2,	125			有		
50	※※　※※	遊休農地（田）	三世寺色吉197-3,		113				
51	※※　※※	遊休農地（田）	三世寺色吉197-4,		101				
52	※※　※※	遊休農地（田）	三世寺色吉197-5,		127				
53	※※　※※	遊休農地（田）	三世寺色吉197-8,		120				
54	※※　※※	保全管理（田）	三世寺色吉287-1,	19			有		
55	※※　※※	保全管理（田）	三世寺色吉287-2,	74		74			
56	※※　※※	遊休農地（田）	三世寺色吉287-7,	26			有		
57	※※　※※	遊休農地（田）	三世寺色吉287-8,			147			
58	※※　※※	遊休農地（田）	三世寺色吉287-9,	123			有		
59	※※　※※	遊休農地（畑）	三世寺色吉300-1,		114				
60	※※　※※	遊休農地（田）	三世寺色吉482,		128				
61	※※　※※	遊休農地（田）	三世寺色吉483,		115				
62	※※　※※	遊休農地（畑）	三世寺色吉554,	60			有		
63	※※　※※	遊休農地（田）	大川奈良田138,		295				
64	※※　※※	遊休農地（畑）	大川上桜川17,		1,739				

3. 貸付、売渡希望の農地

No.	出し手の氏名	地目	地名、地番、大字、字、集落番号	貸付け等の区分（㎡）			農地中間管理機構への貸付けを予定	傾斜	備考
				貸付	意向確認中	売渡			
65	※※　※※	畑	大川下桜川158,			673		平坦	
66	※※　※※	遊休農地（畑）	大川桜川47-27,		863				
67	※※　※※	遊休農地（畑）	浜の町西二丁目9-4,		449				
68	※※　※※	遊休農地（田）	石渡一丁目17-21,		2,809				
69	※※　※※	遊休農地（田）	石渡一丁目17-22,		3,193				
70	※※　※※	遊休農地（田）	石渡一丁目17-23,		533				
71	※※　※※	遊休農地（田）	石渡一丁目17-24,		2,536				
72	※※　※※	遊休農地（田）	石渡一丁目17-25,		292				
73	※※　※※	遊休農地（畑）	石渡五丁目5-9,		204				
74	※※　※※	遊休農地（田）	藤野一丁目1-6,		579				
75	※※　※※	遊休農地（田）	藤野一丁目1-10,		675				
76	※※　※※	田	船水一丁目3-10,			46			
77	※※　※※	田	船水一丁目3-11,			397			
78	※※　※※	田	船水一丁目3-13,			536			
79	※※　※※	田	船水一丁目8-3,			994			
80	※※　※※	畑	船水三丁目1-3,			284			
81	※※　※※	田	船水三丁目1-7,	357			有		
82	※※　※※	畑	船水三丁目2-26,			415			
83	※※　※※	田	船水三丁目13-23,	48		48			
84	※※　※※	保全管理（田）	蒔苗樋田36-27,	325			有		
85	※※　※※	遊休農地（田）	蒔苗樋田84-2,		495				
86	※※　※※	田	蒔苗福岡39-3,	161					
87	※※　※※	田	蒔苗福岡39-4,	75					
88	※※　※※	田	蒔苗福岡102,	111					
89	※※　※※	田	蒔苗福岡103-1,	219					
90	※※　※※	田	蒔苗福岡103-2,	59					
91	※※　※※	樹園地	蒔苗野田48-15,	972		972			
92	※※　※※	畑	蒔苗野田55-3,			2,997		平坦	野菜
93	※※　※※	遊休農地（畑）	蒔苗堤田22-2,	673		673			
94	※※　※※	遊休農地（田）	蒔苗堤田22-3,	1,339		1,339			
95	※※　※※	田	蒔苗堤田24-1,			2,118			
96	※※　※※	田	蒔苗堤田24-2,			618			

3. 貸付、売渡希望の農地

No.	出し手の氏名	地目	地名、地番、大字、字、集落番号	貸付け等の区分（㎡）			農地中間管理機構への貸付けを予定	傾斜	備考
				貸付	意向確認中	売渡			
97	※※　※※	田	蒔苗堤田24-3,			1,500			
98	※※　※※	遊休農地（田）	蒔苗堤田25-1,	1,191		1,191			
99	※※　※※	遊休農地（田）	蒔苗堤田25-2,	1,191		1,191			
100	※※　※※	遊休農地（畑）	富栄鳥羽98,	252			有	平坦	
101	※※　※※	遊休農地（畑）	富栄鳥羽159-3,		209				
102	※※　※※	畑	富栄鳥羽256-3,			781			
103	※※　※※	畑	富栄鳥羽273-3,			689			
104	※※　※※	樹園地	富栄鳥羽286-1,	1,285		1,285			
105	※※　※※	畑	富栄鳥羽319-3,			232			
106	※※　※※	畑	富栄鳥羽326-4,			415			
107	※※　※※	田	富栄鳥羽335,			2,009			
108	※※　※※	田	富栄鳥羽352-2,	391		391			
109	※※　※※	畑	富栄鳥羽359-2,			3,187			
110	※※　※※	畑	富栄鳥羽359-12,			821			
111	※※　※※	田	富栄鳥羽366-1,	3,085		3,085			
112	※※　※※	田	富栄鳥羽366-2,	135		135			
113	※※　※※	田	富栄鳥羽369,			2,023			
114	※※　※※	畑	富栄浅井名17,			5,018		平坦	
115	※※　※※	畑	富栄浅井名18,			629		平坦	
116	※※　※※	畑	富栄浅井名69-2,			553			
117	※※　※※	畑	富栄浅井名69-3,			658			
118	※※　※※	畑	富栄浅井名70-1,			865			
119	※※　※※	田	富栄浅井名281-1,			4,316			
120	※※　※※	樹園地	富栄浅井名287,			2,150			
121	※※　※※	畑	富栄山辺60-2,	1,410		1,410	有		
122	※※　※※	遊休農地（畑）	富栄山辺268,		3,252				
123	※※　※※	遊休農地（畑）	細越宮本111-1,		5,878				
124	※※　※※	遊休農地（畑）	細越宮本112,		2,293				
125	※※　※※	遊休農地（畑）	細越宮本114-1,		2,511				
126	※※　※※	樹園地	細越宮本140,	1,308			有		つがる、ジョナゴールド、ふじ、王林、金星（全て丸葉）
127	※※　※※	樹園地	細越宮本141,	290			有		つがる、ジョナゴールド、ふじ、王林、金星（全て丸葉）
128	※※　※※	樹園地	細越宮本142,	128			有		つがる、ジョナゴールド、ふじ、王林、金星（全て丸葉）

3. 貸付、売渡希望の農地

No.	出し手の氏名	地目	地名、地番、大字、字、集落番号	貸付け等の区分（㎡）			農地中間管理機構への貸付けを予定	傾斜	備考
				貸付	意向確認中	売渡			
129	※※　※※	樹園地	細越宮本143,	464			有		つがる、ジョナゴールド、ふじ、王林、金星（全て丸葉）
130	※※　※※	樹園地	細越宮本144,	2,236			有		つがる、ジョナゴールド、ふじ、王林、金星（全て丸葉）
131	※※　※※	樹園地	細越宮本155,	856			有		つがる、ジョナゴールド、ふじ、王林、金星（全て丸葉）
132	※※　※※	樹園地	細越宮本156-1,	976			有		つがる、ジョナゴールド、ふじ、王林、金星（全て丸葉）
133	※※　※※	樹園地	細越宮本156-2,	2,457			有		つがる、ジョナゴールド、ふじ、王林、金星（全て丸葉）
134	※※　※※	樹園地	細越宮本158-15,	2,920			有		つがる、ジョナゴールド、ふじ、王林、金星（全て丸葉）
135	※※　※※	樹園地	細越宮本173,	198			有		つがる、ジョナゴールド、ふじ、王林、金星（全て丸葉）
136	※※　※※	樹園地	細越宮本174,	128			有		つがる、ジョナゴールド、ふじ、王林、金星（全て丸葉）
137	※※　※※	樹園地	細越宮本175,	99			有		つがる、ジョナゴールド、ふじ、王林、金星（全て丸葉）
138	※※　※※	樹園地	細越宮本176,	866			有		つがる、ジョナゴールド、ふじ、王林、金星（全て丸葉）
139	※※　※※	畑	細越早稲田91-1,	384		384			
140	※※　※※	畑	細越竹原43-4,	1,156			有		
141	※※　※※	田	細越竹原45-2,	60			有		
142	※※　※※	畑	細越竹原113-19,			1,172			
143	※※　※※	遊休農地（畑）	折笠宮川35-2,	5,331			有		
144	※※　※※	樹園地	折笠宮川86-6,	35			有		
145	※※　※※	樹園地	折笠宮川86-9,	125			有		
146	※※　※※	畑	折笠法立堂41-2,	76		76			
147	※※　※※	畑	折笠法立堂54-1,	899		899			
148	※※　※※	畑	折笠法立堂54-2,	512		512			
149	※※　※※	樹園地	折笠法立堂60-1,	3,005		3,005			
150	※※　※※	樹園地	折笠法立堂82-3,	979			有		
151	※※　※※	畑	折笠法立堂109-2,	700		700			
152	※※　※※	遊休農地（畑）	折笠狐沢93-77,	117			有		
153	※※　※※	遊休農地（畑）	宮舘宮舘沢1-1,	966			有		
154	※※　※※	遊休農地（畑）	宮舘宮舘沢158,	104			有		
155	※※　※※	樹園地	宮舘房崎135-3,	1,687		1,687			
156	※※　※※	遊休農地（田）	宮舘房崎301,	88			有	平坦	
157	※※　※※	畑	宮舘房崎307,			88			
158	※※　※※	田	宮舘房崎318,			2,585			
159	※※　※※	田	宮舘房崎336,	433		433			
160	※※　※※	遊休農地（田）	宮舘宮川99,	199					

3. 貸付、売渡希望の農地

No.	出し手の氏名	地目	地名、地番、大字、字、集落番号	貸付け等の区分（㎡）			農地中間管理機構への貸付けを予定	傾斜	備考
				貸付	意向確認中	売渡			
161	※※　※※	樹園地	宮舘比内沢76,			1,106		平坦	ふじ、王林（全て丸葉）
162	※※　※※	樹園地	宮舘比内沢77,			2,426		平坦	ふじ、王林（全て丸葉）
163	※※　※※	樹園地	宮舘比内沢78,			1,269		平坦	ふじ、王林（全て丸葉）
164	※※　※※	遊休農地（田）	中別所別所森7-2,	105					
165	※※　※※	田	中別所別所森12,	1,895					
166	※※　※※	田	中別所別所森37-1,	5,134		5,134			
167	※※　※※	田	中別所別所森38-2,	8,495			有		
168	※※　※※	田	中別所別所森39-1,	290			有		
169	※※　※※	田	中別所別所森42,	205		205			
170	※※　※※	田	中別所別所森46,	74					
171	※※　※※	田	中別所別所森48,	79					
172	※※　※※	遊休農地（田）	中別所別所森49,	254		254			
173	※※　※※	田	中別所別所森51,	875					
174	※※　※※	田	中別所別所森52-1,	1,537					
175	※※　※※	田	中別所別所森52-2,	2,377					
176	※※　※※	遊休農地（田）	中別所別所森52-3,	74					
177	※※　※※	田	中別所別所森52-5,	79					
178	※※　※※	遊休農地（田）	中別所別所森61,	205					
179	※※　※※	遊休農地（田）	中別所別所森67-2,	106		106			
180	※※　※※	遊休農地（田）	中別所別所森70,	49					
181	※※　※※	遊休農地（田）	中別所別所森71,	49					
182	※※　※※	遊休農地（畑）	中別所別所森76,	393		393			
183	※※　※※	遊休農地（田）	中別所別所森78,	704					
184	※※　※※	畑	中別所別所森87-2,			2,380			
185	※※　※※	樹園地	中別所別所森166,	153		153			
186	※※　※※	遊休農地（畑）	中別所平山40-6,	1,942		1,942			
187	※※　※※	遊休農地（畑）	中別所平山41-16,	3,073		3,073			
188	※※　※※	遊休農地（畑）	中別所平山41-65,	2,143		2,143			
189	※※　※※	遊休農地（畑）	中別所平山41-68,		5,021				
190	※※　※※	遊休農地（畑）	中別所平山41-204,	1,581		1,581			
191	※※　※※	遊休農地（畑）	中別所平山48-4,		1,048				
192	※※　※※	畑	中別所平山48-119,	1,369					

3. 貸付、売渡希望の農地

No.	出し手の氏名	地目	地名、地番、大字、字、集落番号	貸付け等の区分（㎡）			農地中間管理機構への貸付けを予定	傾斜	備考
				貸付	意向確認中	売渡			
193	※※　※※	畑	中別所平山48-129,	206					
194	※※　※※	遊休農地（畑）	中別所平山48-145,	1,394		1,394			
195	※※　※※	遊休農地（田）	中別所平山95-1,	5,063			有	緩斜	
196	※※　※※	田	中別所平山99-2,	1,497					
197	※※　※※	畑	中別所平山133-11,	5,657		5,657			
198	※※　※※	畑	中別所平山133-13,	6,389		6,389			
199	※※　※※	畑	中別所平山133-86,	482		482			
200	※※　※※	畑	中別所平山133-87,	295		295			
201	※※　※※	遊休農地（畑）	中別所葛野144-2,			4,525			
202	※※　※※	遊休農地（畑）	中別所葛野144-5,			1,491			
203	※※　※※	畑	中別所葛野144-7,			2,530			
204	※※　※※	畑	中別所葛野159-1,	1,685		1,685			
205	※※　※※	畑	中別所葛野159-3,	1,429		1,429			
206	※※　※※	畑	中別所葛野194-2,			2,902			
207	※※　※※	田	中別所葛野211,	129		129			
208	※※　※※	遊休農地（田）	中別所葛野212,			130			
209	※※　※※	遊休農地（田）	中別所葛野252,		105				
210	※※　※※	田	中別所向野27,			224			
211	※※　※※	畑	中別所向野39-1,			1,951			
212	※※　※※	畑	中別所向野39-2,			3,301			
213	※※　※※	田	中別所向野81,	10,651		10,651			
214	※※　※※	樹園地	中別所向野135-11,	784					
215	※※　※※	遊休農地（畑）	中別所向野218,		2,399				
216	※※　※※	遊休農地（畑）	中別所向野237-6,			876			
217	※※　※※	遊休農地（畑）	中別所向野242-1,			2,466			
218	※※　※※	遊休農地（畑）	中別所向野242-2,			1,384			
219	※※　※※	遊休農地（畑）	中別所向野244,			70			
220	※※　※※	遊休農地（畑）	中別所向野280,		4,594				
221	※※　※※	畑	中別所向野349,			3,426			
222	※※　※※	田	中別所野中34,	11,191		11,191			
223	※※　※※	畑	中別所野中39-1,			2,108			
224	※※　※※	畑	中別所野中47-1,	262					

3. 貸付、売渡希望の農地

No.	出し手の氏名	地目	地名、地番、大字、字、集落番号	貸付け等の区分（㎡）			農地中間管理機構への貸付けを予定	傾斜	備考
				貸付	意向確認中	売渡			
225	※※　※※	田	中別所野中47-1,	2,332					
226	※※　※※	田	中別所野中47-2,	82					
227	※※　※※	田	中別所野中47-3,	35					
228	※※　※※	畑	中別所野中86,			128			
229	※※　※※	畑	弥生弥生平74,	2,674		2,674			
230	※※　※※	遊休農地（田）	弥生弥生平113,		2,394				
231	※※　※※	遊休農地（田）	弥生弥生平114,		1,999				
232	※※　※※	樹園地	弥生弥生平172,	3,000			有		
233	※※　※※	畑	弥生弥生平617,	7,404					
234	※※　※※	畑	弥生弥生平631,	2,495		2,495			
235	※※　※※	畑	弥生弥生平646-1,			4,455			
236	※※　※※	畑	弥生弥生平654,	7,952					
237	※※　※※	畑	弥生弥生平691-3,	6,709			有	緩斜	クルミ
238	※※　※※	畑	弥生弥生平693,	574			有	緩斜	
239	※※　※※	畑	弥生弥生平694-4,	1,049			有	緩斜	
240	※※　※※	遊休農地（田）	元薬師堂11-2,		213				
241	※※　※※	保全管理（畑）	元薬師堂94,			240			
242	※※　※※	畑	元薬師堂184,			144			
243	※※　※※	田	元薬師堂186,			189			
244	※※　※※	田	元薬師堂193,			5,197			
245	※※　※※	田	元薬師堂202,			4,889			
246	※※　※※	遊休農地（田）	元薬師堂216,		257				
247	※※　※※	遊休農地（田）	元薬師堂262,		113				
248	※※　※※	遊休農地（田）	元薬師堂263,		163				
249	※※　※※	遊休農地（田）	元薬師堂264,		117				
250	※※　※※	保全管理（田）	元薬師堂331,	178			有		
251	※※　※※	保全管理（田）	元薬師堂335,	215		215			
252	※※　※※	遊休農地（田）	独狐島田2,		162				
253	※※　※※	遊休農地（畑）	独狐島田3-1,		67				
254	※※　※※	遊休農地（田）	独狐島田3-2,		141				
255	※※　※※	遊休農地（田）	独狐島田8-10,		319				
256	※※　※※	遊休農地（畑）	独狐島田54-1,		2,946				

3. 貸付、売渡希望の農地

No.	出し手の氏名	地目	地名、地番、大字、字、集落番号	貸付け等の区分・(㎡)			農地中間管理機構への貸付けを予定	傾斜	備考
				貸付	意向確認中	売渡			
257	※※　※※	遊休農地（畑）	独狐島田54-3,		1,931				
258	※※　※※	遊休農地（畑）	独狐島田93-1,	604					
259	※※　※※	遊休農地（畑）	独狐島田93-2,	571					
260	※※　※※	遊休農地（畑）	独狐笹元5-10,		575				
261	※※　※※	遊休農地（畑）	独狐笹元20-1,		122				
262	※※　※※	遊休農地（田）	独狐笹元22,		110				
263	※※　※※	遊休農地（田）	独狐笹元24,	123		123			
264	※※　※※	遊休農地（田）	独狐笹元130-1,		40				
265	※※　※※	保全管理（田）	独狐笹元189,			79			
266	※※　※※	田	独狐笹元198-6,			306			
267	※※　※※	田	独狐笹元198-7,			11			
268	※※　※※	田	独狐笹元198-8,			15			
269	※※　※※	遊休農地（田）	独狐笹元342,	140		140			
270	※※　※※	畑	独狐笹元355,			169			
271	※※　※※	遊休農地（田）	独狐笹元356-2,		64				
272	※※　※※	樹園地	独狐松ケ沢133-1,	2,456			有		
273	※※　※※	遊休農地（畑）	独狐松ケ沢133-3,		1,399				
274	※※　※※	遊休農地（畑）	独狐松ケ沢133-4,		159				
275	※※　※※	畑	独狐石田78-24,			62			
276	※※　※※	樹園地	独狐石田124-1,	3,025		3,025			
277	※※　※※	樹園地	独狐石田125-1,	2,430		2,430			
278	※※　※※	遊休農地（畑）	独狐石田148-1,		5,542				
279	※※　※※	遊休農地（畑）	独狐石田233-4,		170				
280	※※　※※	遊休農地（田）	独狐石田281-2,		141				
281	※※　※※	遊休農地（田）	独狐石田284-1,		97				
282	※※　※※	遊休農地（田）	独狐石田284-7,		97				
283	※※　※※	遊休農地（畑）	独狐石田296,	1,738			有		
284	※※　※※	遊休農地（畑）	独狐石田301,	1,012			有		
285	※※　※※	遊休農地（畑）	独狐山辺90-3,		175				
286	※※　※※	遊休農地（田）	独狐山辺93,	189		189			
287	※※　※※	遊休農地（畑）	前坂船山30-4,		152				
288	※※　※※	遊休農地（田）	前坂船山30-8,		154				

3. 貸付、売渡希望の農地

No.	出し手の氏名	地目	地名、地番、大字、字、集落番号	貸付け等の区分（㎡）			農地中間管理機構への貸付けを予定	傾斜	備考
				貸付	意向確認中	売渡			
289	※※　※※	遊休農地（田）	前坂船山30-10,	93			有		
290	※※　※※	遊休農地（畑）	前坂船山30-13,		162				
291	※※　※※	遊休農地（田）	前坂船山30-14,		84				
292	※※　※※	遊休農地（田）	前坂船山30-16,		143				
293	※※　※※	遊休農地（田）	前坂船山30-17,		62				
294	※※　※※	遊休農地（畑）	前坂船山30-18,		73				
295	※※　※※	遊休農地（畑）	前坂船山30-24,	146			有		
296	※※　※※	遊休農地（田）	前坂船山30-25,		56				
297	※※　※※	遊休農地（田）	前坂船山51-7,	329			有	平坦	
298	※※　※※	保全管理（田）	前坂船山51-9,	1,642			有	平坦	
299	※※　※※	遊休農地（田）	前坂船山60-2,	130		130			
300	※※　※※	遊休農地（田）	前坂船山60-10,	101		101			
301	※※　※※	遊休農地（畑）	前坂船山61-1,		107				
302	※※　※※	遊休農地（畑）	前坂船山61-2,		56				
303	※※　※※	遊休農地（畑）	前坂船山62,	98			有		
304	※※　※※	畑	前坂赤井74-1,	329					
305	※※　※※	畑	前坂赤井74-2,	289					
306	※※　※※	遊休農地（田）	前坂赤井196,		938				
307	※※　※※	田	前坂赤井232,	248		248			
308	※※　※※	遊休農地（田）	前坂赤井270,	79		79			
309	※※　※※	遊休農地（田）	前坂赤井331,	100		100			
310	※※　※※	遊休農地（田）	前坂赤井345,	78		78			
311	※※　※※	遊休農地（田）	前坂赤井347,	170		170			
312	※※　※※	田	前坂赤井373-1,			3,290			
313	※※　※※	田	前坂赤井374,			3,003			
314	※※　※※	遊休農地（田）	高杉五反田380,		76				
315	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉五反田446,	775			有		
316	※※　※※	保全管理（畑）	高杉五反田524,			137			
317	※※　※※	遊休農地（田）	高杉五反田559,		97				
318	※※　※※	遊休農地（田）	高杉五反田560,		94				
319	※※　※※	遊休農地（田）	高杉五反田561,		192				
320	※※　※※	遊休農地（田）	高杉五反田562,		153				

3. 貸付、売渡希望の農地

No.	出し手の氏名	地目	地名、地番、大字、字、集落番号	貸付け等の区分（㎡）			農地中間管理機構への貸付けを予定	傾斜	備考
				貸付	意向確認中	売渡			
321	※※　※※	遊休農地（田）	高杉五反田589,		96				
322	※※　※※	遊休農地（田）	高杉五反田590,		96				
323	※※　※※	遊休農地（田）	高杉五反田591,		165				
324	※※　※※	遊休農地（田）	高杉五反田600,		170				
325	※※　※※	樹園地	高杉神原55,			5,792			
326	※※　※※	樹園地	高杉神原56,			4,573			
327	※※　※※	樹園地	高杉神原57,			665			
328	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉神原147-18,		5,053				
329	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉神原147-22,		4,214				
330	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉神原216-12,		2,834				
331	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉神原282-18,			2,377			
332	※※　※※	樹園地	高杉神原282-83,			6,829			
333	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉神原299,			3,571			
334	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉神原302,			307			
335	※※　※※	畑	高杉山下342-133,	294		294			
336	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉山下384-10,		3,699				
337	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉山下384-13,		1,194				
338	※※　※※	田	高杉山下515,	97		97			
339	※※　※※	田	高杉山下687,	871					
340	※※　※※	田	高杉山下717,	196		196			
341	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉尾上山70,			2,285			
342	※※　※※	樹園地	高杉尾上山101-1,	156		156			
343	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉尾上山113-1,		701				
344	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉尾上山113-2,		822				
345	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉尾上山114,		57				
346	※※　※※	畑	高杉尾上山116,		119				
347	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉尾上山159-1,		131				
348	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉尾上山159-2,		215				
349	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉尾上山159-3,		1,364				
350	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉尾上山159-4,		684				
351	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉尾上山159-5,		130				
352	※※　※※	田	高杉尾上山188-2,			5,723			

3. 貸付、売渡希望の農地

No.	出し手の氏名	地目	地名、地番、大字、字、集落番号	貸付け等の区分（㎡）			農地中間管理機構への貸付けを予定	傾斜	備考
				貸付	意向確認中	売渡			
353	※※　※※	田	高杉尾上山188-3,			402			
354	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉尾上山207-1,		2,903			平坦	
355	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉尾上山211-23,		3,137				
356	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉尾上山326,	4,286		4,286			
357	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉尾上山421,		1,345				
358	※※　※※	樹園地	高杉尾上山423,	1,174			有		
359	※※　※※	樹園地	高杉尾上山438,	4,400			有		
360	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉尾上山442,		90				
361	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉尾上山443,		217				
362	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉尾上山471,	2,017			有		
363	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉尾上山475,		1,106				
364	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉尾上山535,		2,142				
365	※※　※※	樹園地	高杉尾上山555,			926			
366	※※　※※	樹園地	高杉尾上山556,			565			
367	※※　※※	樹園地	高杉尾上山557-1,			414			
368	※※　※※	樹園地	高杉尾上山558-1,			451			
369	※※　※※	樹園地	高杉尾上山559,			622			
370	※※　※※	樹園地	高杉尾上山560,			1,269			
371	※※　※※	樹園地	高杉尾上山612-2,			1,033			
372	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉尾上山641,		4,650				
373	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉尾上山644,		1,044				
374	※※　※※	樹園地	高杉尾上山689,	342		342			
375	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉尾上山702,	643		643			
376	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉尾上山703,			888			
377	※※　※※	農業用施設用地（畑）	高杉尾上山704,	40		40			
378	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉尾上山714-5,	488		488			
379	※※　※※	農業用施設用地（畑）	高杉尾上山725,	630		630			
380	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉尾上山726,	409		409			
381	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉尾上山731,	4,037		4,037			
382	※※　※※	樹園地	高杉尾上山753,	2,395		2,395			
383	※※　※※	畑	高杉尾上山822-2,	4,948			有	急斜	
384	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉阿部野205,		2,775				

3. 貸付、売渡希望の農地

No.	出し手の氏名	地目	地名、地番、大字、字、集落番号	貸付け等の区分（㎡）			農地中間管理機構への貸付けを予定	傾斜	備考
				貸付	意向確認中	売渡			
385	※※　※※	遊休農地（田）	高杉阿部野443,		254				
386	※※　※※	遊休農地（田）	高杉阿部野448,		167				
387	※※　※※	遊休農地（田）	高杉阿部野449,		184				
388	※※　※※	保全管理（田）	高杉阿部野583,			192			
389	※※　※※	遊休農地（田）	高杉小幡153,		2,019				
390	※※　※※	田	高杉小幡158,			1,862			
391	※※　※※	田	高杉小幡174,			1,400			
392	※※　※※	遊休農地（田）	高杉小幡176,		533				
393	※※　※※	遊休農地（田）	高杉小幡178,		1,877				
394	※※　※※	遊休農地（田）	高杉小幡184,		828				
395	※※　※※	遊休農地（田）	高杉小幡186,		2,509				
396	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉岡田108,	144			有		
397	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉岡田109,		230				
398	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉岡田110,		1,051				
399	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉岡田111,		22				
400	※※　※※	田	高杉岡田171,	188		188			
401	※※　※※	遊休農地（田）	高杉岡田179,	74		74			
402	※※　※※	遊休農地（田）	高杉岡田188,		66				
403	※※　※※	遊休農地（田）	高杉岡田189,		59				
404	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉岡田202,		487				
405	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉岡田203,		77				
406	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉岡田204,		78				
407	※※　※※	遊休農地（畑）	高杉岡田205,		1,208				
408	※※　※※	遊休農地（田）	高杉岡田208-3,	85		85			
409	※※　※※	遊休農地（畑）	糠坪桜山5,	182		182			
410	※※　※※	田	糠坪桜山364,			3,215			

4. 中心経営体の確保状況

中心経営体は十分確保されている/中心経営体はいるが十分ではない/中心経営体がいない

5. 将来の農地利用のあり方

取組事項	対応	
担い手に集積・集約化する	○	農地利用集積の定量的な目標について 現在の集積(所有)面積:818.9ha 将来の目標面積:1,238.5ha(H33)
担い手の分散錯圃を解消する	○	
新規参入を促進して、新規参入者に集積・集約化する	○	
耕作放棄地を解消する	○	
その他[右欄に自由に記載]	○	

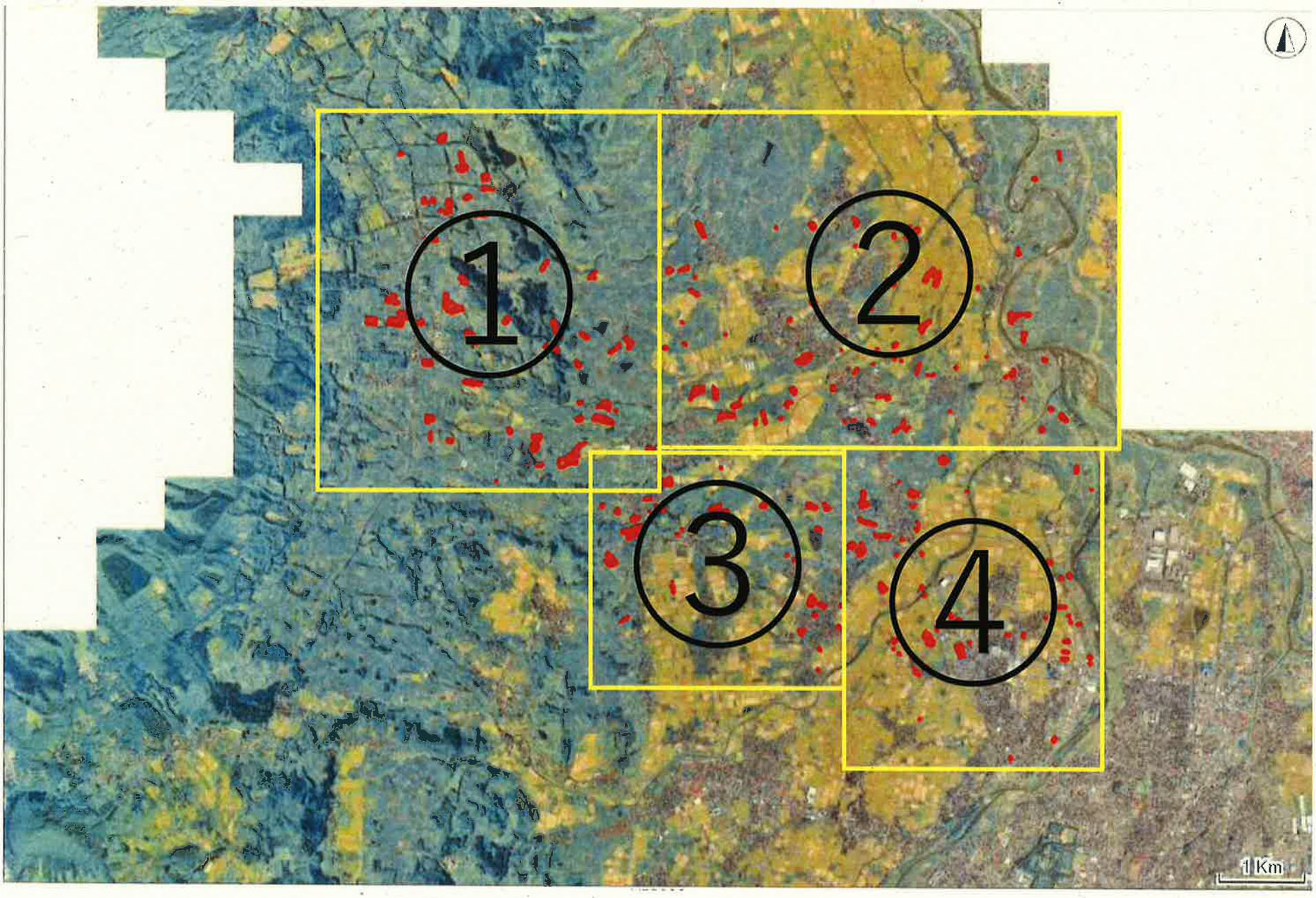
6. 5についての農地中間管理機構の活用方針

取組事項	対応	
地域の農地所有者は、原則として農地中間管理機構に貸し付ける	○	取組について 中心経営体、農業委員、農地利用最適化推進委員により、離農などを考えている人の農地状況等を確認し、適切に貸付される可能性を判断した上で、農地中間管理機構の活用を勧める。
農業をリタイア・経営転換する人は、原則として農地中間管理機構に貸し付ける	○	
担い手の分散錯圃を解消するため利用権を交換しようとする人は、原則として農地中間管理機構に貸し付ける	○	
その他[右欄に自由に記載]	○	

7. 今後の地域農業のあり方

認定農業者（法人も含む）、集落営農組織、農業後継者、新規就農者等の多様な担い手を中心となる経営体と位置づけることにより、それ以外の農業者からの農地集積を円滑に進め、りんごと米の二大作目に加え、野菜等の導入を推進し、個別の農業経営や地域農業の維持・活性化を図る。

別紙



人・農地プラン

市町村名	集落／地域名	集落・地域の耕作面積(ha)
弘前市	新和地域	1,148

当初作成年月	更新年月(1回目)	更新年月(2回目)	更新年月(3回目)	更新年月(4回目)	更新年月(5回目)	更新年月(6回目)
H24.12.12	H25.5.17	H26.2.20	H26.8.5	H27.2.4	H27.8.4	H28.8.4

更新年月(7回目)	更新年月(8回目)	更新年月(9回目)	更新年月(10回目)	更新年月(11回目)
H29.2.17	H29.8.21	H30.2.26	H30.8.28	H31.3.20

集落名：

青女子、種市、小友、三和、笹館

1. 地域の人と農地の現状

りんご主作地帯であり、平坦部ではりんごと水稲の複合経営が多く、山間部ではりんごが主作となっており、準高冷地野菜や特産果樹も作付されている。農業就業人口の高齢化及び減少に伴って、農業後継者に継承されない又は担い手に集積されない農地で一部遊休化したものが近年増加傾向にある。

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開始型）	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
1	集	※※※※	69	49	有	水稲	41.1	水稲	58.6	-	高付加価値化 低コスト化	24			○	○	
2	集	※※※※	76	20	有	水稲	21.9	水稲	37.5	-	高付加価値化 低コスト化	24			○	○	
3		※※※※	34	-	無	りんご 野菜	0.4	りんご	1.5		新規就農 高付加価値化 低コスト化	24	○	○	○	○	
4	認農	※※※※	50	-	無	りんご	0.6	りんご	1.5		新規就農 高付加価値化 低コスト化	24	○	○	○	○	
5		※※※※	31 31	-	無	りんご	0.5	りんご	1.5	有	新規就農 高付加価値化 低コスト化	24	○	○	○	○	
6	認農	※※※※	36	-	無	水稲 りんご	0.0	水稲 りんご	2.0		新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	24	○	○	○	○	
7		※※※※	43	-	無	りんご	0.0	りんご	5.7		新規就農 高付加価値化 低コスト化	24	○	○	○	○	
8		※※※※	33 31	-	無	りんご	0.0	りんご	1.7		新規就農 高付加価値化 低コスト化	24	○	○	○	○	
9	認農	※※※※	34	2(1)	無	りんご	0.5	りんご	1.0		新規就農 高付加価値化 低コスト化	24		○	○	○	

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開始型）	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
10		※※※※	26	-	無	りんご	0.0	りんご	2.2		新規就農 高付加価値化 低コスト化	24	○	○	○	○	
11		※※※※	35	-	無	りんご	0.0	りんご	0.5		新規就農 高付加価値化 低コスト化	24	○	○	○	○	
12		※※※※	37 36	4	無	りんご	0.7	りんご	1.3		新規就農 高付加価値化 低コスト化	24	○	○	○	○	
13		※※※※	45	-	無	りんご	0.0	りんご	1.5		新規就農 高付加価値化 低コスト化	24	○	○	○	○	裾野地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：0.0ha 計画：2.7ha
14		※※※※	38	-	無	りんご	0.0	りんご	0.3		新規就農 高付加価値化 低コスト化	24	○	○	○	○	藤代・船沢・高須議地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：0.0ha 計画：1.5ha
15		※※※※	44	-	無	りんご	0.2	りんご	0.5		新規就農 高付加価値化 低コスト化	24	○	○	○	○	
16	認農	※※※※	43	-	無	りんご にんにく	1.2	りんご にんにく	5.0		新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	24	○	○	○	○	
17		※※※※	47	-	無	水稲 りんご	6.7	水稲 りんご	10.0		高付加価値化 複合化 低コスト化	24		○	○	○	
18	認農	※※※※	51	-	有	水稲 りんご	5.8	水稲 りんご	13.0	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	24		○	○	○	

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開始型）	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
19		※※※※	33	-	無	野菜	0.0	野菜	4.0		新規就農 高付加価値化 低コスト化	24	○	○	○	○	
20	認農	※※※※	49	-	無	水稲 りんご	2.2	水稲 りんご	3.5		高付加価値化 複合化 低コスト化	24		○	○	○	裾野地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：2.9ha 計画：4.80ha
21	認農	※※※※	69	5	有	水稲 りんご	5.2	水稲 りんご	5.5		高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	
22	認農	※※※※	53	3(4)	有	りんご	3.0	りんご	4.0		高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	
23	認農	※※※※	33	3 (延べ134)	無	水稲 りんご	2.0	水稲 りんご	2.3		高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	藤代・船沢・高杉地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：3.3ha 計画：3.9ha
24	認農	※※※※	64	3	有	りんご	2.0	りんご	3.0		高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	
25	認農	※※※※	42	3(3)	無	水稲	6.0	水稲	7.0		高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	裾野地域のプランにも掲載 (りんご) 経営規模合計 現状：10.0ha 計画：12.0ha
26	法 認農	※※※※	64	6(23)	有	りんご	0.8	りんご	1.2		高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	藤代・船沢・高杉、裾野、岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：21.8ha 計画：23.0ha
27		※※※※	76	3	有	水稲 りんご	2.5	水稲 りんご	3.2		高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業世代人材投資事業（開始型）	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
28	認農	※※※※	56	2(1)	有	りんご	4.4	りんご	4.7		高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	
29	認農	※※※※	69	1(0)	有	水稲 りんご	2.7	水稲 りんご	3.0		高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	裾野地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：4.6ha 計画：5.10ha
30	認農	※※※※	60	3(0)	有	水稲	2.1	水稲	2.4		高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	藤代・船沢・高杉地域のプランにも掲載(水稲) 経営規模合計 現状：2.1ha 計画：2.70ha
31		※※※※	42	-	無	りんご	0.0	りんご	1.0		新規就農 高付加価値化 低コスト化	25	○	○	○	○	
32	認農	※※※※	61	4	無	りんご	6.0	りんご	6.3		高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	
33		※※※※	26	-	無	水稲	0.0	水稲	1.5	有	新規就農 高付加価値化 低コスト化	25	○	○	○	○	
34		※※※※	39	-	無	野菜	0.0	野菜	0.5		新規就農 高付加価値化 低コスト化	25	○	○	○	○	
35	認農	※※※※	42	-	無	りんご	0.0	りんご	1.5		新規就農 高付加価値化 低コスト化	25	○	○	○	○	
36	法 認農	※※※※	65	3(6)	有	りんご にんにく	1.6	りんご にんにく	6.0		高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開始型）	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
37	法認農	※※※※	69	-	有	水稲	42.0	水稲	65.0	有	高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	裾野地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：46.0ha 計画：70.0ha
38	法認農	※※※※	70	3 (3)	有	水稲	15.0	水稲	20.0	有	高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	鶴田町のプランにも掲載
39		※※※※	48	1 (20)	無	りんご	0.3	りんご	1.5		新規就農 高付加価値化 低コスト化	25	○	○	○	○	
40	認就	※※※※	27	-	無	トマト	0.0	トマト	0.3		新規就農 高付加価値化 低コスト化	25	○	○	○	○	
41		※※※※	31	-	無	りんご	0.0	りんご	0.5		新規就農 高付加価値化 低コスト化	25	○	○	○	○	
42	認農	※※※※	61	2(2)	有	水稲 りんご	5.2 1.8	水稲 りんご	10.0 2.0	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	
43		※※※※	36	-	無	りんご	0.0	りんご	0.8		新規就農 高付加価値化 低コスト化	25	○	○	○	○	
44		※※※※	38	-	有	りんご	0.0	りんご	3.3	有	新規就農 高付加価値化 低コスト化	25	○	○	○	○	
45		※※※※	25	-	無	りんご	0.9	りんご	1.1		新規就農 高付加価値化 低コスト化	25	○	○	○	○	

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開始型）	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
46		※※※※	55	3 (延べ200)	無	水稲	0.5	水稲	0.5		高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	裾野地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：4.1a 計画：4.5ha
47	認農	※※※※	66	3(0)	有	水稲 りんご	0.6 1.8	水稲 りんご	0.6 2.0		高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	
48		※※※※	34	3(3)	無	水稲 りんご	0.8 2.3	水稲 りんご	2.5 6.0		新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	25	○	○	○	○	
49	認農	※※※※	69	3(5)	有	水稲	0.3	水稲	0.3		高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	藤代・船沢・高杉、裾野地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：7.88ha 計画：9.88ha
50		※※※※	32	5	無	水稲 りんご	0.0	水稲 りんご	3.0 1.8		新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	
51	認農	※※※※	62	2(0)	有	りんご	0.7 1.0	りんご	1.0		高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	裾野地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：1.7ha 計画：2.0ha
52	認農	※※※※	69	3(4)	有	水稲 りんご	0.8 3.0	水稲 りんご	1.5 4.0	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	25		○	○	○	
53	認農	※※※※	37	2(0)	無	りんご	0.9	りんご	1.0	無	高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	
54	認農	※※※※	57	2(0)	有	りんご	1.4	りんご	2.0	有	高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開始型）	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
55		※※※※	70	2(0)	有	りんご	3.6	りんご	4.0	有	高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	
56		※※※※	44	-	無	りんご	0.0	りんご	1.0	有	高付加価値化 低コスト化	25		○	○	○	
57	認農	※※※※	69	4 (延べ50)	無	りんご 水稲 野菜	3.9	りんご 水稲 野菜	4.2	有	高付加価値化 複合化 低コスト化 規模拡大	26		○	○	○	
58		※※※※	66	2(0)	無	水稲	0.4	水稲	0.4	有	高付加価値化 低コスト化	26		○	○	○	裾野地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：1.2ha 目標：1.5ha
59	認農	※※※※	70	3(2)	有	水稲	4.0	水稲	10.0	有	高付加価値化 低コスト化	26		○	○	○	
60		※※※※	40	3(2)	無	パプリカ きのこ	0.0	パプリカ きのこ	0.3	有	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	26	○	○	○	○	
61		※※※※	29	2(0)	無	りんご	0.6	りんご	1.6	無	新規就農 高付加価値化 低コスト化	26	○	○	○	○	
62		※※※※	69	4 (延べ240)	有	水稲	0.3	水稲	0.3	有	高付加価値化 低コスト化	26	○	○	○	○	裾野地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：6.3ha 計画：9.8ha
63	認農	※※※※	72	3(3)	有	水稲	8.4	水稲	10.0	有	高付加価値化 低コスト化	26		○	○	○	藤代・高杉・船沢地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：18.1ha 目標：22.0ha

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開始型）	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
64		※※※※	49	2(3)	無	りんご	0.4	りんご	1.0	有	高付加価値化 低コスト化	26		○	○	○	
65		※※※※	35 33	-	無	水稲 りんご	0.0 0.0	水稲 りんご	2.0 0.5	有	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	26	○	○	○	○	
66		※※※※	43	-	無	りんご	0.3	りんご	1.0	無	新規就農 高付加価値化 低コスト化	26	○	○	○	○	
67		※※※※	38	-	無	りんご	0.0	りんご	0.7	有	新規就農 高付加価値化 低コスト化	26	○	○	○	○	
68	認農	※※※※	56	3	有	水稲	0.8	水稲	0.8	無	高付加価値化 低コスト化	26		○	○	○	藤代・船沢・高杉、椹野地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：2.7ha 計画：3.5ha
69	認農	※※※※	63	2(2)	無	りんご	1.2	りんご	1.2	無	高付加価値化 低コスト化	26		○	○	○	
70	認農	※※※※	45	-	無	水稲	3.7	水稲	4.0	有	高付加価値化 低コスト化	26		○	○	○	藤代・船沢・高杉、椹野地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：36.4ha 計画：43.0ha
71		※※※※	35	2(2)	無	りんご	1.6	りんご	2.0	有	高付加価値化 低コスト化	26		○	○	○	
72	認農	※※※※	70	3(2)	有	りんご 水稲	6.4	りんご 水稲	6.4	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	26		○	○	○	

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開始型）	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
73	認農	※※※※	39	2(1)	無	水稲 りんご	4.6	水稲 りんご	18.0	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	26		○	○	○	
74	認就	※※※※	28	4(2)	無	りんご	1.3	りんご	1.3	無	新規就農 高付加価値化 低コスト化	26	○	○	○	○	
75		※※※※	41	3(0)	有	りんご アスパラガス	1.1	りんご アスパラガス	1.8	無	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	26	○	○	○	○	
76		※※※※	55	3(2)	無	りんご 水稲	1.9	りんご 水稲	3.5	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	26		○	○	○	
77	認農	※※※※	65	3	有	水稲 りんご	5.9	水稲 りんご	5.9	無	高付加価値化 複合化 低コスト化	27		○	○	○	
78	認農	※※※※	48	4(6)	有	りんご 水稲	1.9	りんご 水稲	3.6	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	27		○	○	○	
79	認農	※※※※	60	5(6)	有	りんご 水稲	4.9	りんご 水稲	6.4	無	高付加価値化 複合化 低コスト化	27		○	○	○	裾野地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：6.6ha 計画：8.1ha
80	認農	※※※※	62	3(0)	有	りんご	1.6	りんご	2.0	無	高付加価値化 低コスト化	27		○	○	○	
81	認農	※※※※	47	4(4)	無	りんご 水稲	10.7	りんご 水稲	10.7	無	高付加価値化 複合化 低コスト化	28		○	○	○	

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開始型）	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
82	法認農	※※※※	68	3(3)	有	水稲	1.5	水稲	2.0	無	高付加価値化 低コスト化 法人化	28		○	○	○	藤代・船沢・高杉、裾野、岩木地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：24.36ha 計画：25.5ha
83	認就	※※※※	43	0(0)	無	りんご	0.5	りんご	1.2	有	新規就農 高付加価値化 低コスト化	28	○	○	○	○	
84	認就	※※※※	44	0	無	-	0.0	りんご 水稲	2.2	無	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	28	○	○	○	○	
85		※※※※	44 38	2(1)	無	水稲 りんご	2.3	水稲 りんご	4.0	有	新規就農 高付加価値化 複合化 低コスト化	28	○	○	○	○	
86	認農	※※※※	61	1（延べ160）	有	りんご	1.3	りんご	1.3	無	高付加価値化 低コスト化	28		○	○	○	認定農業者は板柳町で取得
87	認農	※※※※	51	1	無	水稲 りんご	1.0 1.0	水稲 りんご	1.3 1.5	有	高付加価値化 複合化 低コスト化	29			○		裾野地域のプランにも掲載 経営規模合計 現状：3.0ha 計画：2.8ha
88		※※※※	36	1	無	りんご 桃	3.0 0.1	りんご 桃	4.0 0.3	有	高付加価値化 低コスト化	29			○		
89	認農	※※※※	45	3(4)	無	りんご	3.9	りんご	3.9	無	高付加価値化 低コスト化	29					裾野地域のプランにも掲載 経営面積合計 現状:3.9ha 計画:3.9ha
90	認就	※※※※	22	3	無	りんご 桃	1.0 0.3	りんご 桃	2.3 0.3	無	新規就農 高付加価値化 低コスト化	29	○				

2. 今後の地域の中心となる経営体（担い手）

No.	属性	経営体（氏名）	経営者・代表者の年齢（H31.1.31現在）	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔掲載年度〕		計画〔掲載5年後〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
						経営内容（作目）	経営規模（ha）	経営内容（作目）	経営規模（ha）				農業次世代人材投資事業（開始型）	スーパーL資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他	
91	認就	※※※※	40	2(0)	無	りんご	1.0	りんご	1.5	有	新規就農 高付加価値化 低コスト化	29	○				
92	認就	※※※※	22	2(1)	無	りんご 桃	0.0 0.0	りんご 桃	1.5 0.2	有	新規就農 高付加価値化 低コスト化	29	○				
93		※※※※	39	0	有	りんご	0.0	りんご	1.0	有	新規就農 高付加価値化 低コスト化	29	○				
94	認就	※※※※	35	1(0)	無	りんご 桃	0.7 0.1	りんご 桃	1.3 0.2	有	新規就農 高付加価値化 低コスト化	29	○				

【　記載上の注意　】

※　「今後の地域の中心となる経営体」には、認定農業者、認定新規就農者、法人化や農地利用集積を行うことが確実を見込まれる集落営農、効率的かつ安定的な農業経営になっている経営体などの担い手がいれば、当該経営体等の意向を確認した上で位置づけることとします。
※　「属性」には、法人は「法」、集落営農は「集」、認定就農者・認定新規就農者は「認就」、認定農業者は「認農」と記載します。
※　「経営体（氏名）」には、法人経営、集落営農など組織経営体の場合は、その組織経営体の名称を記載し、下段括弧書きで組織経営体の代表者名を記載します。
※　「新規就農・６次産業化・・・・等の取組」には、経営発展のために今後取り組もうとする内容に合致する取組を選択し記載します。
※　計画欄については、現状から概ね５年程度を記載する。（以下の計画欄についても同じ。）
※　「その他」には、６次産業化支援事業、強い農業づくり交付金（経営資源有効活用対策事業）、耕作放棄地再生利用緊急対策交付金など、活用が見込まれる関連施策がある場合に記載します。
※　「備考」には、活用する県単独事業などの施策の内容、経営発展に向けて取り組む内容で特筆すべき事項があれば記載します。

3. 貸付、売渡希望の農地

No.	出し手の氏名	地目	地名、地番、大字、字、集落番号	貸付け等の区分（㎡）			農地中間管理機構への貸付けを予定	傾斜	備考
				貸付	意向確認中	売渡			
1	※※　※※	遊休農地（畑）	青女子桂川317,			3,139		平坦	
2	※※　※※	遊休農地（畑）	青女子桂川321-1,		2,574				
3	※※　※※	遊休農地（畑）	青女子桂川321-8,		1,079				
4	※※　※※	遊休農地（畑）	青女子桂川348,		292				
5	※※　※※	田	青女子有原575-2,			191			
6	※※　※※	田	青女子有原586,			4,166			
7	※※　※※	遊休農地（畑）	種市熊谷285-1,		7,929				
8	※※　※※	樹園地	種市熊谷286-1,			620			
9	※※　※※	遊休農地（畑）	種市高木6-1,		416				
10	※※　※※	遊休農地（畑）	種市高木130-1,		7,622				
11	※※　※※	樹園地	種市高木202-3,			210			
12	※※　※※	畑	種市高木202-4,			190			
13	※※　※※	樹園地	種市高木202-6,			1,866			
14	※※　※※	保全管理（田）	種市木幡271,		96				
15	※※　※※	遊休農地（田）	種市木幡275,			184			
16	※※　※※	田	種市板橋168,	283		283			
17	※※　※※	遊休農地（畑）	種市小島168,		6,937				
18	※※　※※	遊休農地（田）	種市小島186-1,	2,527					
19	※※　※※	遊休農地（田）	種市小島187-1,	799					
20	※※　※※	遊休農地（田）	種市小島188,	222					
21	※※　※※	田	種市小島317,			700			
22	※※　※※	遊休農地（畑）	種市小島389,		5,905				
23	※※　※※	遊休農地（畑）	種市柳川212,	4,475			有		
24	※※　※※	田	小友宇田野319-1,	5,953		5,953	有	平坦	大豆
25	※※　※※	田	小友宇田野319-3,	660		660	有	平坦	大豆
26	※※　※※	畑	小友宇田野498-2,	1,726					
27	※※　※※	遊休農地（田）	小友宇田野825,		90				
28	※※　※※	遊休農地（畑）	小友宇田野925,		499				
29	※※　※※	田	小友宇田野1034,	2,272		2,272	有	平坦	大豆
30	※※　※※	畑	小友神原112,	202		202			
31	※※　※※	遊休農地（畑）	小友神原724,		97				
32	※※　※※	遊休農地（田）	小友神原737,		1,100				

3. 貸付、売渡希望の農地

No.	出し手の氏名	地目	地名、地番、大字、字、集落番号	貸付け等の区分（㎡）			農地中間管理機構への貸付けを予定	傾斜	備考
				貸付	意向確認中	売渡			
33	※※　※※	遊休農地（田）	小友神原738,		2,508				
34	※※　※※	保全管理（畑）	小友神原742-1,	1,142		1,142			
35	※※　※※	田	小友神原1015-1,	441		441			
36	※※　※※	田	小友神原1016-1,	925		925			
37	※※　※※	不作付地（田）	小友神原1039,			3,505			
38	※※　※※	田	小友萩原74-8,	6,622		6,622	有	平坦	大豆
39	※※　※※	田	小友萩原74-9,	3,386		3,386	有	平坦	大豆
40	※※　※※	田	小友萩原74-10,	2,823		2,823	有	平坦	大豆
41	※※　※※	田	小友萩原74-11,	155		155	有	平坦	大豆
42	※※　※※	田	小友萩原74-12,	139		139	有	平坦	大豆
43	※※　※※	不作付地（畑）	小友萩原74-14,	189		189			
44	※※　※※	不作付地（田）	小友萩原74-19,	130		130	有	平坦	大豆
45	※※　※※	田	小友萩原74-37,	2,442		2,442	有	平坦	大豆
46	※※　※※	不作付地（畑）	小友萩原112,	218		218			
47	※※　※※	不作付地（畑）	小友萩原113,	2,490		2,490			
48	※※　※※	畑	三和上池神65-5,	329		329			
49	※※　※※	畑	三和上池神65-6,	249		249			
50	※※　※※	畑	三和上池神78-1,	2,534		2,534			
51	※※　※※	畑	三和上池神79-1,	5,445		5,445			
52	※※　※※	樹園地	三和上池神79-2,	219		219			
53	※※　※※	田	三和下池神2-9,	3,348			有		
54	※※　※※	田	三和下池神8-9,	1,428		1,428			
55	※※　※※	遊休農地（田）	三和下池神8-10,	3,070		3,070			
56	※※　※※	遊休農地（田）	三和下池神22-5,		105				
57	※※　※※	畑	三和下池神27-4,	79		79			
58	※※　※※	遊休農地（田）	三和下池神30-1,	204		204			
59	※※　※※	遊休農地（田）	三和下池神31-1,	123		123			
60	※※　※※	遊休農地（畑）	三和下池神109,	1,961		1,961			
61	※※　※※	田	三和下池神133-1,	116		116			
62	※※　※※	田	三和下池神133-2,	12		12			
63	※※　※※	畑	三和下池神135,			211			
64	※※　※※	畑	三和下池神142-16,	2,166		2,166			

3. 貸付、売渡希望の農地

No.	出し手の氏名	地目	地名、地番、大字、字、集落番号	貸付け等の区分（㎡）			農地中間管理機構への貸付けを予定	傾斜	備考
				貸付	意向確認中	売渡			
65	※※　※※	樹園地	三和下池神142-21,	5,746			有	緩斜	ふじ、ジョナゴールド、つがる他（全て丸葉）
66	※※　※※	畑	三和下池神142-51,	649		649			
67	※※　※※	畑	三和下池神142-53,	380		380			
68	※※　※※	畑	三和下池神142-54,	1,185		1,185			
69	※※　※※	畑	三和下池神152-24,	4,428		4,428			
70	※※　※※	田	三和下池神197,	346		346			
71	※※　※※	田	三和下池神237-1,	65		65			
72	※※　※※	遊休農地（田）	三和下池神300,	1,811		1,811			
73	※※　※※	遊休農地（田）	三和下池神301,	3,228		3,228			
74	※※　※※	遊休農地（田）	三和下池神338,	436					
75	※※　※※	遊休農地（畑）	三和上恋塚5-4,		64				
76	※※　※※	遊休農地（畑）	三和上恋塚6-1,		2,730				
77	※※　※※	遊休農地（畑）	三和上恋塚6-2,		280				
78	※※　※※	遊休農地（畑）	三和上恋塚6-3,		98				
79	※※　※※	遊休農地（畑）	三和上恋塚6-5,		131				
80	※※　※※	遊休農地（畑）	三和上恋塚7-1,		143				
81	※※　※※	遊休農地（畑）	三和上恋塚7-2,		284				
82	※※　※※	遊休農地（畑）	三和上恋塚7-4,		122				
83	※※　※※	遊休農地（畑）	三和上恋塚7-5,		28				
84	※※　※※	遊休農地（田）	三和上恋塚7-10,		101				
85	※※　※※	保全管理（田）	三和上恋塚8-3,	1,542					
86	※※　※※	遊休農地（田）	三和上恋塚8-4,	4,987			有		
87	※※　※※	遊休農地（田）	三和上恋塚8-5,	4,773			有		
88	※※　※※	田	三和上恋塚9-4,	199					
89	※※　※※	田	三和上恋塚10-3,	2,465					
90	※※　※※	田	三和上恋塚10-4,	1,189					
91	※※　※※	田	三和上恋塚10-13,	1,365					
92	※※　※※	田	三和上恋塚18-2,	3,409		3,409	有	平坦	
93	※※　※※	遊休農地（田）	三和上恋塚44-1,	1,127		1,127			
94	※※　※※	遊休農地（田）	三和上恋塚45,	1,140		1,140			
95	※※　※※	畑	三和上恋塚54-2,	268		268			
96	※※　※※	畑	三和上恋塚56-2,	177		177			

3. 貸付、売渡希望の農地

No.	出し手の氏名	地目	地名、地番、大字、字、集落番号	貸付け等の区分（㎡）			農地中間管理機構への貸付けを予定	傾斜	備考
				貸付	意向確認中	売渡			
97	※※　※※	遊休農地（畑）	三和上恋塚67-2,		124				
98	※※　※※	遊休農地（畑）	三和上恋塚67-3,		107				
99	※※　※※	遊休農地（畑）	三和上恋塚67-5,		2,821				
100	※※　※※	不作付地（田）	三和上恋塚69-1,	2,693		2,693			
101	※※　※※	畑	三和上恋塚69-1,	304		304			
102	※※　※※	田	三和上恋塚69-2,	1,741		1,741			
103	※※　※※	保全管理（畑）	三和下恋塚136-1,	515		515			
104	※※　※※	保全管理（畑）	三和下恋塚136-4,	4,441		4,441			
105	※※　※※	保全管理（畑）	三和下恋塚137-1,	486		486			
106	※※　※※	保全管理（畑）	三和下恋塚140-1,	5,348		5,348			
107	※※　※※	田	笹舘市原100-1,	1,101		1,101			
108	※※　※※	田	笹舘市原101,	1,500		1,500			
109	※※　※※	田	笹舘市原102,	3,937		3,937			
110	※※　※※	保全管理（田）	笹舘市原103-1,	2,096		2,096			
111	※※　※※	保全管理（田）	笹舘市原126-1,	1,554		1,554			
112	※※　※※	保全管理（田）	笹舘市原126-4,	263		263			
113	※※　※※	保全管理（田）	笹舘市原284,	1,212		1,212			
114	※※　※※	田	笹舘市原288,	57		57			
115	※※　※※	田	笹舘市原293-1,	81		81			
116	※※　※※	田	笹舘市原293-2,	344		344			
117	※※　※※	保全管理（田）	笹舘市原294,	1,468		1,468			
118	※※　※※	保全管理（田）	笹舘市原296,	1,209		1,209			
119	※※　※※	田	笹舘市原297-1,	410		410			
120	※※　※※	保全管理（田）	笹舘市原298,	2,170		2,170			
121	※※　※※	保全管理（田）	笹舘市原299-1,	1,848		1,848			
122	※※　※※	保全管理（田）	笹舘市原303,	610		610			
123	※※　※※	保全管理（田）	笹舘市原304,	1,429		1,429			
124	※※　※※	保全管理（田）	笹舘市原306,	691		691			
125	※※　※※	遊休農地（畑）	笹舘福山27-1,		1,757				
126	※※　※※	樹園地	笹舘福山95-1,			13,276			
127	※※　※※	遊休農地（畑）	笹舘福山193,		199				
128	※※　※※	遊休農地（畑）	笹舘福山195,		91				

3. 貸付、売渡希望の農地

No.	出し手の氏名	地目	地名、地番、大字、字、集落番号	貸付け等の区分（㎡）			農地中間管理機構への貸付けを予定	傾斜	備考
				貸付	意向確認中	売渡			
129	※※　※※	保全管理（田）	笹舘福山221-1,	1,054		1,054	有	平坦	
130	※※　※※	保全管理（田）	笹舘福山221-2,	1,090		1,090	有	平坦	
131	※※　※※	保全管理（田）	笹舘福山222-1,	1,547		1,547	有	平坦	
132	※※　※※	保全管理（田）	笹舘福山222-2,	1,074		1,074	有	平坦	

4. 中心経営体の確保状況

中心経営体は十分確保されている/中心経営体はいるが十分ではない/中心経営体がいない

5. 将来の農地利用のあり方

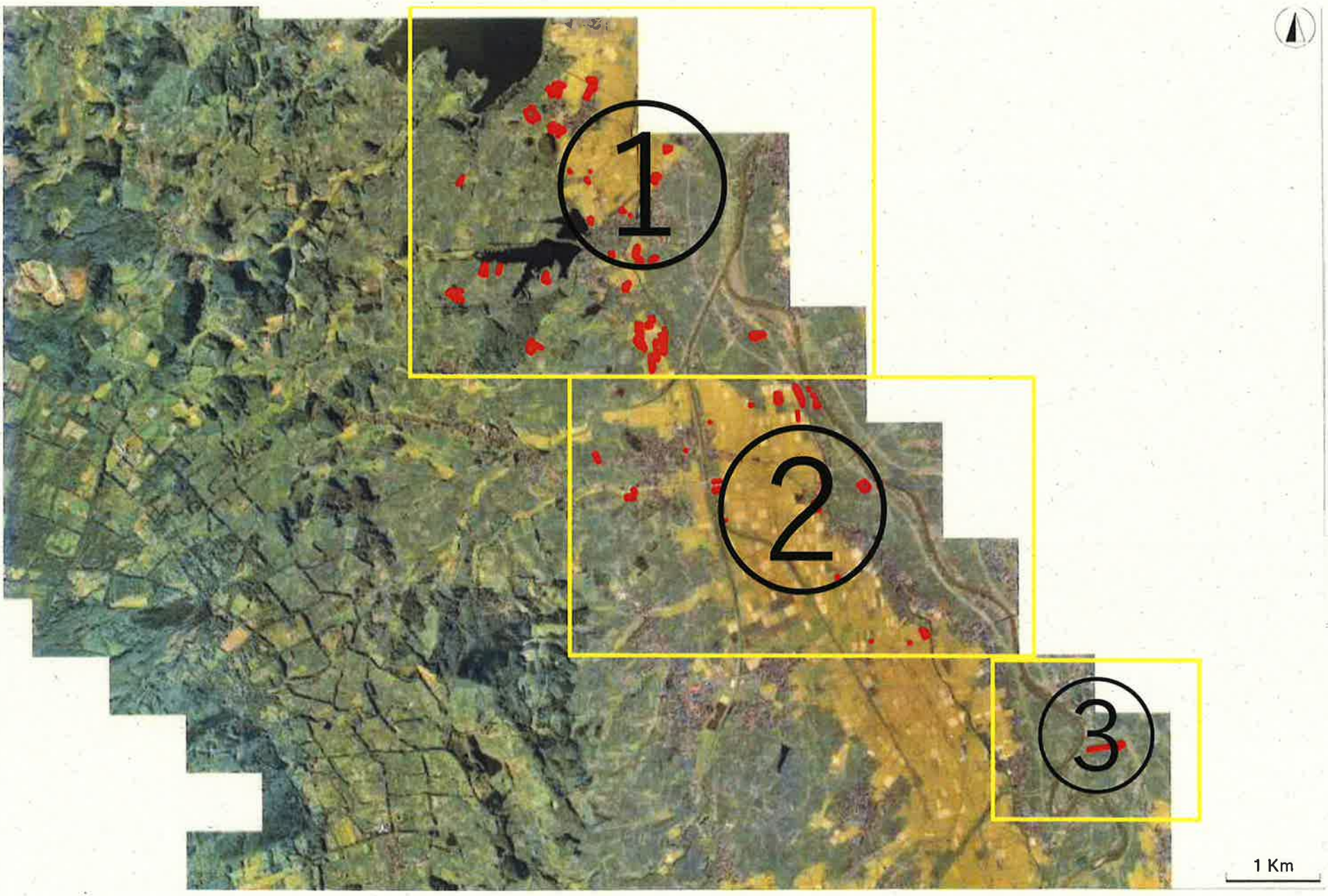
取組事項	対応	
担い手に集積・集約化する	○	農地利用集積の定量的な目標について 現在の集積(所有)面積:286.6ha 将来の目標面積:456.1ha(H33)
担い手の分散錯圃を解消する	○	
新規参入を促進して、新規参入者に集積・集約化する	○	
耕作放棄地を解消する	○	
その他[右欄に自由に記載]	○	

6. 5についての農地中間管理機構の活用方針

取組事項	対応	
地域の農地所有者は、原則として農地中間管理機構に貸し付ける	○	取組について 中心経営体、農業委員、農地利用最適化推進委員により、離農などを考えている人の農地状況等を確認し、適切に貸付される可能性を判断した上で、農地中間管理機構の活用を勧める。
農業をリタイア・経営転換する人は、原則として農地中間管理機構に貸し付ける	○	
担い手の分散錯圃を解消するため利用権を交換しようとする人は、原則として農地中間管理機構に貸し付ける	○	
その他[右欄に自由に記載]	○	

7. 今後の地域農業のあり方

認定農業者（法人も含む）、集落営農組織、農業後継者、新規就農者等の多様な担い手を中心となる経営体と位置づけることにより、それ以外の農業者からの農地集積を円滑に進め、りんごと米の二大作目に加え、野菜等の導入を推進し、個別の農業経営や地域農業の維持・活性化を図る。


1
2
3
1 Km